

第五次東松山市総合計画
後期基本計画

3か年実施計画書
(令和6年度～令和8年度)

住みたい、働きたい、訪れたい
元気と希望に出会えるまち 東松山

令和6年4月
東松山市

目 次

1. 3か年実施計画の概要	1
2. 3か年実施計画の位置づけと期間	1
3. 施策体系図	2
4. 財政見通し	5
5. 東松山市行政改革の基本方針	6
6. 3か年実施計画書の見方	9
7. 3か年実施計画(令和6年度～令和8年度)	
1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～	12
2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～	44
3 環 境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～	80
4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～	98
5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～	136
6 協 働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～	156

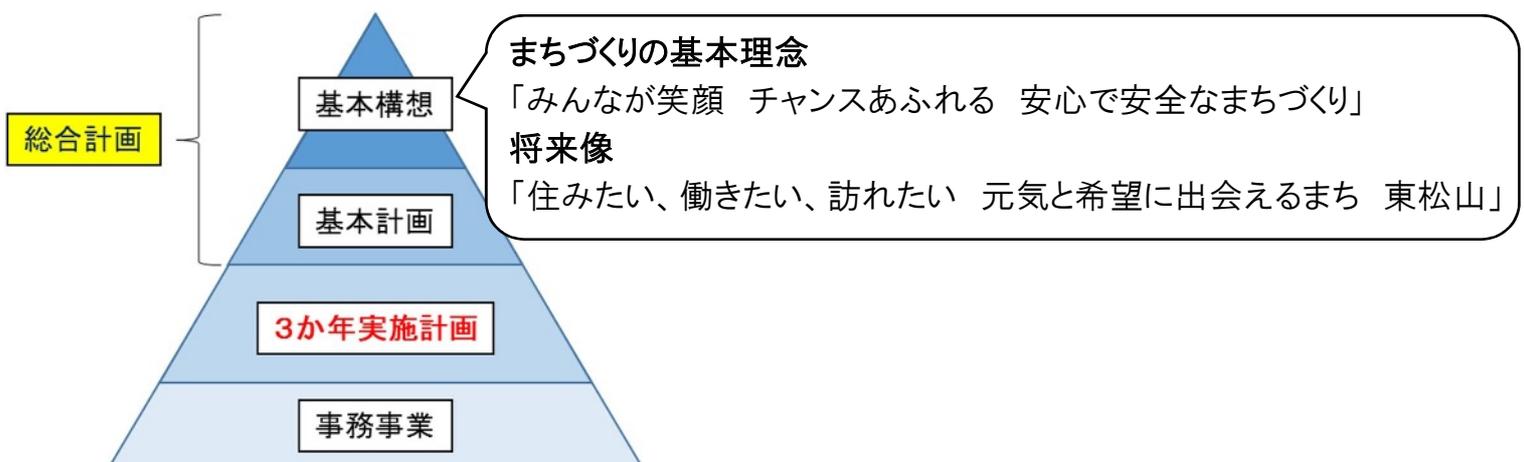
1. 3か年実施計画の概要

3か年実施計画は、東松山市の最上位計画である「第五次東松山市総合計画」に示された将来像「住みたい、働きたい、訪れたい 元気と希望に出会えるまち 東松山」の実現のために、基本計画で示された施策を具体化するもので、中期的な展望により各施策・事業を効率的・効果的に実施するために作成するものです。

この3か年実施計画書に基づいて予算を編成し、毎年ローリング方式(※)で事業を見直すことから、翌年度以降の計画については、財政状況や社会状況に応じて変更等することもあります。

※ローリング方式・・・実施計画の内容と実績の違いを検証し、環境などの変化にあわせた施策・事業の部分的な見直し・修正を定期的に行う手法

2. 3か年実施計画の位置づけと期間



基本構想(平成28年度～令和7年度)

目指すべきまちの将来像を示し、取り組むべき施策の柱を定め、10年間のまちづくりの方向性を明確化する構想。

後期基本計画(令和3年度～令和7年度)

基本構想に掲げるまちの将来像を実現していくための施策・取組を体系的に示した計画。

3か年実施計画(令和6年度～令和8年度)

基本計画で示した、施策・取組を実施するための3年間の計画。社会情勢等により毎年度見直す。

3. 施策体系図

まちづくりの柱	目指すべきまちの姿	分野別テーマ	基本施策		施策
1【子ども】 子どもたちが健やかに成長する 学びのまち	きめ細かな支援と地域が見守る環境の中で、子どもたちが健やかに育つ子育てが楽しいまち	1-1 子育て支援の充実	1-1-1	安心で楽しい子育て環境づくり	①子育て支援の充実 ②子育て相談・情報提供の充実 ③児童虐待・DVなどへの対応 ④子育て家庭への経済的支援
			1-1-2	青少年の健全育成と若者の支援	①非行防止の取組の充実や有害環境の排除 ②若者支援の充実や次代の親の育成
	多様な家庭環境に対応し、子どもたちを安心して育てられるまち	1-2 乳幼児期における支援の充実	1-2-1	乳幼児期における支援の充実	①就学前の教育・保育の充実 ②多様な保育サービスの提供 ③食育の推進 ④歩育の推進
			1-3-1	学校教育の充実	①確かな学力の確立 ②社会性が身に付く教育の実践 ③教員の資質・能力の向上 ④相談体制の充実
	学校・家庭・地域の協力のもと、子どもたちが学び育つまち	1-3 学校教育の充実	1-3-2	教育環境の整備	①安心して快適な学習環境づくり ②地域に根ざした学校づくり ③学校給食の充実
			2-1-1	健康づくりの推進	①ウォーキングによる健康づくりの推進 ②健康づくりと疾病予防の取組 ③歯科口腔保健の推進 ④食育の推進 ⑤がん検診等の推進 ⑥感染症対策の充実
2【健康福祉】 誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち	毎日の健康づくりにより、生涯を通じて元気に暮らせるまち	2-1 健康づくりの推進	2-1-1	健康づくりの推進	①ウォーキングによる健康づくりの推進 ②健康づくりと疾病予防の取組 ③歯科口腔保健の推進 ④食育の推進 ⑤がん検診等の推進 ⑥感染症対策の充実
	病院間や病院と関連機関との連携が進み、必要な医療が受けられるまち	2-2 保健・医療の充実	2-2-1	保健・医療体制の充実	①医療・福祉・介護の連携強化 ②医療機関同士の連携強化 ③かかりつけ医の普及と適切な医療機関情報の提供
			2-2-2	市民病院の充実	①診療体制の充実と連携・機能分化の推進 ②経営の適正化の推進 ③医療と介護分野との連携推進 ④施設及び各種医療機器の安全性と性能の向上
	地域の支え合いが進み、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまち	2-3 地域福祉と社会保障の充実	2-3-1	地域福祉の推進	①地域社会のネットワーク化の推進 ②関係団体の活動支援 ③地域福祉の担い手の育成 ④権利擁護の推進
			2-3-2	社会保障の充実	①生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度の適正な運営 ②国民健康保険制度の安定的運営 ③後期高齢者医療制度の安定的運営
	高齢者がいきがいを持ち、元気に暮らせるまち	2-4 高齢者福祉の充実	2-4-1	高齢者支援の充実	①いきがいづくりと社会参加の推進 ②健康づくりと介護予防の推進 ③認知症施策の推進 ④介護保険制度の適正な運営
	障害の有無にかかわらず、個性と能力を発揮し自分らしく安心して暮らせるまち	2-5 障害者福祉の充実	2-5-1	障害者支援の充実	①全ての市民がともに暮らす社会の実現 ②障害者に対する生活支援の充実 ③障害者の就労支援の充実

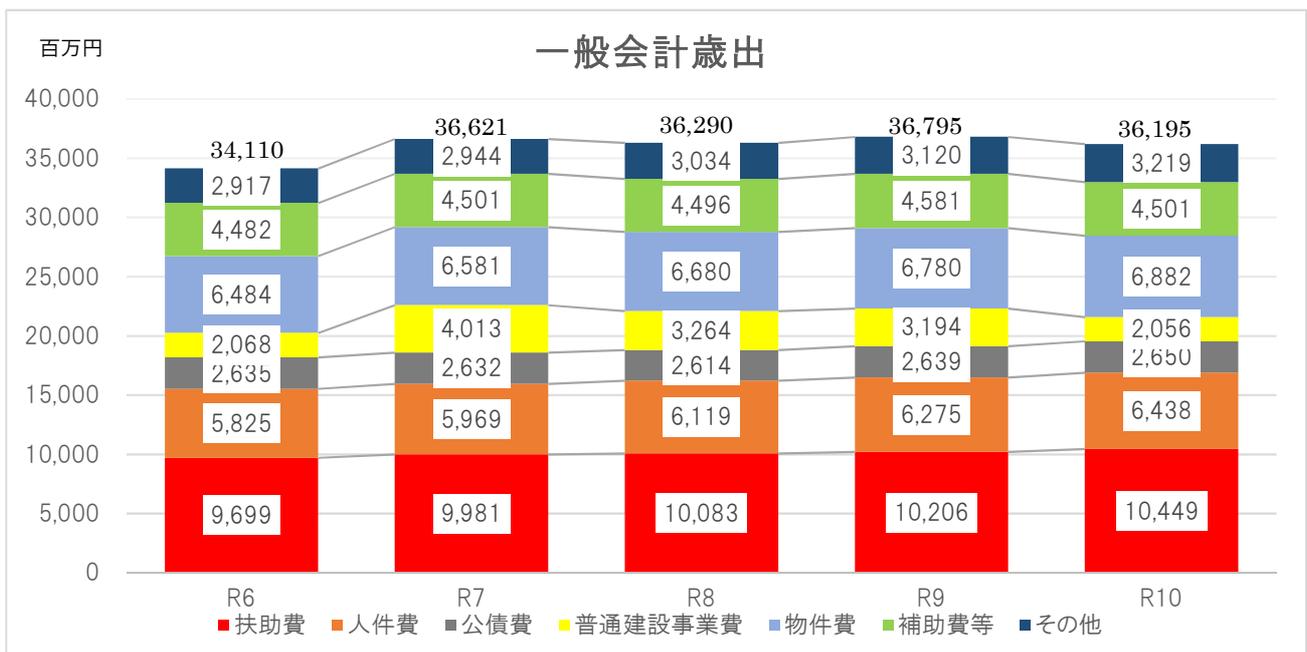
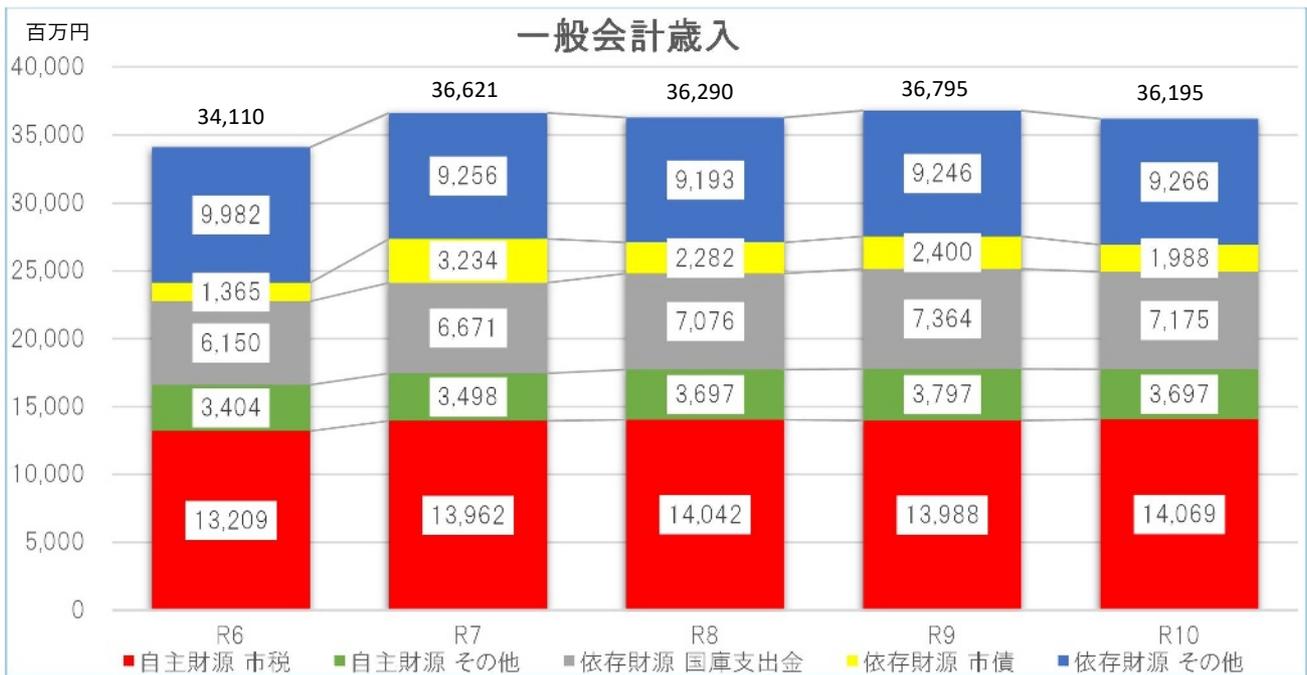
3 自然と調和する 【環境】 環境未来・エコのまち	生活環境を保全し、快適に生活できるまち	3-1 良好な地域環境の保全	3-1-1	良好な地域環境の保全	①地球温暖化対策の推進 ②環境に対する市民意識の向上 ③快適な生活環境の確保
	里山、親水空間など憩いの場の整備が進み、潤いあるみどりがあふれるまち	3-2 自然に親しむ空間づくりの推進	3-2-1	自然に親しむ空間整備の推進	①緑と水の保全と活用 ②自然と親しむ環境整備 ③生態系の保全による自然環境の維持
	一人一人が身近な環境問題に取り組む、資源循環型のまち	3-3 循環型社会の構築	3-3-1	資源循環の推進	①ごみの減量とリサイクルの推進 ②一般廃棄物処理の方向性の明確化 ③災害廃棄物処理の体系化
4 快適に暮らせる 【生活基盤】 安全のまち	防災力を強化し、安心して安全に暮らせるまち	4-1 防災・減災対策の充実	4-1-1	防災・減災のまちづくり	①災害に対する備えの充実と地域防災力の強化 ②令和元年東日本台風からの復興と災害に強いまちづくり ③防災に対する意識の向上 ④危機管理体制の強化 ⑤地域防災拠点の機能強化と災害対応の充実 ⑥感染症流行時の危機管理
	市街地の利便性や安全性が向上した、快適で住みよいまち	4-2 安全で快適なまちづくりの推進	4-2-1	計画的なまちづくりの推進	①持続可能なまちづくりの推進 ②東松山駅周辺の整備 ③市街地の整備 ④快適で住みよい住宅の推進 ⑤質を高める公園整備の推進 ⑥持続可能な公共交通ネットワークの形成・維持
	道路や上下水道などのインフラが整い、快適に暮らせるまち	4-3 道路と上水道及び河川・下水道の整備	4-3-1	道路の整備と維持管理	①安全で快適な道路の整備と維持管理 ②橋梁の強靱化と適正な維持管理 ③歩行者の安全対策
			4-3-2	上下水道の整備	①水道水の安定供給 ②下水道の整備と維持管理 ③合併処理浄化槽への転換の促進
			4-3-3	河川の整備	①河川の計画的な整備による雨水対策 ②河川、水路、池沼の適正な維持管理 ③雨水浸水対策の推進
交通安全や防犯意識が高く、交通事故と犯罪が少ないまち	4-4 交通安全・防犯対策の推進	4-4-1	交通安全・防犯対策の推進	①交通安全意識の啓発 ②防犯設備の整備と防犯意識が高いまちづくり	

5 【活性化】 元気で活力のある にぎわいのまち	安全な農産物づくりとブランド化が進み、収益性の高い農業が営まれるまち	5-1 農業の振興	5-1-1	農業の振興	①農業生産基盤の整備 ②農業の担い手の育成・確保 ③農畜産物のブランド化と収益性の高い農業の実現 ④地産地消の推進と関連産業の活性化
	中心市街地ににぎわいと活気があふれるまち	5-2 商業の活性化	5-2-1	商業の振興	①商店街活性化の促進 ②商工業者への支援 ③経営基盤安定化への支援
	産業が元気で、安心して働き続けられるまち	5-3 産業振興と就労支援の充実	5-3-1	産業振興と就労支援の充実	①強みを生かした企業誘致の推進 ②既存企業への支援の充実 ③創業に対する支援の充実 ④勤労者・就労支援の充実
	戦略的なPRや観光資源の連携により、多くの観光客が訪れるまち	5-4 観光の振興	5-4-1	観光の振興	①地域資源を活用する ②観光資源をつなぐ ③観光情報を届ける ④地元観光を楽しむ
6 【協働】 人と地域が つながる 支え合いのまち	市民、事業者、行政がお互い対等な立場で協力し合い、特色ある取組を進めるまち	6-1 協働によるまちづくりの推進	6-1-1	市民参加の促進	①自治会やハートピアまちづくり協議会を中心とする各地区による地域活動の推進 ②災害や感染症を踏まえた地域活動の継承と発展
	市民一人一人の人権が尊重され、いきいきと幸せに生活できるまち	6-2 人権・平和意識の高揚	6-2-1	人権意識の高揚	①人権意識の向上 ②人権教育の推進 ③男女共同参画社会の推進
			6-2-2	平和意識の高揚	①平和意識の醸成 ②戦時体験の継承
	生涯にわたり学習やスポーツに親しみ、いつまでも健康で心豊かに暮らせるまち	6-3 生涯学習・生涯スポーツの推進	6-3-1	生涯学習の推進	①社会教育の充実と自主的な学習の推進 ②図書館の充実
			6-3-2	生涯スポーツの推進	①日本スリーデーマーチの充実とウォーキングの推進 ②スポーツを楽しむ環境づくりの推進 ③ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
	文化財の保全・活用や自主的な文化芸術活動が進んだまち	6-4 文化・芸術の振興	6-4-1	文化・芸術の振興	①文化・芸術活動の促進 ②歴史継承の推進 ③国際交流の推進
			6-4-2	文化財保護	①文化財の保護と継承 ②文化財の啓発と活用
多様なニーズに応える、健全で持続可能な行財政運営のまち	6-5 健全な行財政運営	6-5-1	健全な行財政運営	①健全な財政運営と効果的な予算執行 ②広報広聴の充実による情報共有 ③公共施設の適正な維持管理の推進 ④適材適所の人事管理と人材育成	

4. 財政見通し

本市の財政状況は、令和10年度までに直ちに危険な状況に陥ることはないものと考えられますが、今後は、歳入の根幹をなす市税収入がほぼ横ばいとどまるのに対し、少子高齢化の進展等による社会保障関連経費や、老朽化の進む公共施設の維持補修費等の増加、また、物価高騰に伴う物件費の増加が見込まれるなど、厳しさが増すものと考えられます。

これらのことを踏まえ、引き続き、大規模事業や新たな行政需要に的確に対応するために事業の選択と集中を行い、最少の経費で最大の効果を挙げることを念頭に、着実かつ果敢に活力あるまちづくりを展開していきます。



5. 東松山市行政改革の基本方針

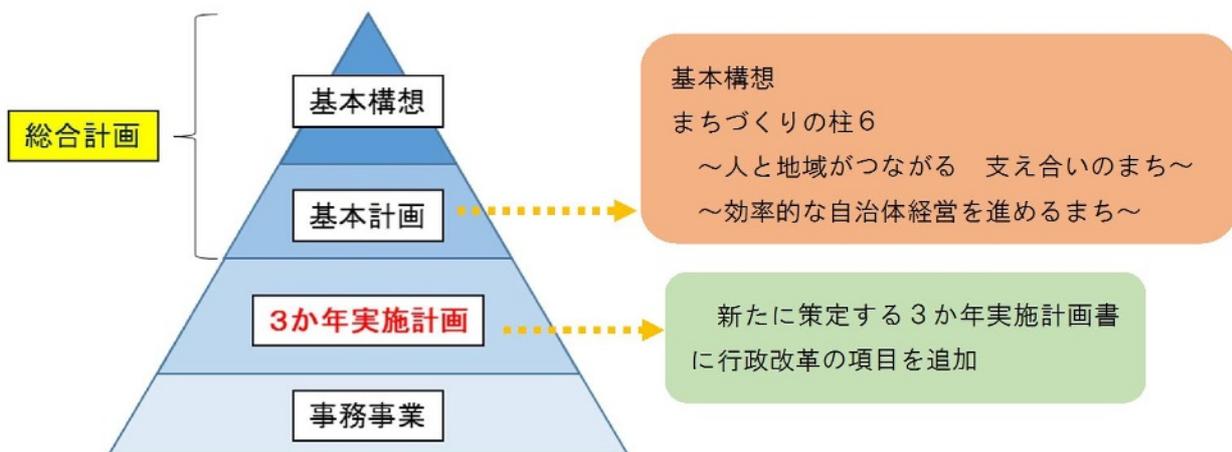
東松山市行政改革の基本方針

1. 趣旨

本市では、昭和 60 年に東松山市行政改革大綱を策定して以来、効率的な行政運営と市民サービスの向上を目指して、継続的に行政改革に取り組んできました。平成 23 年度から平成 27 年度を計画期間とした第五次東松山市行政改革大綱では、「市民満足度の向上と地域力・市民力の結集」、「財政基盤の強化による持続可能なまちづくり」、「効率的でスリムな行政運営」を改革の柱とし、12 の施策方針を掲げ、行政改革を進め、市民との協働体制の確立や行財政運営の健全化、行政の効率的な運営を図るための取組など、実施項目のほぼ全てにおいて計画通りに進み、一定の成果を上げてきました。

しかしながら、多くの自治体と同様、本市においても、少子高齢化の影響などにより厳しい財政状況が続くことが予想される中、子育て、教育、福祉などそれぞれの分野で住民ニーズの多様化・複雑化が進んでいます。また、高度経済成長期に整備した道路・橋梁をはじめとするインフラ等の老朽化も進んでおり、今後も質の高い行政サービスを効率的かつ効果的に提供するためには、引き続き、行政改革を進めることはもとより、限られた財源・人材を最大限に活用し、市民や地域と協働してまちづくりを進めていく視点が重要となります。

【第五次東松山市総合計画と行政改革】



2. 3つの改革の視点

第五次東松山市行政改革大綱の取組と成果をさらに広げるため、次の3つの視点で行政改革を推進します。

視点Ⅰ 健全な財政運営の推進

市税をはじめとする自主財源を確保し、財政基盤の強化と健全で安定した財政運営のため、市税の収納率の向上や、積極的な企業誘致、補助金や公共料金の見直しに取り組みます。

また、公共施設の適正な維持管理のための計画的な公共施設の改修・修繕の実施、公営企業の改革・経営健全化に取り組みます。

- 推進項目 1 地域経済循環の推進
- 推進項目 2 計画的な土地利用の推進
- 推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント
- 推進項目 4 補助金・公共料金の適正化
- 推進項目 5 健全な公営企業経営

視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

社会経済情勢の変化や新たな市民ニーズに即応した行政課題に対応できるよう、効率的な組織と事務分掌を目指します。

また、職員の意識改革として、職員提案制度を実施し、さらに職場研修や職場外研修の推進、自己啓発の支援を行い、人材の育成と組織の活性化を図ります。

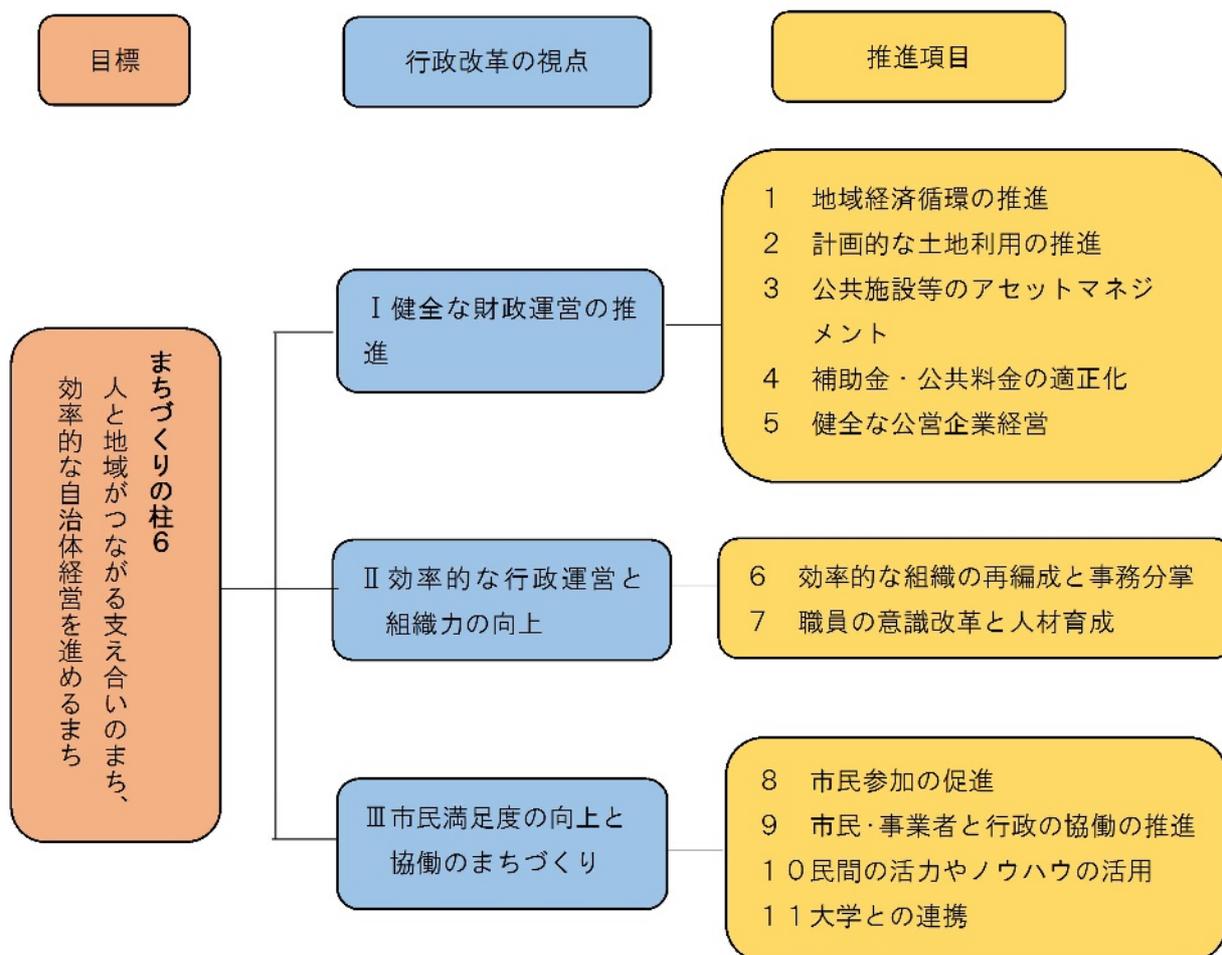
- 推進項目 6 効率的な組織の再編成と事務分掌
- 推進項目 7 職員の意識改革と人材育成

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

多様化する市民ニーズを的確に把握し、より効率的かつ効果的に質の高い行政サービスを提供するため、市民意識調査やパブリックコメントを実施するほか、指定管理者制度等による民間委託を推進します。

また、自治会やハートピアまちづくり協議会を中心とする各地区による地域活動や、大学と連携した事業の実施により、市民参画・協働の視点を持った取組を促進します。

- 推進項目 8 市民参加の促進
- 推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進
- 推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用
- 推進項目 11 大学との連携



3. 基本方針により目指す方向性

平成28年度を始期とする第五次東松山市総合計画では、まちづくりの柱6【協働】の分野で、「人と地域がつながる支え合いのまち」と「効率的な自治体経営を進めるまち」を目指としています。

今後は、総合計画に基づき策定する3か年実施計画書に「行政改革の視点」を設定し、職員が行政改革を意識する機会を増やし、事務の効率化につなげます。

基本計画の進行管理を実施する際には、行政改革の取組内容や実績について分析を実施し、さらに効果的に行政改革を推進し、総合計画で掲げた将来像「住みたい、働きたい、訪れたい 元気と希望に出会えるまち東松山」を実現していきます。

6. 3か年実施計画書の見方

3か年実施計画書は、①後期基本計画において掲げている施策②行政改革の視点③施策を構成する事務事業の概要・目的④事務事業の達成度を測るための指標⑤各年度において実施する取組を示した年度別計画から構成されています。

- 6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～
 6-5 健全な行財政運営
 6-5-1 健全な行財政運営



施策①【健全な財政運営と効果的な予算執行】								
自主財源の確保に取り組むとともに、市債への依存度抑制に取り組みます。経常的支出の抑制や事務事業の必要性や優先順位を踏まえた選択、公共施設の在り方の見直しを通じた歳出の抑制に取り組みます。								
指標	経常収支比率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	96.4 (実績)	96.4 88.4	96.2 未定	96.2	96.2	96.2
事務事業	事業名	※注1	事業区分	会計区分	担当課			
	(1) 政策推進事業		継続	一般	政策推進課			
	(2) ふるさと納税推進事業		継続	一般	政策推進課			

①

行政改革の視点	
視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上	推進項目6 効率的な組織の再編成と事務分掌
【説明】 多様化、専門化する市民ニーズや行政課題に、迅速かつ確に対応できるよう組織・機構の適宜見直しを実施します。	

②

事業名	(1) 政策推進事業	担当課	政策推進課					
事業の概要・目的	市制全般に関する提案及び事務事業等に関する業務改善の実施を広く職員に奨励することにより、職員の意識改革及び組織の活性化を図り、行政運営の効率化及び市民サービスの向上に寄与する取組を推進する。							
評価指標	職員提案制度ティアン件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	13 (実績)	- 9	- 8	8 5	8	8
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・職員提案制度【ティアン】の募集および実施に向けた調整 ・職員提案制度【カイゼン】の募集および優秀事例の周知 ・市制施行70周年事業の実施	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 1,237千円	計画額 1,237千円	計画額 1,237千円					

③

④

⑤

事業名	(2) ふるさと納税推進事業	担当課	政策推進課					
事業の概要・目的	ふるさと納税制度を活用した寄附額の増加を図り財源の確保に努めるとともに、返礼品として特産品等をPRすることにより、東松山市の認知度向上を図る。							
評価指標	ふるさと納税寄附額 (千円)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	11,826 (実績)	- 13,911	- 72,936	100,000 182,709	200,000	220,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・新規返礼品の開拓 ・新規ポータルサイトの追加 ・楽天ポータルサイトにおける広告の運用	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 97,620千円	計画額 110,000千円	計画額 120,000千円					

①	<p>当該施策の概要、指標および施策を構成する事務事業を記載しています。 指標のR5実績値は原則として、本計画の作成時期に把握できる令和5年12月末日時点の数値を記載しています。 施策を構成する事務事業について、下段の実施計画を作成し、事業を推進します。</p>
※注1	<p>事業区分…「新規／継続」のいずれかを選択しています。令和6年度から新たに取り組む事務事業を「新規」、前年度に引き続き取り組む事務事業を「継続」としています。 会計区分…「一般／特別／企業」のいずれかを選択しています。</p>
②	<p>行政改革の視点は、9ページの「東松山市行政改革の基本方針」から項目を選定しています。</p>
③	<p>当該事務事業の概要および目的を記載しています。 具体的な取組の内容は、下段の「年度別計画」欄に記載します。</p>
④	<p>事務事業の達成度を測るため、評価指標を設定しています。 指標の方向性を「↑／→／↓／－」のいずれかから選択し、年度ごとの目標値(上段)および実績値(下段)を記載しています。 ※「現状値」は、後期基本計画策定時点のR2実績値を記載しています。 ※R5実績値は、原則として本計画の作成時期に把握できる令和5年12月末日時点の数値を記載しています。</p>
⑤	<p>年度ごとに実施する主な取組を記載しています。 ≪「予算額」と「計画額」について≫ 「予算額」…令和6年度当初予算に計上している予算の金額を記載しています。 「計画額」…令和7・8年度に記載している計画額は、現状から見込まれる想定の実業費であり、予算額として確定したものではありません。</p>

まちづくりの柱1(子どもの分野)

子どもたちが健やかに成長する 学びのまち

子育てしやすい環境整備や乳幼児期、小・中学校における教育の充実を図るとともに、子どもたちが地域の中で健やかに成長する環境を整えることで、元気な子どもが育つ学びのまちを目指します。



1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-1 子育て支援の充実

1-1-1 安心で楽しい子育て環境づくり



施策①【子育て支援の充実】

「子育て・親育ち」の支援を充実し、楽しく子育てができる環境を整えます。地域子育て支援拠点事業の更なる充実や多様な子育て支援ニーズに対応したサービスの充実に取り組みます。

指標	子育て環境が整っていると感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	35.6 (実績)	-	34.1	-	34.7	-

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(2) 子ども・子育て支援事業	継続	一般	こども支援課
(3) ファミリーサポートセンター事業	継続	一般	こども支援課
(4) 地域子育て支援拠点補助事業	継続	一般	こども支援課
(5) 放課後子ども教室事業	継続	一般	こども支援課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 市民サービス向上のため、市民団体と協働して各種イベントを開催するなど民間活力を活用します。

事業名	(1) 子育て支援センター事業	担当課	こども支援課					
事業の概要・目的	0歳から3歳までの乳幼児およびその保護者の子育てを支援する地域の拠点である子育て支援センターソレ・マレにおいて、①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、援助の実施、③地域の子育て関連情報の提供、④子育て及び子育て支援に関する講習等の月1回以上の実施を行う。							
評価指標	子育て支援センター利用者アンケートにおける満足度 (%)	方向性 ↗	現状値 92 (実績)	R3 -	R4 -	R5 98.5	R6 99	R7 99.5
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・ひろば事業の実施 ・つどい事業の実施 ・相談事業の実施 ・情報提供事業の実施 ・照明設備の更新	・照明設備の更新を除く令和6年度の取組を継続		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 62,870千円	計画額	55,824千円	計画額	61,406千円			

事業名	(2) 子ども・子育て支援事業	担当課	こども支援課					
事業の概要・目的	子育て家庭に対する子育て支援を推進するために、2名の子育てコンシェルジュを配置し、子育てに悩む家庭からの相談に対応する。また、在宅で子育てをしている保護者の育児負担軽減を目的としたリフレッシュケット事業や、乳児健診時と3歳児健診時に絵本をプレゼントするブックスマイル事業を通じて、楽しく子育てができる環境を整える。乳幼児とその保護者や小学生を対象に、各市民活動センターでのイベントや春・夏休み中のイベント開催を通じて、安心・安全な親子の交流の場を提供し、多様な子育て支援のニーズに対応する。							
評価指標	子育て環境が整っていると感じる市民の割合 (%)	方向性 ↗	現状値 35.6 (実績)	R3 -	R4 -	R5 -	R6 34.7	R7 -
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・オンラインを含むコンシェルジュ相談 ・リフレッシュケット事業の推進 ・ブックスマイル事業の継続実施 ・各種イベントの実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 17,131千円	計画額	18,844千円	計画額	20,728千円			

事業名	(3) ファミリーサポートセンター事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	安心して子育てができるよう、子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）と子育てのお手伝いをしたい人（協力会員）が会員となり、双方の合意のもと、お子さんの預かり等を行う会員組織の有償ボランティア活動。センターは、利用会員の援助内容や要望に対応できる協力会員を紹介し、安心した援助活動の支援を行う。							
評価指標	市内在住協力会員数(人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	70 (実績)	- 61	- 61	60 55	62	64
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・委託による事業の実施		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	4,149千円	計画額	4,564千円	計画額	5,020千円		

事業名	(4) 地域子育て支援拠点補助事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	市内の地域子育て支援拠点5か所（まつやま保育園子育て支援センター、子育て支援センターソーレ・マーレ、仲良し保育園子育てひろば、東松ままごとあそびの会）のうち、民間運営の2園（仲良し保育園子育てひろば、東松ままごとあそびの会）に対して事業補助金を交付することで、その地域における乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所として、子育てについての相談や情報の提供、助言その他の援助を行う。							
評価指標	地域子育て支援拠点利用者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	32,370 (実績)	- 40,728	- 44,041	45,000 37,880	45,050	45,100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・拠点会議の実施 ・交流、相談等の事業実施		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	15,308千円	計画額	16,839千円	計画額	18,523千円		

事業名	(5) 放課後子ども教室事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	小学校の余裕教室を活用した「安全・安心なこどもの居場所づくり」として、地域の方々の参加と協力も得ながら、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等のプログラム（学び・体験・交流・遊び）を実施する。							
評価指標	放課後子ども教室利用者アンケートにおける満足度（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	99.5 (実績)	- 98.3	- 97.8	98.3 98.3	98.5	99
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・コーディネーターや学校と連携しながら教室運営を行う。 ・市内11校で実施		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	13,437千円	計画額	14,781千円	計画額	16,259千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-1 子育て支援の充実

1-1-1 安心して楽しい子育て環境づくり



施策②【子育て相談・情報提供の充実】

多様化する子育て相談にきめ細かに対応し、切れ目のない支援に取り組むとともに、子育てハンドブックなどの有効活用により、子育て中のママ・パパをサポートします。

指標	子育てコンシェルジュ相談件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7	
		↗	187 (実績)	200 296	210 306	220 294	230	240	
事業名	事業区分	会計区分	担当課						
事業業務 (1)	子ども・子育て支援事業	継続	一般	こども支援課					

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 相談支援体制の構築を図り、子育てに悩みを抱える家庭が気軽に相談できる環境を整えます。

事業名	(1) 子ども・子育て支援事業	担当課	こども支援課					
事業の概要・目的	子育て家庭に対する子育て支援を推進するために、2名の子育てコンシェルジュを配置し、子育て支援センターソレ・マーレやオンラインで子育てに悩む家庭からの相談に対応する。							
評価指標	子育て環境が整っていると感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	35.6 (実績)	- -	34.1 35.8	- -	34.7	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・ソレ・マーレでの相談 ・オンライン相談	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 4,504千円	計画額	4,954千円	計画額	5,449千円			

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-1 子育て支援の充実

1-1-1 安心して楽しい子育て環境づくり



施策③【児童虐待・DVなどへの対応】

「こども家庭センター」を設置し、関係機関等との連携強化や専門職の増員を図り、児童虐待の未然防止と早期発見、早期対応に取り組みます。

指標	体験型子育て練習講座受講者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	47 (実績)	55	60	65	70	75
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1) 児童相談事業	継続	一般	こども支援課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 関係機関と連携して、こどもに関する総合相談を実施し、児童虐待の予防を図る。

事業名	(1) 児童相談事業	担当課	こども支援課					
事業の概要・目的	令和6年4月1日から、子育て世代包括支援センター（母子保健）と子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）の設立の意義や機能は維持した上で、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関として「こども家庭センター」を設置し、こどもに関する総合相談窓口として位置付ける。児童虐待事案の早期発見・予防に対応する。							
評価指標	DV等の児童虐待事案による児童の死亡件数（0件を維持）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	0 (実績)	-	-	0	0	0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・子育て世帯訪問支援事業の実施 ・子育て短期支援事業の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 899千円	計画額	989千円	計画額	1,088千円			

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-1 子育て支援の充実

1-1-1 安心して楽しい子育て環境づくり



施策④【子育て家庭への経済的支援】

児童手当やひとり親家庭等医療費などの適正な支給を継続するとともに、就学援助制度の実施や各種経済的支援制度の周知に取り組みます。

指標	高等職業訓練促進給付金支給者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	9 (実績)	10	12	14	16	18
事務事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	こども医療給付事業	継続	一般		こども支援課		
	(2)	ひとり親家庭等医療給付事業	継続	一般		こども支援課		
	(3)	児童扶養手当支給事業	継続	一般		こども支援課		
	(4)	児童手当等支給事業	継続	一般		こども支援課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 市民サービス向上のため、事業者と協働し、住民の利便性の向上に資する民間活力を活用します。

事業名	(1) こども医療給付事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	市内に居住する18歳年度末までのこどもが通院・入院をした場合、その医療費の保険診療に係る自己負担相当額を助成する。							
評価指標	小児医療体制が不十分と回答する市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	33.8 (実績)	-	-	40.0	39.5	39.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・こども医療費の県内現物給付化を継続して実施		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	401,963千円	計画額	442,159千円	計画額	486,375千円		

事業名	(2) ひとり親家庭等医療給付事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	ひとり親家庭や親がいないため、親に代わってそのこどもを育てている養育者家庭又は父母に一定の障害のある家庭の方が、通院・入院をした場合、その医療費の保険診療に係る自己負担相当額を助成する。							
評価指標	小児医療体制が不十分と回答する市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	33.8 (実績)	-	-	40.0	39.5	39.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・ひとり親家庭等医療費の県内現物給付化を継続して実施		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	21,690千円	計画額	23,859千円	計画額	26,245千円		

事業名	(3) 児童扶養手当支給事業				担当課	こども支援課		
事業の概要・目的	ひとり親家庭や親がいないため、親に代わってそのこどもを育てている養育者家庭又は父母に一定の障害のある家庭の方に手当を支給する。							
評価指標	子育て環境が整っていると感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	33.5 (実績)	-	34.1	-	34.7	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・ひとり親家庭等に対する各種手当の適正な支給		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	275,055千円	計画額	302,561千円	計画額	332,817千円		

事業名	(4) 児童手当等支給事業				担当課	こども支援課		
事業の概要・目的	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とし、こどもを養育している保護者に年齢やこどもの人数に応じて手当を支給する。							
評価指標	子育て環境が整っていると感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	33.5 (実績)	-	34.1	-	34.7	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・高校生への支給や第3子への手当の増額を行うなど、支援の拡充を行う		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	1,409,787千円	計画額	1,550,766千円	計画額	1,705,843千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-1 子育て支援の充実

1-1-2 青少年の健全育成と若者の支援



施策①【非行防止の取組の充実や有害環境の排除】

東松山モデル「つなぐ」の仕組みを実践するとともに、青少年の非行防止のための啓発活動を地域や関係機関と連携して推進します。

指標	少年人口1,000人当たりの刑法犯少年数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	2.3 (実績)	2.2	2.1	2.0	1.9	1.8
事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 青少年健全育成事業	継続	一般	こども支援課				
	(2) 児童相談事業	継続	一般	こども支援課				
	(3) 教育指導事業	継続	一般	学校教育課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 地域・学校・家庭が連携して青少年非行防止の啓発活動を実施し、市民と一体となった活動を促進します。

事業名	(1) 青少年健全育成事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	青少年非行防止啓発活動によって、青少年非行を未然に防止する。「愛の一声運動」や「朝のあいさつ運動」を通じて、関係機関と連携し、青少年の非行防止を推進し、人を思いやる心の醸成を図る。							
評価指標	愛の一声運動の実施件数（年10回以上を維持）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	0 (実績)	-	-	10	10	10
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・愛の一声運動 ・朝のあいさつ運動	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 791千円	計画額 870千円	計画額 957千円					

事業名	(2) 児童相談事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	家庭における児童の福祉について、生活習慣、家族関係に関すること、学校生活等に関することを家庭児童相談員が「こども家庭センター」などで相談指導を行う。							
評価指標	家庭児童相談員への相談件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	216 (実績)	-	-	200	230	250
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・こども家庭センターの運営 ・家庭児童相談員の配置	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 6,795千円	計画額 7,475千円	計画額 8,223千円					

事業名	(3) 教育指導事業		担当課	学校教育課				
事業の概要・目的	非行や薬物使用、ネットいじめなどのネットトラブルなどから子供たちを守るため、関係機関と連携した研修を実施し、児童生徒や保護者への啓発を行う。							
評価指標	研修会実施校数（全校）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	16 (実績)	-	-	16	16	16
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・非行防止教室や薬物乱用防止教室の実施 ・ネットトラブル防止教室の実施		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	152,949千円	計画額	153,900千円		計画額	154,800千円	

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-1 子育て支援の充実

1-1-2 青少年の健全育成と若者の支援



施策②【若者支援の充実や次代の親の育成】

地域の様々な活動への若者の参加を促すための取組を推進するほか、就労支援等の相談体制を充実します。成長段階に応じたキャリア教育を充実させるとともに、児童・生徒の発達段階に応じて男女の平等や相互の理解と協力について適切に指導を行います。

指標	地域活動へ参加している30歳代までの市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	26 (実績)	-	27	-	28	-
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
	(1) 青少年健全育成事業	継続	一般	こども支援課				
	(2) 教育指導事業	継続	一般	学校教育課				

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 各種イベントへの参加促進を図り、将来の夢や希望を発見し、キャリア教育の充実に繋がります。

事業名	(1) 青少年健全育成事業		担当課	こども支援課				
事業の概要・目的	市内小学3年生から中学3年生までの子どもとその保護者を対象として、親子ハイキングを実施。ハイキングを通じて、体験と達成感を感じる機会を提供するとともにアルピニスト大山光一氏から体験談等を聞き、青少年の夢の発見と実現の橋渡しを行う。							
評価指標	ふれあいハイキング参加率（定員に対する参加申込率） (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	-	-	70	72	74
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・ふれあいハイキングの実施	・令和6年度の取組を継続		・令和7年度の取組を実施				
	予算額 35千円	計画額 39千円	計画額 43千円					

事業名	(2) 教育指導実践事業		担当課	学校教育課				
事業の概要・目的	自然体験、職場体験、勤労・生産体験、社会奉仕体験や世代間交流を行うなど、家庭・地域・企業等と連携して、発達の段階に応じた様々な体験活動を進める。							
評価指標	スリーデーマーチ中学生ボランティアへの参加人数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	- (実績)	-	中止	320	336	340
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・日本スリーデーマーチにおける中学生ボランティア活動の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 152,949千円	計画額 153,900千円	計画額 154,800千円					

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-2 乳幼児期における支援の充実

1-2-1 乳幼児期における支援の充実



施策①【就学前の教育・保育の充実】

幼稚園、保育園、小学校などの関係者の連携・交流に取り組みます。待機児童を解消するため、認可保育施設の受け皿の確保に取り組みとともに、教育・保育の質の向上に取り組みます。

指標	待機児童数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	6 (実績)	0	0	0	0	0
事務事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	公立保育園事業	継続	一般		保育課		
	(2)	民間保育園事業	継続	一般		保育課		
	(3)	幼児教育振興事業	継続	一般		保育課		
	(4)	幼稚園事業	継続	一般		保育課		

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 多様化する保育需要に適切に対応し、保育サービスを向上させるため、指定管理者制度等の民間活力を活用します。

事業名	(1) 公立保育園事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	公立保育園において通常保育・延長保育・一時保育・保育園子育て支援センター等の業務を実施する。							
評価指標	待機児童数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	6 (実績)	-	-	0	0	0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・保育ニーズを把握し、状況に応じた認可保育施設の定員の拡充、見直し		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	405,740 千円	計画額	415,000 千円	計画額	415,000 千円		

事業名	(2) 民間保育園事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	民間保育施設等に対して、国・県及び市補助による各種補助事業を通じて保育の適正実施を図る。							
評価指標	待機児童数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	6 (実績)	-	-	0	0	0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・各種補助事業の実施 ・第2子以降保育料無料化の実施 ・民間保育施設施設整備の支援		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	225,245 千円	計画額	225,245 千円	計画額	225,245 千円		

事業名	(3) 幼児教育振興事業				担当課	保育課		
事業の概要・目的	幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続のために、幼児教育振興懇談会を中心に、研修会や幼・保・小三者連絡会の開催を通して幼稚園・保育園・小学校・その他関係者の連携と交流を進め、幼児教育の一層の振興に取り組む。							
評価指標	幼児教育研修会の参加者アンケートで「大変良かった」を選択した割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	80 (実績)	-	-	80	80	80
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・幼児教育振興懇談会及び、幼保小三者連絡会の開催		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	421 千円	計画額	421 千円	計画額	421 千円		

事業名	(4) 幼稚園事業				担当課	保育課		
事業の概要・目的	保護者の経済的負担を軽減し、こどもが質の高い教育を受けられるようにするため、幼稚園における月額保育料無償化に係る給付を行うとともに、入園料の一部補助を行う。							
評価指標	子育て環境が整っていると感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	35.6 (実績)	-	-	-	34.7	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・施設等利用給付の支給 ・私立幼稚園等入園料補助の実施		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	324,497 千円	計画額	324,497 千円	計画額	324,497 千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-2 乳幼児期における支援の充実

1-2-1 乳幼児期における支援の充実



施策②【多様な保育サービスの提供】

保護者等に対するきめ細かな情報提供や、保護者のニーズに応じた保育サービスを充実させることにより、多様な保育環境の整備を推進します。

指標	公立保育園延長保育利用児童数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	141 (実績)	145 122	145 120	150 未定	150	155
事務事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	公立保育園事業	継続	一般		保育課		
	(2)	民間学童保育事業	継続	一般		保育課		
	(3)	公立学童保育事業	継続	一般		保育課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 多様化する保育需要に適切に対応し、保育サービスを向上させるため、指定管理者制度等の民間活力を活用します。

事業名	(1) 公立保育園事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	保護者の保育需要に対応するため、公立保育園において通常保育・延長保育・一時保育・保育園子育て支援センター等の業務を実施する。							
評価指標	まつやま保育園保護者アンケートの全体満足度で「満足」「ほぼ満足」と回答した割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	98.9 (実績)	- 94.8	- 94.7	90 98.9	90	90
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	延長保育や一時保育など保護者のニーズに応じた保育サービスの実施	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施 ・誰でも通園制度（仮称）の実施				
	予算額 405,740 千円	計画額 415,000 千円	計画額 415,000 千円					

事業名	(2) 民間学童保育事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	放課後や長期休暇等に児童が安心して生活できる居場所を確保するとともに、次代を担う児童の健全な育成を支援するため、放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に対して、事業の委託、運営費補助及び施設の環境整備の助成を行う。							
評価指標	学童保育の待機児童数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	44 (実績)	- 49	- 45	40 44	30	20
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・放課後児童健全育成事業を民間事業者へ委託 ・各種補助事業の実施 ・民間学童保育施設の整備支援	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施				
	予算額 238,423 千円	計画額 250,000 千円	計画額 250,000 千円					

事業名	(3) 公立学童保育事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	放課後や長期休暇等に児童が安心して生活できる居場所を確保するとともに、次代を担う児童の健全な育成を支援するため、公立の放課後児童クラブを運営する。							
評価指標	学童保育の待機児童数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	55 (実績)	-	-	40	30	20
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	<ul style="list-style-type: none"> ・入所児童の選考、入退所管理 ・指定管理料の支払い ・施設整備、修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度を取組を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度を取組を継続して実施 		
	予算額	183,611 千円	計画額	192,800 千円	計画額	192,800 千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-2 乳幼児期における支援の充実

1-2-1 乳幼児期における支援の充実



施策③【食育の推進】

郷土の味覚や食の大切さを伝える機会を創出するとともに、正しい食習慣や栄養バランスについて学びます。食育だよりの配布などを通じて正しい食の知識の習得を支援します。

指標	公立保育園食育推進事業実施回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	50 (実績)	54	58	62	66	70
事業名	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 公立保育園事業	継続	一般	保育課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 指定管理者や民間保育施設、幼稚園等と協力して日常の保育に食育を取り入れます。

事業名	(1) 公立保育園事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	正しい食習慣やバランスの良い食事を乳幼児期に身に付けることで、心身の健やかな成長に繋げる。保育施設等において、地元食材などを使用して食事づくりを体験することで郷土の味覚や食の大切さを伝える機会を創出する。食育だよりの配布などを通じて正しい食の知識の習得を支援する。							
評価指標	公立保育園食育推進事業実施回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	50 (実績)	-	-	62	66	70
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・野菜作りや食事作り体験など、食に関する行事の実施 ・食育だよりを各家庭に配信	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 405,740 千円	計画額 415,000 千円	計画額	415,000 千円				

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-2 乳幼児期における支援の充実

1-2-1 乳幼児期における支援の充実



施策④【歩育の推進】

幼少期に経験させたい運動遊びを、保育園・幼稚園の日常保育の中に取り入れるとともに、日本スリーデーマーチで実施する歩育事業への参加を保育施設に呼びかけ、歩くことを通じて子どもの発達や成長を促進します。

指標	日本スリーデーマーチで実施する歩育事業へ参加する保育施設数（園）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	13 15	16 16	19 15	22	25
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
事業業務 (1)	保育管理事業	継続	一般		保育課			

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 指定管理者や民間保育施設、幼稚園等と協力して日常の保育に「歩育」を取り入れます。

事業名	(1) 保育管理事業		担当課	保育課				
事業の概要・目的	保育施設や幼稚園等での日常の園生活に歩いて育む「歩育」を積極的に取り入れ、こどもの成長や発達を促すとともに、人とのコミュニケーションや交通ルールなどの社会性を学ぶ。							
評価指標	日本スリーデーマーチで実施する歩育事業へ参加する保育施設数（園）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	- 15	- 16	19 15	22	25
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・日本スリーデーマーチにおける保育園・幼稚園の児童を対象とした歩育事業の実施	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 3,243 千円	計画額 3,783 千円	計画額 4,323 千円					

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-1 学校教育の充実



施策①【確かな学力の確立】

きめ細かな指導を充実させるとともに、主体的に問題解決するための思考力、判断力、表現力などが身に付く教育を実践します。時代の変化に対応できる能力を育成するための学習環境を整備し、情報教育と国際理解教育を推進します。

指標	全国学力・学習状況調査の全国平均に対する換算値 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
			小6国	48.6 (実績)	49.1 47.1	49.4 50.3	49.7 48.4	50.0
小6算	中3国	↗	47.3 (実績)	48.3 47.0	48.8 49.8	49.3 46.4	49.8	50.3
			49.5 (実績)	49.7 49.5	49.9 48.6	50.1 49.7	50.3	50.5
中3数			47.7 (実績)	48.5 47.7	48.9 46.7	49.3 52.0	49.7	50.1

事務事業	事業名		事業区分	会計区分	担当課
	(1)	教育指導事業	継続	一般	学校教育課
(2)	コンピュータ活用事業	継続	一般	学校教育課	

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を実現するため、少人数指導やICTの活用を図り、近隣大学をはじめとした地域の教育力を活用するなど、市民・事業者との協働を推進します。

事業名	(1) 教育指導事業	担当課	学校教育課					
事業の概要・目的	各小学校に『すいいかあ職員』を配置することにより、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を充実させ、基礎的・基本的な知識及び技能、思考力・判断力・表現力などの能力、主体的に学習に取り組む態度を養い、確かな学力の確立を図る。							
評価指標	埼玉県学力学習状況調査における学力を伸ばした子の割合の数値 (%) (小学生)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	68.2 (実績)	- 75.1	- 66.7	72.2 63.2	73.2	74.2
	埼玉県学力学習状況調査における学力を伸ばした子の割合の数値 (%) (中学生)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	66.4 (実績)	- 67.8	- 70.6	70.4 56.9	71.4	72.4
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・少人数教育の実施 (すいいかあ職員の配置) ・小中一貫教育支援教員の配置	・令和6年度 of 取組を継続して実施		・令和7年度 of 取組を継続して実施				
	予算額 152,949千円	計画額 153,900千円	計画額 154,800千円					

事業名	(2) コンピュータ活用事業		担当課	学校教育課				
事業の概要・目的	ICTの活用により、学習活動の一層の充実や主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を目指す。 ICTの活用により、校務の処理効率を高め、児童生徒に向き合う時間の一層の充実を図る。							
評価指標	全国学力・状況調査でPC・タブレットなどのICT機器を、週3回以上活用している割合 (%) (小学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	-	-	55.0	60.0	65.0
	全国学力・状況調査でPC・タブレットなどのICT機器を、週3回以上活用している割合 (%) (中学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	-	-	55.0	60.0	65.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・授業等におけるICTの活用 ・統合型校務支援システム等の導入		・授業等におけるICTの活用 ・学習用端末更新			・授業等におけるICTの活用 ・ネットワークの増速検討		
	予算額	213,658千円	計画額	761,049千円	計画額	51,049千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-1 学校教育の充実



施策②【社会性が身に付く教育の実践】

児童・生徒の豊かな心の育成に取り組むとともに、健やかな体を育成するための指導の工夫改善を進めます。小・中学校9年間の学びと育ちの連続性を重視した教育を推進します。

指標	埼玉県学力・学習状況調査質問紙調査における「規律ある態度」達成項目割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7	
			小学校	94.0 (実績)	96.0	97.0	98.0	99.0	100
			中学校	94.0 (実績)	96.0	97.0	98.0	99.0	100
				89.9 (実績)	88.3	83.3			

事業 事業	事業名		事業区分	会計区分	担当課
	(1)	教育指導事業	継続	一般	学校教育課
	(2)	教育指導実践事業（英語指導助手事業）	継続	一般	学校教育課

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 伝統と文化を尊重し、国際化の進展や時代の変化に対応する教育や体験活動を推進するため、地域資源を活用するなど市民・事業者との協働を推進します。

事業名	(1) 教育指導事業	担当課	学校教育課					
事業の概要・目的	体験活動や道徳教育等の充実により、児童・生徒の豊かな心の育成を図り、体力向上のために指導の工夫改善を進める。また、小・中一貫教育を推進する。							
評価指標	埼玉県学力・学習状況調査における「規律ある態度」達成目標の全項目のうち達成度が8割を上回る項目数の割合 (%) (小学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	94.0 (実績)	-	-	98.0	99.0	100
	埼玉県学力・学習状況調査における「規律ある態度」達成目標の全項目のうち達成度が8割を上回る項目数の割合 (%) (中学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	94.0 (実績)	-	-	98.0	99.0	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・東松山市道徳スタンダードの活用等による指導の充実	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施				
	予算額 152,949千円	計画額 153,900千円	計画額 154,800千円					

事業名	(2) 英語指導助手事業				担当課	学校教育課			
事業の概要・目的	児童・生徒が授業や日常の学校生活を通じて英語に慣れ親しみ、かつ、外国の伝統・文化に対する理解を深めることが出来るよう、市内の小・中学校に英語指導助手を派遣する。								
評価指標	埼玉県学力学習状況調査の「英語学習を通して英語を使いたいと思っている」生徒の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7	
		↗	68.6 (実績)	- 71.8	- 72.8	72.6 未定	73.6	74.6	
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)			
	・外国語指導の充実 ・外国語指導助手 (ALT) の活用		・令和6年度 of 取組を継続して実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施			
	予算額	48,145千円	計画額	50,000千円	計画額	50,000千円			

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-1 学校教育の充実



施策③【教員の資質・能力の向上】

経験年数に応じた指導、研修体制を充実させ、教員の指導力向上に取り組みます。各学校の実態に応じ、校内研修を実施するとともに、教職員自己評価、学校自己評価を活用して質の高い学校教育を実現します。

指標	埼玉県学力・学習状況調査における前年度より学力が伸びた児童・生徒割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
			小学校	68.2 (実績)	70.2	71.2	72.2	73.2
中学校	66.4 (実績)	68.4	69.4	70.4	71.4	72.4		
	67.8 (実績)	67.8	70.6	56.9				

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 教育指導事業（教職員等研修事業）	継続	一般	学校教育課

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 教育の質の維持・向上のために、個々の教員の資質・能力の向上とともに、学校・家庭・地域の住民や企業等が目標を共有し、社会全体で教育に取り組みます。

事業名	(1) 教職員等研修事業	担当課	学校教育課					
事業の概要・目的	質の高い学校教育を実現し、子どもたちの学力の向上を図るため、学習用端末を活用した授業づくりなど、教職員の経験年数に応じた研修体制を充実させ、指導力向上に取り組む。							
評価指標	全国・学力学習状況調査学校質問紙の項目『個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか』に、『参加している』と答えた割合 (%) (小・中学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	80.0 (実績)	-	-	84.0	86.0	88.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・指導訪問・支援訪問をはじめとする研究授業の充実 ・「授業チェックシート」を活用した管理職の指導	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施				
	予算額 1,041千円	計画額 1,041千円	計画額 1,041千円					

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-1 学校教育の充実



施策④【相談体制の充実】

教育相談体制の充実に取り組むとともに、学校と家庭や地域、関係機関との連携を一層強化します。いじめ等の問題行動や不登校の防止対策を推進します。

指標	不登校からの復帰割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7	
			小学校	25.0	34.0	38.0	42.0	46.0	50.0
				(実績) 37.9	43.8	未定			
			中学校	18.3	23.0	26.0	29.0	32.0	35.0
(実績) 46.5	21.3	未定							

事業名	事業区分		会計区分		担当課	
	(1) 教育指導事業	継続	一般	学校教育課		
	(2) 教育指導実践事業 (いじめ対策事業)	継続	一般	学校教育課		
	(3) 教育相談事業	継続	一般	学校教育課		

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 いじめや問題行動の防止のため、校内指導体制を充実し、関係機関や学校・家庭・地域が一体となって、子どもを守る取り組みを行います。

事業名	(1) 教育指導事業	担当課	学校教育課					
事業の概要・目的	非行や薬物使用、ネットいじめなどのネットトラブルなどから子供たちを守るため、関係機関と連携した研修を実施し、児童生徒や保護者への啓発を行う。また、教育相談活動を推進するため、専門家や関係機関との連携を強化し、学校における教育相談体制を整備する。							
評価指標	生徒指導専門職員が各機関（学校・施設・会議等）との連携をとった回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	205 (実績)	248	-	220	225	230
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・情報モラル教育の実施 ・生徒指導専門職員、スクールソーシャルワーカー、学校相談員の活用	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 152,949千円	計画額 153,900千円	計画額 154,800千円					

事業名	(2) いじめ対策事業				担当課	学校教育課		
事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けた組織的な取り組みを進める。 庁内連携会議において、各機関が持つ情報を共有し、早期の段階から関係機関が連携することで重大事件の再発防止に取り組む。 							
評価指標	いじめの解消率 (%) (小学校) ※いじめの認知件数に計上したもののうち、「解消しているもの」の割合。	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	86.4 (実績)	83.1	73.8	100 未定	100	100
	いじめの解消率 (%) (中学校) ※「解消している」状態とは、少なくとも3か月以上影響が止んでいること、心身の苦痛を感じていないことと定義されている。	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	59.6 (実績)	80	82.8	100 未定	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	<ul style="list-style-type: none"> いじめ問題対策連絡協議会の開催 いじめ問題調査審議会の開催 		令和6年度の取組を継続して実施			令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	208千円	計画額	208千円	計画額	208千円		

事業名	(3) 教育相談事業				担当課	学校教育課		
事業の概要・目的	いじめや不登校に対応するため、臨床心理士や児童福祉に関し専門的な知識や経験を有する人材を、積極的に相談活動に活用する。							
評価指標	不登校の児童・生徒が復帰した割合 (%) (小学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	25.0 (実績)	37.9	43.8	42.0 未定	46.0	50.0
	不登校の児童・生徒が復帰した割合 (%) (中学校)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	18.3 (実績)	46.5	21.3	29.0 未定	32.0	35.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリング理論の習得や技法の習得 教育相談の実施 ふれあい教室の運営 		令和6年度の取組を継続して実施			令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	24,884千円	計画額	25,600千円	計画額	26,400千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-2 教育環境の整備



施策①【安心で快適な学習環境づくり】

予防保全の考え方に基づいた維持管理を徹底し、安全で長く使用できる環境を整えます。老朽化対策や非構造部材の耐震化を計画的に進めるとともに、快適な学習環境づくりを進めます。

指標	有資格者による施設点検を実施した学校数（校）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	10	16	16	16	16
		(実績)	10	16	16			

事業 事業	事業名		事業区分	会計区分	担当課
	(1)	学校整備事業	継続	一般	教育総務課
	(2)	学校教育事業	継続	一般	教育総務課
	(3)	学校保守管理事業	継続	一般	教育総務課

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、平成30年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の計画的な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 学校整備事業		担当課	教育総務課				
事業の概要・目的	建築物定期点検等により把握した危険箇所や不具合箇所の修繕を行い、安全で快適な教育環境を整備する。							
評価指標	建築物定期点検における指摘事項数 (実施校の平均)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	-	-	-	21	21	21
		(実績)	32.0	15.5	22.8			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・桜山小学校外周フェンス工事 ・東中学校外壁屋上防水工事 ・LED照明リース ・建物修繕		・建築物定期点検等における指摘事項 ・LED照明リース ・建物修繕		・令和7年度 of 取組を継続して実施			
	予算額	202,750千円	計画額	230,000千円	計画額	230,000千円		

事業名	(2) 学校教育事業		担当課	教育総務課				
事業の概要・目的	児童生徒の学習環境を整え、充実した学びの提供につなげる。							
評価指標	学校図書館図書標準冊数の達成割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	100	-	-	99.4	99.6	99.9
		(実績)	99.1	99.2	未定			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・図書館図書の整備 ・民営プールを活用した水泳授業 (モデル事業)		・図書館図書の整備 ・民営プールを活用した水泳授業 (本格実施)		・令和7年度 of 取組を継続して実施			
	予算額	63,304千円	計画額	128,000千円	計画額	128,000千円		

事業名	(3) 学校保守管理事業				担当課	教育総務課		
事業の概要・目的	学校施設の適切な管理のための保守・点検業務を実施するとともに、運営に必要な物品を整備することで児童生徒の安心安全な学校生活を確保する。							
評価指標	建築物定期点検における指摘事項数 (実施校の平均)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	- (実績)	-	-	21	21	21
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守・点検業務 建築物定期点検 学校施設包括管理業務導入準備 		<ul style="list-style-type: none"> 学校施設包括管理業務導入 			<ul style="list-style-type: none"> 学校施設包括管理業務 (継続) 		
	予算額	349,326千円	計画額	350,000千円	計画額	350,000千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-2 教育環境の整備



施策②【地域に根ざした学校づくり】

「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」と、「地域学校協働活動」を一体的に推進します。学校に対する多様な協力活動や地域住民の参画など、学校と地域が連携、協働できる仕組みを確立します。

指標	学校応援団活動延べ日数（日）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	3,163 (実績)	3,193 1,840	3,208 1,615	3,223 1,893	3,238	3,253
事業 事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	教育指導事業（学校運営支援事業）	継続	一般		学校教育課		
	(2)	教育指導実践事業（学校応援団事業）	継続	一般		学校教育課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】

地域の教育力を生かし、学校教育への理解を一層深め、連携・協働に発展させるため、学校・家庭・地域が連携して教育に取り組む活動を推進します。

事業名	(1) 学校運営支援事業		担当課	学校教育課				
事業の概要・目的	地域住民の学校教育への主体的な参画により、学校・地域の新たな関係を通じた学びを充実させる。学校だよりや学校ホームページなどの手段を活用して、教育活動の様子や学校の取組を積極的に家庭や地域に発信し、地域社会との連携強化につなげる。							
評価指標	学校の情報を家庭・地域に発信する回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	35 (実績)	- 41	- 68	55 未定	60	65
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・学校運営協議会の開催 ・学校ホームページにCMSの導入（コンピュータ活用事業）		・学校運営協議会の開催 ・CMSの活用		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	95,822千円	計画額	97,700千円	計画額	97,700千円		

事業名	(2) 学校応援団事業		担当課	学校教育課				
事業の概要・目的	学校における学習活動や学習環境の整備、校内外の安全確保などのボランティアとして、保護者や地域住民に協力していただく「学校応援団」活動を充実させる。「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」（学校応援団活動等）の一体的な実施を目指す。							
評価指標	学校応援団活動延べ日数（日）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	3,163 (実績)	- 1,840	- 1,615	3,223 1,893	3,238	3,253
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・学校応援団活動の推進・充実 ・ホームページによる活動の発信		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	1,215千円	計画額	1,251千円	計画額	1,288千円		

1 子ども ～子どもたちが健やかに成長する 学びのまち～

1-3 学校教育の充実

1-3-2 教育環境の整備



施策③【学校給食の充実】

衛生管理を徹底し、調理環境の整備に取り組みます。児童・生徒や保護者に食の大切さを指導するとともに、地域の食材への愛着や理解が深まるよう地場産物の活用を推進します。

指標	学校給食に使用した東松山市産の食材の割合（重量ベース）（％）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	31.3 (実績)	31.5	32.0	32.5	33.0	33.5
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	学校給食費管理事業	継続	一般		教育総務課		
	(2)	学校給食事業（直営分）	継続	一般		教育総務課		
	(3)	学校給食運営事業	継続	一般		教育総務課		
	(4)	学校給食事業（委託分）	継続	一般		教育総務課		

行政改革の視点

視点Ⅰ 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 学校給食センターにおける施設の計画的な維持管理及び適正な運営により、安心・安全な学校給食を提供します。

事業名	(1) 学校給食費管理事業		担当課	教育総務課					
事業の概要・目的	市立小・中学校の学校給食費について、教育総務課と学校が連携をとり、適切な収納管理業務を行う。								
評価指標	学校給食費収納率（％）		方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
	※公会計化後（令和3年度以降）の実績		→	- (実績)	-	-	98.6	98.6	98.6
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食費収納管理業務 コンビニ収納等導入 収納管理システム更新等準備 		<ul style="list-style-type: none"> 学校給食費収納管理業務 基幹系システム標準化に伴うシステム改修 収納管理システム更新 			<ul style="list-style-type: none"> 学校給食費収納管理業務 収納管理システム運用 			
	予算額	4,833千円	計画額	25,000千円		計画額	5,000千円		

事業名	(2) 学校給食事業（直営分）		担当課	教育総務課					
事業の概要・目的	衛生管理を徹底し、調理環境の整備を進め、安心・安全な学校給食を提供する。								
評価指標	機器故障等による給食提供中止の件数 (0件を維持)		方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
			→	0 (実績)	-	-	0	0	0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> 調理業務等の委託化の推進 厨房機器の更新と修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> 調理業務等の委託開始 厨房機器の更新と修繕 			
	予算額	96,003千円	計画額	140,000千円		計画額	210,000千円		

事業名	(3) 学校給食運営事業				担当課	教育総務課		
事業の概要・目的	学校給食を通じて児童生徒に望ましい食習慣を身につけさせるとともに、食に対する理解や関心を高めていく。また、物価対策として高騰分を補填して保護者負担を軽減し、安心・安全な学校給食に寄与する。							
評価指標	学校給食に使用した東松山市産の食材の割合（重量ベース）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	31.3 (実績)	-	-	32.5	33	33.5
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士による授業など食育推進 ・地場産物活用の推進 ・給食費の改定検討 ・給食費の食材高騰分補填 ・建物・附帯設備の更新と修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の実績を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士による授業など食育推進 ・地場産物活用の推進 ・給食費の食材高騰分補填 ・建物・附帯設備の更新と修繕 ・センター外壁・屋上防水等改修工事 		
	予算額	296,219千円	計画額	320,000千円	計画額	440,000千円		

事業名	(4) 学校給食事業（委託分）				担当課	教育総務課		
事業の概要・目的	食材の調達、調理、配送、洗浄までを民間委託し、市の助言・指導のもと、衛生管理マニュアル等に従い、安心・安全な学校給食を提供する。							
評価指標	機器故障等による給食提供中止の件数 (0件を維持)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	0 (実績)	-	-	0	0	0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食加工運搬委託 ・学校給食食材購入委託 ・給食費の食材高騰分補助 		<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の実績を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の実績を継続して実施 		
	予算額	280,466千円	計画額	281,000千円	計画額	281,000千円		

まちづくりの柱2(健康福祉の分野) 誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち

医療や福祉、介護などの連携を進めるとともに、幅広い世代で健康づくりに取り組み、誰もが住み慣れた地域で、いつまでも心も身体も健康で自分らしく輝ける健康長寿のまちを目指します。



2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-1 健康づくりの推進

2-1-1 健康づくりの推進



施策①【ウォーキングによる健康づくりの推進】

「ウォーキング」を健康づくりの柱に位置付け、市民の健康づくりを推進します。「心のこもった地域福祉プロジェクト」と連携し、ウォーキングの更なる普及と市民の健康増進に取り組みます。

指標	コバトン健康マイレージ参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	2,634 (実績)	3,000 3,581	3,200 4,086	3,350 4,249	3,450	3,500
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1)	健康づくり推進事業	継続	一般	健康推進課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】

市民ニーズを的確に把握した質の高い行政サービス提供のため、市民の身近な手法（ウォーキング）を活用した健康づくりを推進します。

事業名	(1) 健康づくり推進事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	歩数管理アプリ（コバトンALKOOマイレージ）を活用し、ウォーキングの更なる推進と市民の健康増進に取り組むことで、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。							
評価指標	健康マイレージ参加者数 (R6年度からコバトンALKOOマイレージ参加者数)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	2,634 (実績)	- 3,581	- 4,086	3,350 4,249	2,800	3,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・コバトンALKOOマイレージの周知 ・現行マイレージからコバトンALKOOマイレージへの移行を支援	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施				
	予算額 596千円	計画額 596千円	計画額 596千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-1 健康づくりの推進

2-1-1 健康づくりの推進



施策②【健康づくりと疾病予防の取組】

ライフステージに応じた健康づくりを推進します。出生前から乳幼児期まで継続した支援を行い、育児不安の軽減や子育て支援を充実します。高齢期については、健康診査の受診促進等に取り組み、健康長寿社会の実現を目指します。

指標	乳児健診の受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	95.2	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0
		(実績)	98.6	98.7	96.2			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 母子保健事業	継続	一般	健康推進課

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民ニーズを的確に把握した質の高い行政サービス提供のため、健診（検診）や相談業務において適切な保健指導等ができるよう、職員の意識改革と人材育成に取り組みます。

事業名	(1) 母子保健事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	各種健診や相談支援等を適切に実施し、子どもが健やかに生まれ育つための環境を整備するとともに、出生前から乳幼児期における切れ目のない支援に取り組み、育児不安等の軽減を図る。							
評価指標	乳児健診受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	95.2	-	-	96.0	96.0	96.0
		(実績)	98.6	98.7	96.2			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・乳児健診の受診勧奨		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	85,777千円	計画額	85,777千円	計画額	85,777千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-1 健康づくりの推進

2-1-1 健康づくりの推進



施策③【歯科口腔保健の推進】

歯と口の健康を保持増進することにより、健康寿命の延伸に取り組みます。比企郡市歯科医師会と連携し、ライフステージ別の取組を推進します。

指標	大人のための健康歯援プログラム参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	68 (実績)	75 96	81 131	87 144	94	100
事業	事業名		事業区分	会計区分			担当課	
	(1)	成人保健事業	継続	一般			健康推進課	
	(2)	母子保健事業	継続	一般			健康推進課	

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民ニーズを的確に把握した質の高い行政サービス提供のため、健診（検診）や相談業務において適切な保健指導等ができるよう、職員の意識改革と人材育成に取り組みます。

事業名	(1) 成人保健事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	歯の健康と全身疾患との関わりについて市民に広く普及啓発するとともに、市民一人一人が歯の健康を守るための生活行動の定着化を図る。							
評価指標	大人のための健康歯援プログラム参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	68 (実績)	- 96	- 131	87 144	94	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・来所を必要としない簡易版プログラムの活用を促進するため、きらめき出前講座等で啓発を行う。		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	50,468千円	計画額	50,468千円	計画額	50,468千円		

事業名	(2) 母子保健事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	保健師、栄養士の指導、歯科医師による歯科健診、歯科衛生士による歯科保健指導及び希望者へのフッ化物塗布等の実施により、幼児が心身ともに健全に成長し、健康の保持増進を図る。							
評価指標	2歳児歯科健診の受診率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	- (実績)	- 91.0	- 94.0	93.0 93.0	93.0	93.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・フッ化物の継続的応用の重要性について周知を図る。		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	85,777千円	計画額	85,777千円	計画額	85,777千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-1 健康づくりの推進

2-1-1 健康づくりの推進



施策④【食育の推進】

関係団体と連携しながら、市民自らが正しい知識と望ましい食習慣を習得できるよう食育を推進します。

指標	健康づくりのために食事に気を付ける市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	68.6 (実績)	-	69.0	-	70.0	-
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 成人保健事業	継続	一般		健康推進課				

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民ニーズを的確に把握した質の高い行政サービス提供のため、健診（検診）や相談業務において適切な保健指導等ができるよう、職員の意識改革と人材育成に取り組みます。

事業名	(1) 成人保健事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	幅広い分野にわたって関係団体等と連携して、多面的な食育を推進することにより、健全な食生活を心がけ、実践する市民の増加を図る。							
評価指標	健康づくりのために食事に気を付ける市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	68.6 (実績)	-	-	-	70.0	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・生活習慣病予防のために「血糖値が気になる方の栄養教室」及び「適塩教室」を開催	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 50,468千円	計画額 50,468千円	計画額	50,468千円				

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-1 健康づくりの推進

2-1-1 健康づくりの推進



施策⑤【がん検診等の推進】

市民の生活習慣病の予防及びがんの早期発見に向け、各種がん検診等の受診率の向上に取り組みます。がん患者や家族が抱える不安や精神的負担の軽減を図るため、相談体制の充実に取り組みます。

指標	がん検診（大腸がん）受診率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	4.9 (実績)	5.1	5.3	5.5	5.7	5.9
			(実績)	3.8	未定	未定		

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 成人保健事業	継続	一般	健康推進課

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民ニーズを的確に把握した質の高い行政サービス提供のため、健診（検診）や相談業務において適切な保健指導等ができるよう、職員の意識改革と人材育成に取り組みます。

事業名	(1) 成人保健事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	市民の生活習慣病の予防及びがんの早期発見・早期治療に向け、がん検診の受診率の向上を図る。							
評価指標	大腸がん検診受診率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	4.9 (実績)	-	-	5.5	5.7	5.9
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・大腸がん検診の受診率向上のためのPR ・精密検査未受診者への受診勧奨	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 50,468千円	計画額 50,468千円	計画額	50,468千円				

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-1 健康づくりの推進

2-1-1 健康づくりの推進



施策⑥【感染症対策の充実】

対応マニュアルや業務継続計画を整備するとともに、感染症の状況に関する情報共有や検査等に関する支援体制の仕組みを整えます。予防、感染拡大防止に必要な行動や知識についての普及啓発に取り組みます。

指標	感染症対策に取り組んでいる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	-	91.0	-	92.0	-
		(実績)	-	95.1	-		-	

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 予防接種事業	継続	一般	健康推進課

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民ニーズを的確に把握した質の高い行政サービス提供のため、健診（検診）や相談業務において適切な保健指導等ができるよう、職員の意識改革と人材育成に取り組みます。

事業名	(1) 予防接種事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	基本的な感染症予防対策の周知を図るとともに、予防接種法に基づく定期予防接種の接種機会を安定的に確保するための情報提供及び適切な接種勧奨により、感染症拡大防止を図る。							
評価指標	感染症対策に取り組んでいる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	-	-	-	92.0	-
		(実績)	-	95.1	-		-	
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・感染症予防対策（手洗い・咳エチケット・予防接種）に関する普及啓発	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 315,398千円	計画額 315,398千円	計画額	315,398千円				

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-1 保健・医療体制の充実



施策①【医療・福祉・介護の連携強化】

切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の充実を進めるとともに、比企地区在宅医療・介護連携推進協議会や多職種連携研修を通じて関係者の連携を強化します。総合的な支援を行う地域包括支援センターの機能強化に取り組みます。

指標	在宅医療連携拠点相談件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	242	280	300	320	340	360
		(実績)	201	167	143			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 在宅医療・介護連携推進事業	継続	特別	高齢介護課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 高齢者が在宅生活を継続できるよう、事業者との協働を推進し、医療と介護の連携ネットワークを拡充します。

事業名	(1) 在宅医療・介護連携推進事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の充実を進めるために、比企地区在宅医療・介護連携推進協議会や多職種連携研修を通じて関係者の連携を強化する。							
評価指標	在宅医療連携拠点相談件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	242	-	-	320	340	360
		(実績)	201	167	143			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・医療と介護の専門職の情報共有を円滑化するための関係づくり ・在宅医療に関する支援窓口の周知	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施				
	予算額 18,098千円	計画額 18,098千円	計画額 18,098千円	計画額 18,098千円				

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-1 保健・医療体制の充実



施策②【医療機関同士の連携強化】

市内及び近隣医療機関が各々の機能の明確化と病院間の連携を推進することで、最適な地域医療提供体制の確保に取り組みます。地域包括ケアシステムを一層充実させます。

指標	連携医療機関数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	7 (実績)	7	7	7	7	7
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
(1)	救急医療体制事業	継続	一般		健康推進課			

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 市民の誰もが安心して良質な医療を受けられるよう、地域医療の提供体制を確保します。

事業名	(1) 救急医療体制事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	市内及び近隣医療機関との救急医療体制を整備し、休日及び夜間における初期救急医療及び二次救急医療施設を確保することにより、市民の安心安全な生活に寄与する。							
評価指標	連携医療機関数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	7 (実績)	-	-	7	7	7
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・救急医療の実施 (病院群輪番制)		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	71,373千円	計画額	71,373千円	計画額	71,373千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-1 保健・医療体制の充実



施策③【かかりつけ医の普及と適切な医療機関情報の提供】

比企医師会と連携し、かかりつけ医の役割の重要性について普及啓発に取り組むとともに、症状や容態に応じて適切な医療を受けられる環境の整備に取り組みます。

指標	かかりつけ医を持つ市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	72.3 (実績)	-	73.0	-	74.0	-
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1) 救急医療体制事業	継続	一般	健康推進課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 市民の誰もが安心して良質な医療を受けられるよう、救急医療提供体制を確保し、市民の安心安全な生活に寄与します。

事業名	(1) 救急医療体制事業		担当課	健康推進課				
事業の概要・目的	休日・夜間における市民の初期救急医療施設を確保することにより、市民の安心安全な生活に寄与する。							
評価指標	休日及び平日夜間診療所の実施日数 (日)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	437 (実績)	-	437	439	437	437
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・救急医療の実施 (休日及び平日夜間診療所)	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 71,373千円	計画額 71,373千円	計画額 71,373千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-2 市民病院の充実



施策①【診療体制の充実と連携・機能分化の推進】

常勤医師の確保により、診療体制の充実を目指します。それに伴い救急診療体制を見直し、救急搬送患者受入数の増加に取り組めます。市民病院の急性期機能の強化を図り、近隣医療機関との連携と機能分化を推進します。

指標	常勤医師数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	14 (実績)	-	22	23	24	25
	救急搬送患者受入数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	650 (実績)	-	960	1,200	1,300	1,300
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	病院事業	継続	企業		市民病院		

行政改革の視点



視点Ⅰ 健全な財政運営の推進

推進項目5 健全な公営企業経営

【説明】 地域住民が常に安心して医療を受けられるよう、時間外救急医療を拡大することを目標とします。

事業名	(1) 病院事業		担当課	市民病院					
事業の概要・目的	常勤医師の確保により、診療体制の充実を目指す。それに伴い救急診療体制を見直し、救急搬送患者受入数の増加に取り組めます。市民病院の急性期機能の強化を図り、近隣医療機関との連携と機能分化を推進する。								
評価指標	常勤医師数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7	
		↗	14 (実績)	-	-	23	24	25	
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）					
	<ul style="list-style-type: none"> 常勤医師の確保 救急診療体制の充実 脳卒中、神経難病等の急性期機能の高度専門化 	令和6年度の取組を継続して実施		令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額	4,917,098千円	計画額	4,978,000千円	計画額		5,037,000千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-2 市民病院の充実



施策②【経営の適正化の推進】

新たな市民病院経営強化プランに基づき、患者満足度を向上させ新規患者の獲得を目指すとともに、医業収支比率及び経常収支比率の向上を目指します。

指標	医業収支比率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	74.9	83.6	89.1	92.2	93.2	96.1
		(実績)	87.1	90.1	未定			
	経常収支比率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
↗	89.1	94.4	99.5	97.9	99.3	102		
	(実績)	117.3	111.6	未定				

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 病院事業	継続	企業	市民病院

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 5 健全な公営企業経営

【説明】 医師や看護師等の医療資源の確保と病院施設の充実を図り、経営基盤を強化することで安定的な経営を目指します。

事業名	(1) 病院事業	担当課	市民病院					
事業の概要・目的	新たな市民病院経営強化プランに基づき、患者満足度を向上させ新規患者の獲得を目指すとともに、医業収支比率及び経常収支比率の向上を目指す。							
評価指標	医業収支比率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	74.9	-	-	92.2	93.2	96.1
		(実績)	87.1	90.1	未定			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・経営強化プラン内の個別アクションプラン (事業目標) により、各科の行動計画を進め、経営力強化を図る。	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 4,917,098千円	計画額 4,978,000千円	計画額 5,037,000千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-2 市民病院の充実



施策③【医療と介護分野との連携推進】

入退院支援及び在宅復帰支援体制の充実により、在宅復帰率の向上を図るとともに回復期病院や介護施設等との連携を推進します。また、在宅患者等の急変に対応できるよう救急受入体制を整備します。

指標	在宅復帰率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	90.3 (実績)	91.9	89.7			
指標	地域包括ケア病床稼働率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	47.6 (実績)	27	40			
新指標	連携施設数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	18 (実績)			20	22	22
新指標	施設への退院患者数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	87 (実績)			90	100	110
事業	事業名			事業区分	会計区分	担当課		
	(1)	病院事業			継続	企業	市民病院	

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 5 健全な公営企業経営

【説明】 地域の回復期・慢性期機能を有する病院及び高齢者施設や在宅医療支援機関との顔の見える関係づくりを進め、医療と介護の連携を推進します。

事業名	(1) 病院事業				担当課	市民病院		
事業の概要・目的	入退院支援及び在宅復帰支援体制の充実により、在宅復帰率の向上を図るとともに回復期病院や介護施設等との連携を推進する。また、在宅患者等の急変に対応できるよう救急受入体制を整備する。							
評価指標	施設への退院患者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	87 (実績)			90	100	110
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・「患者総合支援センター」の機能強化を図り、地域の回復期病院や介護施設等との連携を推進し、地域完結型の医療提供体制構築に取り組む。		・令和6年度 of 取組を継続して実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施		
	予算額	4,917,098千円	計画額	4,978,000千円	計画額	5,037,000千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-2 保健・医療の充実

2-2-2 市民病院の充実



施策④【施設及び各種医療機器の安全性と性能の向上】

本館の施設や設備類について、計画的に改修を行うことで施設の安全性向上に取り組めます。老朽化した高度医療機器の更新検討を行い、より安全で高度な医療を提供します。

指標	一般病床利用率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	62.9 (実績)	74.9	87.6	95.5	90	90
指標	高度医療機器稼働率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	79.3 (実績)	-	98	100	100	100
事業 業務	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	病院事業	継続	企業		市民病院		

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 5 健全な公営企業経営

【説明】 安心安全な医療を提供するため、老朽化した施設改修と医療機器の計画的な更新を行います。

事業名	(1) 病院事業	担当課	市民病院					
事業の概要・目的	本館の施設や設備類について、計画的に改修を行うことで施設の安全性向上に取り組む。老朽化した高度医療機器の更新検討を行い、より安全で高度な医療を提供する。							
評価指標	一般病床利用率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	62.9 (実績)	-	-	95.5	90	90
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・医療安全の向上と急性期機能の高度専門化に必要な施設改修及び医療機器の更新を進める。	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 4,917,098千円	計画額 4,978,000千円	計画額 5,037,000千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-1 地域福祉の推進



施策①【地域社会のネットワーク化の推進】

「心のこもった地域福祉プロジェクト」の一環として、地域福祉コーディネーターとの連携強化に取り組みます。分野を超えて横断的に意見交換できる場を設置し、地域社会のネットワーク化を進めます。

指標	地域福祉に関する意見交換会の開催数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	42	42	42	42	42	42
		(実績)	49	44	19			
事業名	事業区分	会計区分	担当課					
(1) 福祉総務事業	継続	一般	社会福祉課					

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 研修会の実施や団体への支援を行う等、市民・事業者との協働を推進し、地域活動を担う人材の育成や団体の活性化を図ります。

事業名	(1) 福祉総務事業		担当課	社会福祉課				
事業の概要・目的	地域福祉計画及び避難行動要支援者避難支援プランに基づく事業を実施するとともに、地域福祉の推進を図る。							
評価指標	個別避難計画作成者数の割合（％）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	21.4	-	-	70	75	80
		(実績)	20.6	50.5	71.9			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・第二次地域福祉計画に基づく事業展開及び第三次地域福祉計画策定 ・避難行動要支援者避難支援プランに基づく事業の実施		・第三次地域福祉計画に基づく事業展開 ・避難行動要支援者避難支援プランに基づく事業の実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施		
	予算額	23,877千円	計画額	16,794千円	計画額	16,794千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-1 地域福祉の推進



施策②【関係団体の活動支援】

自治会や民生委員・児童委員協議会などの地域活動を支援するとともに、「あんしん見守りネットワーク」や「支え合いサポート事業」における取組を充実させ、日常生活上の支援が必要な高齢者等を地域で支える体制を強化します。

指標	支え合いサポーター登録者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	108	110	115	120	140	140
		(実績)	154	139	143			
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 民生委員事業	継続	一般		社会福祉課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 研修会の実施や団体への支援を行う等、市民・事業者との協働を推進し、地域活動を担う人材の育成や団体の活性化を図ります。

事業名	(1) 民生委員事業		担当課	社会福祉課				
事業の概要・目的	地域住民の福祉の増進を担う民生委員活動を円滑に進め、地域福祉の充実を図る。							
評価指標	民生・児童委員による相談支援件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	3,040	-	-	2,400	2,400	2,400
		(実績)	2,868	3,023	2,260			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・民生・児童委員や地域福祉協力員への支援	・令和6年度を取組を継続して実施	・令和7年度を取組を継続して実施					
	予算額 18,156千円	計画額 18,407千円	計画額	18,156千円				

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-1 地域福祉の推進



施策③【地域福祉の担い手の育成】

地域福祉コーディネーターや生活支援コーディネーターの資質向上に向けた研修を充実させます。様々な分野においてボランティアが継続的に活動へ参画できる仕組みを整備し、地域福祉の担い手の確保・育成に取り組みます。

指標	人材育成研修の参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	175	175	175	175	175	175
		(実績)	147	366	275			
事業名	事業区分	会計区分	担当課					
(1) 社会福祉協議会交付事業	継続	一般	社会福祉課					

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 研修会の実施や団体への支援を行う等、市民・事業者との協働を推進し、地域活動を担う人材の育成や団体の活性化を図ります。

事業名	(1) 社会福祉協議会交付事業		担当課	社会福祉課				
事業の概要・目的	社会福祉協議会への財政的援助や市と社会福祉協議会との協働を通じて、地域福祉コーディネーターや生活支援コーディネーター、民生委員・児童委員などの地域福祉の担い手による活動を充実・強化させていく。							
評価指標	人材育成研修の参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	175	-	-	175	175	175
		(実績)	147	366	275			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・社会福祉協議会との連携、協働		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	6,000千円	計画額	6,000千円	計画額	6,000千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-1 地域福祉の推進



施策④【権利擁護の推進】

権利擁護に関する制度や事業などの情報を積極的に周知し、成年後見制度の利用を促進します。虐待防止に向けて、相談体制の充実や関係機関との連携体制を構築するとともに、当事者を含めた関係者への啓発活動を推進します。

指標	成年後見センター相談件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	123 (実績)	125	130	135	140	145
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1) 福祉総務事業	継続	一般	社会福祉課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

研修会の実施や団体への支援を行う等、市民・事業者との協働を推進し、地域活動を担う人材の育成や団体の活性化を図ります。

事業名	(1) 福祉総務事業		担当課	社会福祉課				
事業の概要・目的	権利擁護に関する制度や成年後見センターなどの情報を積極的に周知し、成年後見制度の利用を促進を図る。							
評価指標	成年後見センター相談件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	123 (実績)	-	-	135	140	145
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・成年後見制度の周知、利用促進		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	23,877千円	計画額	16,794千円	計画額	16,794千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-2 社会保障の充実



施策①【生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度の適正な運営】

生活困窮者自立支援制度と生活保護制度を適切に連動させ、自立支援につなげるとともに、不正受給防止の取組等を通じ、公平な制度運営を維持します。

指標	就労等による自立者数（人）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	21 (実績)	20	40	60	80	100
事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 生活保護事業	継続	一般	社会福祉課				
	(2) 生活困窮者自立支援事業	継続	一般	社会福祉課				

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民が安定的な生活を送れるような支援を実施するため、制度説明や情報提供に対する職員の意識改革を図ります。

事業名	(1) 生活保護事業	担当課	社会福祉課					
事業の概要・目的	生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的とする。							
評価指標	就労等による自立世帯数（生活保護受給者）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	18 (実績)	-	-	16	18	20
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・生活保護制度の適正な運用	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 2,232,359千円	計画額 2,320,899千円	計画額 2,412,899千円					

事業名	(2) 生活困窮者自立支援事業	担当課	社会福祉課					
事業の概要・目的	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対して、個々の状況に応じた支援を行い、自立の促進を図ることを目的とする。							
評価指標	生活困窮者自立相談事業の相談件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	406 (実績)	-	-	100	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・生活困窮者自立支援制度に係る事業（自立相談支援事業等）の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 24,643千円	計画額 24,643千円	計画額 24,643千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-2 社会保障の充実



施策②【国民健康保険制度の安定的運営】

国民健康保険税の納期内納付の促進、滞納案件の早期解消に取り組みます。糖尿病等の生活習慣病を予防するため、様々な手段を講じて特定健康診査の受診率を向上させ、医療費の適正化を推し進めます。

指標	特定健康診査受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	37.7 (実績)	38.0	38.5	39.0	39.5	40.0
事業名	事業名	事業区分	会計区分		担当課			
	(1) 国民健康保険事業	継続	特別		保険年金課			

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民が安定的な生活を送れるような支援を実施するため、制度説明や情報提供に対する職員の意識改革を図ります。

事業名	(1) 国民健康保険事業		担当課	保険年金課				
事業の概要・目的	持続可能で安定的な国民健康保険制度の運営を図る。							
評価指標	特定健康診査受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	37.7 (実績)	-	-	39.0	39.5	40.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県国民健康保険運営方針に則した円滑な事業運営 国民健康保険保健事業実施計画に基づく事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 		<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の取組を継続して実施 				
	予算額 9,085,000千円	計画額 9,100,000千円	計画額 9,100,000千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-3 地域福祉と社会保障の充実

2-3-2 社会保障の充実



施策③【後期高齢者医療制度の安定的運営】

制度の実施主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と連携し、医療費の適正化を進めるとともに、保険料の収納確保に取り組めます。

指標	後期高齢者医療保険料収納率（現年賦課分）（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	99.3 (実績)	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5
事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 後期高齢者医療事業	継続	特別	保険年金課				
	(2) 後期高齢者医療事業（一般）	継続	一般	保険年金課				

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目 7 職員の意識改革と人材育成

【説明】 市民が安定的な生活を送れるような支援を実施するため、制度説明や情報提供に対する職員の意識改革を図ります。

事業名	(1) 後期高齢者医療事業		担当課	保険年金課				
事業の概要・目的	持続可能で安定的な後期高齢者医療制度の運営を図る。							
評価指標	後期高齢者医療保険料収納率（現年賦課分）（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	99.3 (実績)	-	-	99.5	99.5	99.5
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・後期高齢者医療広域連合との連携による健全な制度運営	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 1,539,000千円	計画額 1,600,000千円	計画額	1,700,000千円				

事業名	(2) 後期高齢者医療事業（一般）		担当課	保険年金課				
事業の概要・目的	持続可能で安定的な後期高齢者医療制度の運営を図る。							
評価指標	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の実施圏域数（地区）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	-	-	5	7	7
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・後期高齢者医療広域連合から受託した健康診査及び保健事業の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 970,696千円	計画額 990,000千円	計画額	1,010,000千円				

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-4 高齢者福祉の充実

2-4-1 高齢者支援の充実



施策①【いきがいつくりと社会参加の推進】

「心のこもった地域福祉プロジェクト」を通じて、いきがいつくりと社会参加を促進します。高齢者向けサロンやシニアクラブなどの活性化を促すとともに、シニア向け就職説明会を開催するなど雇用とのマッチングの機会を提供します。

指標	高齢者サロンの数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	83 (実績)	84	85	86	87	88
事務事業	事業名		事業区分	会計区分			担当課	
	(1)	生活支援体制整備事業	継続	特別			高齢介護課	
	(2)	敬老事業	継続	一般			高齢介護課	
	(3)	シニアクラブ・憩いの家事業	継続	一般			高齢介護課	
	(4)	シルバー人材センター補助事業	継続	一般			高齢介護課	

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 誇りと生きがいを持って地域で暮らし続けることができるように、市民・事業者との協働により、支援が必要な高齢者に医療や介護サービスが包括的に提供される仕組みを構築します。

事業名	(1) 生活支援体制整備事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	高齢者の困りごとについて地域における助け合い活動を推進する。地域の支え合いの担い手を支援するとともに、関係者間のネットワーク構築を進め、地域の支援ニーズとサービス提供主体のマッチングを図る。							
評価指標	高齢者サロンの数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	83 (実績)	-	-	86	87	88
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度(予定)		令和8年度(予定)			
	・助け合い活動の支援や共助の担い手の確保・養成		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	14,788千円	計画額	14,788千円	計画額	14,788千円		

事業名	(2) 敬老事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	老人福祉の増進を図り、おとしよりを敬愛する機会と地域住民同士の交流を促進することを目的に、市内の各地域で開催される敬老会の主催者に対し、補助金を交付する。100歳に達した者に対し長寿を祝福し敬老の意を表するため、百寿祝金(5万円)を支給する。							
評価指標	敬老会参加人数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	-	-	6,300	6,300	6,300
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度(予定)		令和8年度(予定)			
	・地域敬老会補助金		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	1,501千円	計画額	1,501千円	計画額	1,501千円		

事業名	(3) シニアクラブ・憩いの家事業				担当課	高齢介護課		
事業の概要・目的	老後の生活を健全で豊かなものにするため、シニアクラブ及びシニアクラブの連合会が行う事業、活動等に対し、東松山市シニアクラブ補助金を交付するほか、高齢者の活動の拠点である老人憩いの家の整備費、運営費を補助する。							
評価指標	シニアクラブ数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	73 (実績)	- 71	- 71	70 69	70	70
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・シニアクラブ、シニアクラブ連合会に対して補助金を交付し、団体の活動を支援する。		・令和6年度 of 取組を継続して実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施		
	予算額	7,502千円	計画額	7,502千円	計画額	7,502千円		

事業名	(4) シルバー人材センター補助事業				担当課	高齢介護課		
事業の概要・目的	高齢者の就業機会確保のため、シルバー人材センターが行う事業に対し補助金を交付する。							
評価指標	シルバー人材センター会員数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	684 (実績)	- 703	- 652	650 656	670	690
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・シルバー人材センターへの補助金交付による活動支援		・令和6年度 of 取組を継続して実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施		
	予算額	10,000千円	計画額	10,000千円	計画額	10,000千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-4 高齢者福祉の充実

2-4-1 高齢者支援の充実



施策②【健康づくりと介護予防の推進】

各種教室の開催やシニアボランティアポイント制度の充実などを通じ、高齢者の健康づくりと介護予防を推進します。「いきいきパス・ポイント事業」により健康寿命の延伸に取り組みます。

指標	シニアボランティア登録者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	492 (実績)	520 520	550 527	580 559	610	640

事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課
	(1)	介護予防・生活支援サービス事業	継続	特別
(2)	一般介護予防事業	継続	特別	高齢介護課
(3)	在宅高齢者サポート事業	継続	一般	高齢介護課
(4)	市民健康増進センター事業	継続	一般	高齢介護課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

誇りと生きがいを持って地域で暮らし続けることができるように、市民・事業者との協働により、支援が必要な高齢者に医療や介護サービスが包括的に提供される仕組みを構築します。

事業名	(1) 介護予防・生活支援サービス事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	介護予防・生活支援サービス事業により、支援を必要とする高齢者の自立に資するサービスの充実を図る。							
評価指標	65歳健康寿命	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	男：18.21年 女：20.77年 (実績)	-	-	男：18.03年 女：20.54年 (令和2年)	男：18.03年 女：20.54年 (令和3年)	男：18.03年 女：20.54年
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護予防・生活支援サービス事業の実施 予算額 195,476千円	・令和6年度の取組を継続して実施 計画額 196,908千円	・第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護予防・生活支援サービス事業の実施事業及び第10期計画の策定 計画額 198,441千円					

事業名	(2) 一般介護予防事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	高齢者福祉の増進に寄与することを目的とし、高齢者の社会参加の促進と高齢者を中心とした介護予防を推進する。							
評価指標	ハッピー体操参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	12,625 (実績)	-	-	34,000 31,518	34,000	34,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・ハッピー体操の円滑な実施 ・きらめけ☆サポーターの養成講座の実施 予算額 22,647千円	・令和6年度の取組を継続して実施 計画額 22,647千円	・令和7年度の取組を継続して実施 計画額 22,647千円					

事業名	(3) 在宅高齢者サポート事業				担当課	高齢介護課		
事業の概要・目的	高齢者がいつまでも元気に自分らしく暮らしていくために、生きがいづくりと社会参加を促進する。またひとり暮らしや認知症であっても、住み慣れた地域で生活が継続できるよう、利用者のニーズを把握し、効果的な福祉サービスを実施する。							
評価指標	いきいきパス・ポイント事業奨励品交換者数(人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	466 (実績)	-	-	1,350	1,600	2,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度(予定)			令和8年度(予定)		
	・シニアボランティアポイント制度の推進 ・いきいきパス・ポイント事業の充実		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	28,611千円	計画額	28,611千円	計画額	28,611千円		

事業名	(4) 市民健康増進センター事業				担当課	高齢介護課		
事業の概要・目的	市民の健康増進と世代間相互の交流の場を確保し、市民福祉の向上に寄与するため、東松山市市民健康増進センターの管理運営を行う。							
評価指標	市民健康増進センター年間利用者数(人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	29,518 (実績)	-	-	50,000	55,000	60,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度(予定)			令和8年度(予定)		
	・市民健康増進センターの管理運営		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	50,615千円	計画額	50,615千円	計画額	50,615千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-4 高齢者福祉の充実

2-4-1 高齢者支援の充実



施策③【認知症施策の推進】

認知症初期集中支援チームにより認知症高齢者やその家族等を支援します。成年後見制度等の周知徹底により、確実に利用につなげる体制を整備します。認知症検診の受診者増加に取り組みます。

指標	認知症検診受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	12.1	14.0	15.0	16.0	17.0	18.0
		(実績)	11.3	10.6	12.1			

事業 事業	事業名		事業区分	会計区分	担当課
	(1)	認知症総合支援事業	継続	特別	高齢介護課
	(2)	認知症検診事業	継続	一般	高齢介護課
	(3)	成年後見制度利用支援事業	継続	特別	高齢介護課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 誇りと生きがいを持って地域で暮らし続けることができるように、市民・事業者との協働により、支援が必要な高齢者に医療や介護サービスが包括的に提供される仕組みを構築します。

事業名	(1) 認知症総合支援事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族を見守り、支援する認知症サポーターの養成や、認知症初期集中支援チームの運営により認知症高齢者やその家族等を支援する。							
評価指標	認知症サポーター養成講座参加者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	626	-	-	930	750	750
		(実績)	546	804	954			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・認知症サポーター養成講座、認知症サポーター小学生養成講座の開催 ・認知症初期集中支援チームの運営	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 1,209千円	計画額 1,209千円	計画額 1,209千円					

事業名	(2) 認知症検診事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	認知症の早期発見と状況に応じた適切な治療につなげることを目的として、年度内に70歳・75歳を迎える方を対象に、認知症検診を実施する。検診後、精密検査を要する方へ受診勧奨を行う。							
評価指標	認知症検診受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	12.1	-	-	16.0	17.0	18.0
		(実績)	11.3	10.6	12.1			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・認知症検診の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 1,258千円	計画額 1,258千円	計画額 1,258千円					

事業名	(3) 成年後見制度利用支援事業				担当課	高齢介護課		
事業の概要・目的	判断能力が低下した高齢者の意思決定や生活全般を支援する成年後見制度の利用を促進するため、成年後見センターと連携を図りながら成年後見制度の申立ての支援や成年後見人等の報酬の助成を行う。							
評価指標	成年後見人等の報酬助成の実施（人数）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		-	8 (実績)	- 11	- 5	8 8	8 8	8 8
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・成年後見人報酬助成制度の周知啓発		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	3,175千円	計画額	3,175千円	計画額	3,175千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまち～

2-4 高齢者福祉の充実

2-4-1 高齢者支援の充実



施策④【介護保険制度の適正な運営】

団塊の世代が全て後期高齢者となる令和7年（2025年）を見据え、医療と介護の連携を強化するとともに、安定的で持続可能な制度運営に取り組み、地域包括ケアシステムの構築を目指します。

指標	要介護（支援）認定率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	15.4	15.5	16.0	16.4	16.8	17.2
			(実績)	15.5	15.9	16.4		
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	介護保険事業	継続	特別		高齢介護課		
	(2)	総合福祉エリア事業	継続	一般		高齢介護課		
	(3)	介護利用支援事業	継続	一般		高齢介護課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

誇りと生きがいを持って地域で暮らし続けることができるように、市民・事業者との協働により、支援が必要な高齢者に医療や介護サービスが包括的に提供される仕組みを構築します。

事業名	(1) 介護保険事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービスからなる介護給付等サービスについて、要介護（支援）認定者が望むサービスを利用できるよう整備するとともに、持続可能で安定的な介護保険制度の運営を図る。							
評価指標	要介護（支援）認定率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	15.4	-	-	16.4	16.8	17.2
			(実績)	15.5	15.9	16.4		
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく事業の推進		・令和6年度の事業を継続して実施		・第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく事業の推進及び第10期計画の策定			
	予算額	7,321,571千円	計画額	7,521,584千円	計画額	7,761,605千円		

事業名	(2) 総合福祉エリア事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	保健、医療、福祉が一体となった総合的なサービスを提供するための複合施設として、総合福祉エリアを運営する。							
評価指標	施設利用者数（人）（月平均）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	1,407	-	-	1,600	1,600	1,600
			(実績)	1,394	1,596	1,569		
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・指定管理者制度を活用して総合福祉エリアの管理・運営を行う。		・令和6年度の事業を継続して実施		・令和7年度の事業を継続して実施			
	予算額	5,184千円	計画額	5,184千円	計画額	5,184千円		

事業名	(3) 介護利用支援事業		担当課	高齢介護課				
事業の概要・目的	低所得の状況にある利用者に対して介護保険事業における利用者負担額の一部を補助することにより活用の円滑化を図る。							
評価指標	高額補助金支給対象者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	2,807 (実績)	-	-	3,800	4,200	4,200
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・介護サービス費を支払っている低所得への支援		・令和6年度の事業を継続して実施			・令和7年度の事業を継続して実施		
	予算額	33,832千円	計画額	33,832千円	計画額	33,832千円		

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまちへ

2-5 障害者福祉の充実

2-5-1 障害者支援の充実



施策①【全ての市民がともに暮らす社会の実現】

障害を理由とする差別の解消に向けて広報紙やホームページなどによる啓発活動を推進します。研修会や講演会等での啓発活動を推進し、障害児者に対する理解の促進につなげます。

指標	理解促進のための研修会・講習会への参加人数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	85 (実績)	90 175	100 985	100 680	700	710
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	障害福祉推進事業	継続	一般		障害者福祉課		
	(2)	障害者社会参加促進事業	継続	一般		障害者福祉課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 障害への理解促進のための研修会や講習会への参加者を増やし、共生社会の実現を目指します。

事業名	(1) 障害福祉推進事業		担当課	障害者福祉課				
事業の概要・目的	障害者計画、障害福祉計画・障害児福祉計画の策定及び進捗管理、障害に対する理解促進、障害者の差別解消に向けた啓発活動を推進し、共生社会の実現を図る。							
評価指標	理解促進のための研修会・講習会への参加者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	85 (実績)	- 175	- 985	100 680	700	710
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・障害者計画等策定委員会の開催 ・障害者差別解消支援地域協議会の開催 ・研修会や講演会等の開催		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	10,706 千円	計画額	10,706 千円		計画額	10,706 千円	

事業名	(2) 障害者社会参加促進事業		担当課	障害者福祉課				
事業の概要・目的	障害者の社会参加を促進するため、スポーツ・レクリエーション教室や手話ができる人を増やすための手話奉仕員養成講習会の開催、手話通訳者の派遣をはじめとする意思疎通支援を行う。							
評価指標	手話奉仕員養成講習会参加者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0※中止 (実績)	- 37	- 19	34 34	20	35
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・スポーツ・レクリエーション教室の開催 ・手話奉仕員養成講習会の開催 ・手話通訳者、要約筆記者の派遣 ・障害者作品展の開催		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	18,908 千円	計画額	18,908 千円		計画額	18,908 千円	

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまちへ

2-5 障害者福祉の充実

2-5-1 障害者支援の充実



施策②【障害者に対する生活支援の充実】

地域生活支援拠点に登録する事業所の拡充を進め、地域生活支援拠点事業連絡会において、グループホームの体験利用から入居までの支援をスムーズに行えるよう、関係各所と協議をしていきます。

指標	グループホーム年度末時点利用者（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	90 (実績)	98	102	107	112	117
事業名	グループホーム	事業区分	会計区分	担当課				
業務	(1) 障害者自立支援事業	継続	一般	障害者福祉課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 自立した生活の基盤となるグループホームの利用者を増加させていくため、関係事業者との連携を強化します。

事業名	(1) 障害者自立支援事業		担当課	障害者福祉課				
事業の概要・目的	障害者の生活を支援するため、障害者生活支援センターの運営、相談支援事業、生活サポート事業のほか、各種障害福祉サービスに係る給付等を行う。 障害の重度化、高齢化が進む中で、自立した生活の基盤となるグループホームについては、受け皿となる事業所の開設支援、本人や家族のニーズの把握、相談支援機関との連携等により、利用者の増加を目指す。							
評価指標	グループホーム年度末時点利用者（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	90 (実績)	-	-	107	112	117
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・情報提供等を通じた新規事業者の参入促進及び新規事業所開設支援 ・相談支援事業所等によるニーズの把握	・情報提供等を通じた新規事業者の参入促進及び新規事業所開設支援 ・相談支援事業所等によるニーズの把握 ・地域生活支援拠点等コーディネーターの配置	・情報提供等を通じた新規事業者の参入促進及び新規事業所開設支援 ・相談支援事業所等によるニーズの把握 ・地域生活支援拠点等コーディネーターの配置					
	予算額 2,718,001 千円	計画額 3,016,981 千円	計画額 3,348,849 千円					

2 健康福祉 ～誰もが自分らしく輝ける 健康長寿のまちへ

2-5 障害者福祉の充実

2-5-1 障害者支援の充実



施策③【障害者の就労支援の充実】

障害者就労支援センターザック等と連携し一般就労を前提とした就労支援に取り組むとともに、民間企業等へ障害者雇用の働きかけを行います。

指標	福祉施設から一般就労する人数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	13 (実績)	15	16	17	18	19
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1) 障害者就労支援事業	継続	一般	障害者福祉課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 障害者の経済的自立を促進するため、福祉施設から一般就労する人を増加させていくことを目標とします。

事業名	(1) 障害者就労支援事業		担当課	障害者福祉課				
事業の概要・目的	障害者の働く場の確保及び働きやすい環境づくりを実現するため、障害者就労支援センターザックを運営し、一般就労を前提とした就労支援、民間企業等へ障害者雇用の働きかけを行う。 また、障害者就労継続支援事業補助金等を交付することで、障害者の就労支援の後押しを行う。							
評価指標	福祉施設から一般就労する人数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	13 (実績)	-	-	17	18	19
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・福祉施設から一般就労に関する支援や情報提供 ・障害者の就労支援の後押しを行う 各種補助金の交付	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額	20,366 千円	計画額	20,366 千円	計画額	20,366 千円		

まちづくりの柱3(環境の分野) 自然と調和する 環境未来・エコのまち

省エネや創エネ、蓄エネの更なる取組を進めるとともに、ごみの削減とリサイクルを推進することで資源循環型の環境未来・エコのまちを目指します。また、豊かな自然環境の保全と活用により、誰もが癒しを感じられる自然と調和したまちを目指します。



3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-1 良好な地域環境の保全

3-1-1 良好な地域環境の保全



施策①【地球温暖化対策の推進】

市民・事業者が取り組む低炭素化への支援や情報発信などにより、省エネルギーの促進と再生可能エネルギーの普及に取り組みます。市役所の事務などにより排出される温室効果ガスの削減に向け、環境に配慮した行動に率先して取り組みます。

指標	市内のCO2排出量 (1,000t-CO2)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	556.0 (実績)	548.1	540.2	532.2	524.2	516.3
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1)	地球温暖化対策事業	継続	一般	環境政策課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 令和3年度策定の環境基本計画に基づき、市民・事業者との協働で地球温暖化対策と良好な生活環境の保全を図ります。

事業名	(1) 地球温暖化対策事業		担当課	環境政策課				
事業の概要・目的	緑のカーテン講習会や既存住宅への太陽光発電設備の設置奨励金制度を展開し、市域における脱炭素化を進め、地球温暖化対策を図る。							
評価指標	市内のCO2排出量 (1,000t-CO2)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	556 (実績)	-	-	532.2	524.2	516.3
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・既存住宅への太陽光発電設備の設置奨励金制度 ・緑のカーテン等の啓発活動の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度 of 取組を継続して実施				
	予算額 5,808 千円	計画額 5,900 千円	計画額 5,900 千円					

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-1 良好な地域環境の保全

3-1-1 良好な地域環境の保全



施策②【環境に対する市民意識の向上】

地球温暖化やごみ問題をはじめ、対策が必要となる環境問題に関する継続した情報発信のほか、環境学習会やイベントの開催などを通じて市民意識の向上に取り組みます。

指標	マイバッグ利用率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	63.6 (実績)	-	70.0	-	74.0	-
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
事業業務 (1)	環境まちづくり活動支援事業	継続	一般	環境政策課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 令和3年度策定の環境基本計画に基づき、市民・事業者との協働で地球温暖化対策と良好な生活環境の保全を図ります。

事業名	(1) 環境まちづくり活動支援事業		担当課	環境政策課				
事業の概要・目的	市内全体の環境保全意識の醸成を図るため、市民団体や事業者などの各主体による環境まちづくり活動を支援する。							
評価指標	マイバッグ利用率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	63.6 (実績)	-	-	-	74.0	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・環境基本計画市民活動推進事業補助 ・市民環境会議の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額	1,852千円	計画額	1,900千円	計画額	1,900千円		

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-1 良好な地域環境の保全

3-1-1 良好な地域環境の保全



施策③【快適な生活環境の確保】

水質、騒音、大気などのモニタリング結果を定期的に公表し、必要な対策を講じるにより快適な生活環境を確保します。空き家、空き地の適正管理のための啓発活動と、地域と連携した取組を推進します。

指標	環境に関する苦情件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	321 (実績)	310 429	300 335	290 321	280	270
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	環境対策事業	継続	一般		環境政策課		
	(2)	生活環境向上事業	継続	一般		環境政策課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 令和3年度策定の環境基本計画に基づき、市民・事業者との協働で地球温暖化対策と良好な生活環境の保全を図ります。

事業名	(1) 環境対策事業		担当課	環境政策課				
事業の概要・目的	快適な生活環境の保全を図るため、水質、騒音、大気などのモニタリングと事業者への公害防止に関する指導を実施する。							
評価指標	河川水質の環境基準（BOD）達成率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	79.2 (実績)	- 75.0	- 85.4	70.0 77.1	70.0	72.5
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・水質、騒音、臭気等の測定と公表	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 11,053千円	計画額 11,100千円	計画額 11,100千円					

事業名	(2) 生活環境向上事業		担当課	環境政策課				
事業の概要・目的	快適な生活環境の保全を図るため、空き家、空き地の適正管理のための指導や啓発活動と地域猫活動などの地域と連携した取組を推進する。							
評価指標	環境に関する苦情件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	321 (実績)	- 429	- 335	290 321	280	270
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・空き家、空き地の適正な管理の促進 ・老朽空き家の除却に関わる費用補助	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 63,961千円	計画額 64,000千円	計画額 64,000千円					

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-2 自然に親しむ空間づくりの推進

3-2-1 自然に親しむ空間整備の推進



施策①【緑と水の保全と活用】

ホテル生息域の維持管理や鑑賞会を行うとともに、水質調査や生物調査などを通して生息環境の保全を図ります。新たな担い手となる幅広い世代の関心を高め、継続性のある保全活動へと発展させます。

指標	ホテルの生息確認箇所数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	12 (実績)	12	13	13	13	13
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1) ホテルの里づくり事業	継続	一般	環境政策課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり
推進項目10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 民間の活力やノウハウを活用した施設運営を実施することで、観光資源としての価値をさらに高めます。

事業名	(1) ホテルの里づくり事業		担当課	環境政策課				
事業の概要・目的	ホテルの生息環境を継続的に維持していくため、地域や市民との協働により、ホテルの里の保全活動を行う。							
評価指標	ホテルの生息確認箇所数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	12 (実績)	-	-	13	13	13
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・ホテルの里維持管理 ・ホテル生息域における飛翔調査		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	672千円	計画額	700千円	計画額	700千円		

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-2 自然に親しむ空間づくりの推進

3-2-1 自然に親しむ空間整備の推進



施策②【自然と親しむ環境整備】

恵まれた自然環境を、本市の魅力を感じる貴重な資源と捉え、身近な場所で楽しみながら自然に親しめる機会を創出します。各地区に存在する資源を有機的に組み合わせることで、市外からの来訪者の増加やリピーター化を進めます。

指標	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		くらかけ清流の郷利用者数（人）	↗	32,521 (実績)	26,000 3,497	28,000 18,941	30,000 0

事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課
	(1)	観光活性化事業	継続	一般
(2)	都幾川まるごと再生事業	継続	一般	商工観光課
(3)	化石と自然の体験館管理事業	継続	一般	商工観光課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 民間の活力やノウハウを活用した施設運営を実施することで、観光資源としての価値をさらに高めます。

事業名	(1) 観光活性化事業	担当課	商工観光課					
事業の概要・目的	観光客の増加を図るため、観光の拠点となる施設の魅力を高めるとともに、周辺施設との連携による回遊性を高める取組や戦略的なPRを行う。							
評価指標	観光入込客数（万人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	255 (実績)	- 174	- 212	275 未定	280	285
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	<ul style="list-style-type: none"> 第三次観光振興基本計画策定（令和6・7年度） （一社）東松山市観光協会の支援 東松山・比企広域観光推進協議会 東武東上線沿線サミット 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 		<ul style="list-style-type: none"> （一社）東松山市観光協会の支援 東松山・比企広域観光推進協議会 東武東上線沿線サミット 				
	予算額 45,230千円	計画額	57,100千円	計画額	45,000千円			

事業名	(2) 都幾川まるごと再生事業	担当課	商工観光課					
事業の概要・目的	身近な場所で楽しみながら自然に親しめる機会を創出するため、くらかけ清流の郷を本市の魅力を感じる貴重な資源と捉え、市民の余暇活動や観光の場として活用を図る。							
評価指標	くらかけ清流の郷利用者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	32,521 (実績)	- 3,497	- 18,941	30,000 0	32,000	33,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	<ul style="list-style-type: none"> くらかけ清流の郷を暫定的に営業（県工事完了後） バイオトイレ移転に係る設計 	<ul style="list-style-type: none"> くらかけ清流の郷を暫定的に営業 バイオトイレ移転工事 		<ul style="list-style-type: none"> くらかけ清流の郷リニューアルオープン くらかけ清流の郷の管理運営 				
	予算額 13,785千円	計画額	33,000千円	計画額	17,000千円			

事業名	(3) 化石と自然の体験館管理事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	化石を観光資源として活用し地域の活性化を図るため、化石と自然の体験館において化石発掘体験及び自然学習の場を提供する。							
評価指標	化石と自然の体験館利用者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	19,186 (実績)	-	-	19,700	19,850	20,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	指定管理者による管理運営 ・化石発掘体験運営 ・自然体験学習企画運営 ・施設等の管理		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	25,801千円	計画額	25,801千円	計画額	25,801千円		

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-2 自然に親しむ空間づくりの推進

3-2-1 自然に親しむ空間整備の推進



施策③【生態系の保全による自然環境の維持】

特定外来生物の生息域等の調査を行うとともに、自然環境へ流出することがないよう、市民に対する啓発活動を強化します。豊かな自然環境に息づく生態系を守るため、市民と行政が協働して活動する体制を整えます。

指標	アライグマ調査捕獲頭数（頭）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	10	20	30	40	50
			(実績)	8	22	25		
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 生活環境向上事業	継続	一般		環境政策課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 令和3年度策定の環境基本計画に基づき、市民・事業者との協働で豊かな自然環境に息づく生態系の保全を図ります。

事業名	(1) 生活環境向上事業		担当課	環境政策課				
事業の概要・目的	豊かな自然環境に息づく生態系を守るため、アライグマなどの特定外来生物の防除を実施するとともに、市民への啓発活動を実施する。							
評価指標	アライグマ調査捕獲頭数（頭）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	-	-	-	30	40	50
			(実績)	8	22	25		
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・アライグマやハクビシン等の有害鳥獣の捕獲 ・クビアカツヤカミキリ駆除奨励金制度		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	63,961千円	計画額	64,000千円	計画額	64,000千円		

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-3 循環型社会の構築

3-3-1 資源循環の推進



施策①【ごみの減量とリサイクルの推進】

ごみの分別について、広報紙等を通じて普及啓発を強化することで、家庭から排出されるごみ等を減量し、リサイクルを推進します。また、過剰包装の自粛やごみの資源化への意識高揚を働きかけ、市民や事業者が自らごみを削減していく取組を支援します。

指標	年間一人当たりの可燃系ごみ排出量 (kg)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	272 (実績)	270 262	269 255	268 未定	267	266
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1)	ごみ減量資源化事業	継続	一般		廃棄物対策課			
(2)	環境保全美化推進事業	継続	一般		廃棄物対策課			

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 循環型社会の構築を目指す取組を、全市的に浸透させるため、広報紙やホームページ等による情報発信を通じ、市民参加を促します。

事業名	(1) ごみ減量資源化事業		担当課	廃棄物対策課				
事業の概要・目的	3Rと分別の徹底について意識啓発を強化し、ごみの減量とリサイクルを推進する。 ※3R=リユース（発生抑制）・リデュース（再使用）・リサイクル（再生利用）							
評価指標	年間一人当たりの可燃系ごみ排出量 (kg)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	272 (実績)	- 262	- 255	268 未定	267	266
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・生ごみ処理容器「キエーロ」の普及促進を図る。 ・資源回収事業を実施する団体への補助を継続する。		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	2,812千円	計画額	3,000千円	計画額	3,000千円		

事業名	(2) 環境保全美化推進事業		担当課	廃棄物対策課				
事業の概要・目的	「資源とごみの分別収集計画表」を作成し、広報紙やホームページ等を通じ情報発信をし、ごみの減量とリサイクルを推進する。クリーンリーダー制度を継続するとともに、ごみゼロ運動実施団体を支援し、地域の環境美化活動への取組支援を行う。							
評価指標	ごみの分別を徹底している市民の割合(%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	89.8 (実績)	- -	- 89.8	-	90.0	
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・クリーンリーダー委嘱 ・資源とごみの分別収集計画表の作成 ・ごみゼロ運動の実施		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	6,387千円	計画額	7,000千円	計画額	7,000千円		

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-3 循環型社会の構築

3-3-1 資源循環の推進



施策②【一般廃棄物処理の方向性の明確化】

クリーンセンターの長寿命化への取組を継続するとともに、本市のごみ処理施設の今後の方向性を明確にします。

指標	業務継続に必要な可燃系ごみの処理能力（万トン）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	2.6 (実績)	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1)	塵芥収集事業	継続	一般	廃棄物対策課			
	(2)	塵芥処理事業	継続	一般	廃棄物対策課			
	(3)	新ごみ処理施設整備推進事業	新規	一般	廃棄物対策課			

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 市民中心の循環型社会の構築を推進し、全市的に取組を浸透させるため、広報紙やホームページ等による意識啓発を図りながら市民参加を促進します。

事業名	(1) 塵芥収集事業		担当課	廃棄物対策課				
事業の概要・目的	一般廃棄物（ごみ）や紙類・布類等の収集運搬を実施する。							
評価指標	一般廃棄物収集事業執行率（％）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	100 (実績)	-	-	100	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・一般廃棄物（ごみ）収集運搬業務 ・紙類・布類回収委託 ・家庭粗大ごみ収集運搬委託	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 222,505千円	計画額 230,000千円	計画額 250,000千円					

事業名	(2) 塵芥処理事業		担当課	廃棄物対策課				
事業の概要・目的	クリーンセンター・西本宿不燃物等埋立地の適正な運転管理を実施する。プラスチック類等の資源化を推進する。							
評価指標	業務継続に必要な可燃系ごみの処理能力（万トン）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	2.6 (実績)	-	-	2.6	2.6	2.6
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・クリーンセンター・西本宿不燃物等埋立地の適正な運転管理を実施する ・プラスチック類等の資源化を推進する	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 859,199千円	計画額 867,000千円	計画額 867,000千円					

事業名	(3) 新ごみ処理施設整備推進事業		担当課	廃棄物対策課				
事業の概要・目的	新たなごみ処理施設の整備等に向けた検討体制を整え、老朽化が進んでいるクリーンセンターの後継となる施設を整備し、一般廃棄物処理の持続性を確保する。							
評価指標	施設整備基本構想の策定	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	- (実績)	-	-	-	-	完了
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	<ul style="list-style-type: none"> 建設候補地の検討 施設整備基本構想の作成 		<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> 基本計画の策定 各種法手続き 		
	予算額	15,100千円	計画額	23,000千円	計画額	未定 千円		

3 環境 ～自然と調和する 環境未来・エコのまち～

3-3 循環型社会の構築

3-3-1 資源循環の推進



施策③【災害廃棄物処理の体系化】

災害発生時には被害状況の早期把握とともに、収集や仮置場の設定、広域処理を含めた廃棄物の適正処理に取り組みます。処理困難廃棄物の適正な処理ルート確保のため、引き続き情報収集を進めます。

指標	災害廃棄物仮置場として随時利用可能な面積（万㎡）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	1.6 (実績)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
事業名		事業区分		会計区分		担当課		
事業務	(1) 塵芥処理事業	継続		一般		廃棄物対策課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 市民中心の循環型社会の構築を推進し、全市的に取組を浸透させるため、広報紙やホームページ等による意識啓発を図りながら市民参加を促進します。

事業名	(1) 塵芥処理事業（不燃物等埋立地管理事業）		担当課	廃棄物対策課				
事業の概要・目的	西本宿不燃物等埋立地における、減容処理・最終処分・水処理等の運転管理を適切に行う。							
評価指標	災害廃棄物仮置場として随時利用可能な面積（万㎡）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	1.6 (実績)	-	-	1.6	1.6	1.6
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害廃棄物処理に係る模擬訓練【可燃物5t分を想定】 ・災害廃棄物処理に関する情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害廃棄物処理に係る模擬訓練【可燃物10tを想定】 ・災害廃棄物処理に関する情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の実績を継続して実施 					
	予算額 143,760千円	計画額 145,000千円	計画額	145,000千円				

まちづくりの柱4(生活基盤の分野)

快適に暮らせる 安全のまち

計画的な土地利用や各種インフラの整備と適正な維持管理を進めるとともに、防犯や交通安全対策、防災・減災対策を充実することで、誰もが快適に暮らせる安全のまちを目指します。



4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-1 防災・減災対策の充実

4-1-1 防災・減災のまちづくり



施策①【災害に対する備えの充実と地域防災力の強化】

公助の役割を効果的に果たすために、自助の活動や地域に密着した自主防災組織の整備と共助の活動を支援し、地域防災力を強化します。

指標	自主防災組織結成率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	98.5 (実績)	98.5	99.0	99.5	100	100
事業名		事業区分	会計区分	担当課				
事業業務 (1)	地域防災事業	継続	一般	危機管理防災課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 自主防災組織による活動を支援するとともに、きらめき出前講座や、自主防災組織リーダー養成研修などの活用により市民の防災への取組を支援し、地域の防災力を強化します。

事業名	(1) 地域防災事業		担当課	危機管理防災課				
事業の概要・目的	きらめき出前講座を活用した自助・共助の取組の普及啓発に取り組むとともに、自主防災組織リーダー養成研修の内容を拡充し、地域防災力の強化を図る。							
評価指標	自主防災組織結成率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	98.5 (実績)	-	-	99.5	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	<ul style="list-style-type: none"> きらめき出前講座の内容更新 自主防災組織リーダー養成研修の見直し 自主防災組織による活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 		<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の取組を継続して実施 				
	予算額	14,116千円	計画額	14,200千円	計画額	14,200千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-1 防災・減災対策の充実

4-1-1 防災・減災のまちづくり



施策②【令和元年東日本台風からの復興と災害に強いまちづくり】

被災された市民の方々を継続して支援します。国や県などの関係機関との連携を強化し、各種ハザードマップに基づいて関連施策とともに都市の強靱化に取り組みます。

指標	被災者の住まいの再建率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	58.6	80.5	91.0	99.5	100	100
		(実績)	86.5	100.0	100.0			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 災害対策事業	継続	一般	危機管理防災課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】被災地域での自主防災組織の活動状況や災害援護資金貸付金の返済状況に注視し、被災者の状況を踏まえた支援を引き続き継続します。

事業名	(1) 災害対策事業	担当課	危機管理防災課					
事業の概要・目的	災害援護資金貸付金返済者の利便性を向上させるため、口座振替により返済するためのシステム改修を行うとともに、被災者の状況を踏まえた支援を引き続き継続する。							
評価指標	被災者の住まい再建率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	58.6	-	-	99.5	100	100
		(実績)	86.5	100.0	100.0			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・被災者の状況を踏まえた支援 ・災害援護資金貸付金の口座振替 対応のためのシステム改修	・被災者の状況を踏まえた支援 ・災害援護資金貸付金の口座振替 の開始	・被災者の状況を踏まえた支援 ・災害援護資金貸付金の口座振替 の継続					
	予算額 67千円	計画額 13千円	計画額 13千円					

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-1 防災・減災対策の充実

4-1-1 防災・減災のまちづくり



施策③【防災に対する意識の向上】

市が開催する訓練や研修などの活用により市民の防災意識を高めます。あわせて、市内で想定される災害リスクの周知を図るため、ハザードマップの普及啓発に取り組みます。

指標	各種防災訓練参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	9,492 (実績)	10,000	10,000	10,500	10,500	11,000
事業名	事業区分	会計区分	担当課					
(1) 地域防災事業	継続	一般	危機管理防災課					

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 局地化・集中化・激甚化する水害や近い将来の発生の切迫性が指摘されている大規模地震に備えるため、市内で想定されている災害について周知し市民の防災意識を高めます。

事業名	(1) 地域防災事業	担当課	危機管理防災課					
事業の概要・目的	総合防災訓練（防災フェア）の開催により、様々な年代の方の防災意識を醸成する。また、きらめき出前講座や研修など機会を捉えて災害によるリスクを周知し、防災意識の向上と適切な避難行動の促進を図る。							
評価指標	各種防災訓練参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	9,578 (実績)	-	-	10,500	10,500	11,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練（防災フェア）の開催 きらめき出前講座の内容更新 ハザードマップに関する啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 		<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の取組を継続して実施 				
	予算額 14,116千円	計画額 14,200千円	計画額 14,200千円					

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-1 防災・減災対策の充実

4-1-1 防災・減災のまちづくり



施策④【危機管理体制の強化】

災害時の応急活動体制や通常業務の継続実施体制を整え、非常時優先業務に適切かつ迅速に取り組みます。災害時応援協定による人的協力や物資の供給確保に取り組むとともに、情報伝達体制・手段の強化を進めます。

指標	災害時応援協定締結数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	53 (実績)	58	58	60	60	62
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
	(1) 地域防災事業	継続	一般	危機管理防災課				
	(2) 国民保護事業	継続	一般	危機管理防災課				
	(3) 防災施設整備事業	継続	一般	危機管理防災課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 災害時の応急活動体制や受援体制を整備するとともに、災害情報を多様な手段で市民へ確実に伝えます。

事業名	(1) 地域防災事業	担当課	危機管理防災課					
事業の概要・目的	災害時の体制強化を進めるため、災害時応援協定による人的協力や物資等の確保を図る。							
評価指標	災害時応援協定締結数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	53 (実績)	58	58	60	60	62
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・災害時応援協定の締結・内容充実	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 14,116千円	計画額 14,200千円	計画額 14,200千円					

事業名	(2) 国民保護事業	担当課	危機管理防災課					
事業の概要・目的	武力攻撃や大規模テロなどから市民の生命、身体、財産を守るため、国や県、市、関係機関が協力して避難や救援などを行う。市は、Jアラートの情報を防災行政無線、メール配信サービスにより速やかに市民へ周知する。							
評価指標	Jアラート放送試験の実施回数 (回)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	4 (実績)	-	-	4	4	4
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・Jアラートを活用した訓練の実施 ・Jアラート試験の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 139千円	計画額 140千円	計画額 140千円					

事業名	(3) 防災施設整備事業				担当課	危機管理防災課		
事業の概要・目的	防災行政無線、メール配信サービス、避難所アプリなどにより発災時の情報伝達を確実にを行うため、情報伝達体制の強化と情報伝達機器の計画的な保守を行う。あわせて、多様化した情報伝達手段について、市民への周知を継続して行う。							
評価指標	メール配信サービス「2 防災・気象情報」「3 防災行政無線情報」の登録者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	13,503 (実績)	-	-	-	13,570	13,620
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）			令和8年度（予定）			
	・防災行政無線の計画的な保守点検の実施 ・メール配信サービス、避難所アプリなどの普及啓発	・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額 115,974千円	計画額 116,000千円	計画額 116,000千円					

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-1 防災・減災対策の充実

4-1-1 防災・減災のまちづくり



施策⑤【地域防災拠点の機能強化と災害対応の充実】

防災備蓄物資を一括管理できる防災倉庫を整備します。各避難所の点検や防災備蓄物資の更新を定期的に行い、避難所運営に際しては、要配慮者へ配慮した仕組みづくりや地域・学校等との協力体制の構築に取り組みます。

指標	避難所のテレビ視聴環境整備率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0.0	22.7	45.5	68.2	90.9	100
		(実績)	22.7	45.5	68.2			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(2) 防災施設整備事業	継続	一般	危機管理防災課
(3) 消防施設整備事業	継続	一般	危機管理防災課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

要配慮者の受入れを想定した防災拠点の機能強化や防災備蓄体制の整備を行うとともに、避難所運営の協力体制の強化に取り組みます。

事業名	(1) 地域防災事業		担当課	危機管理防災課				
事業の概要・目的	発災時に避難所運営を円滑に行うため、平時から出前講座や防災訓練を活用し、地域や学校との顔の見える関係を構築し、協力体制の強化に取り組む。							
評価指標	防災に関連した出前講座の受講者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	48	-	-	1,330	1,380	1,430
		(実績)	632	706	1,330			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・避難所となる小中学校との協力体制強化 ・自主防災組織との協力体制強化		・令和6年度 of 取組を継続して実施		・令和7年度 of 取組を継続して実施			
	予算額	14,116千円	計画額	14,200千円	計画額	14,200千円		

事業名	(2) 防災施設整備事業		担当課	危機管理防災課				
事業の概要・目的	避難所のテレビ視聴環境の整備に取り組むなど避難所の機能強化を図るとともに、中央防災倉庫を中長期的な避難や復旧活動に必要な物資を集約・管理し、災害時には支援物資を一括管理する物資の拠点とするため、防災備蓄体制を整備する。 また、災害時に避難所となる市内小中学校体育館の環境改善を図るため、空調設備の設置や、トイレのバリアフリー化等を順次進める。							
評価指標	避難所のテレビ視聴環境整備率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0.0	-	-	68.2	90.9	100
		(実績)	22.7	45.5	68.2			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・避難所のテレビ視聴環境整備 ・中央防災倉庫の資機材整備 ・防災備蓄物資の更新 ・空調設備等設計		・避難所のテレビ視聴環境整備 ・中央防災倉庫の資機材整備 ・防災備蓄物資の更新 ・空調設備等設計、施工		・令和7年度 of 取組を継続して実施			
	予算額	115,974千円	計画額	1,821,000千円	計画額	1,315,000千円		

事業名	(3) 消防施設整備事業		担当課	危機管理防災課				
事業の概要・目的	消火活動で使用する防火水槽及び消火栓を適正に管理する。あわせて、消防団詰所の保守及び自衛消防隊の活動支援を行う。							
評価指標	消火栓の設置箇所数（修繕含む）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	9 (実績)	4	9	5	5	5
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	<ul style="list-style-type: none"> 高坂分署移転事業に伴う消防水利設置 消防水利の適正な維持管理 自衛消防隊への補助金交付 		<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> 消防水利の適正な維持管理 自衛消防隊への補助金交付 		
	予算額	49,717千円	計画額	29,800千円		計画額	17,800千円	

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-1 防災・減災対策の充実

4-1-1 防災・減災のまちづくり



施策⑥【感染症流行時の危機管理】

感染状況に応じて変化する課題や、自然災害との複合災害等に一元的に取り組む体制を整えます。感染症に対応した避難所等の運営に必要な資機材の整備等に取り組みます。

指標	市が備蓄するマスク数（枚）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
			(実績)	60,000	60,000	60,000		

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 防災施設整備事業	継続	一般	危機管理防災課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 避難者の健康を守るため、避難所での感染症蔓延を防止するための取組を継続します。

事業名	(1) 防災施設整備事業	担当課	危機管理防災課					
事業の概要・目的	避難所での感染症対策に取り組むため、避難所担当職員への感染症を踏まえた研修の実施や避難所運営に当たり必要となる防災備蓄用衛生用品の購入をする。							
評価指標	市が備蓄するマスク数（枚）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	60,000	-	-	60,000	60,000	60,000
			(実績)	60,000	60,000	60,000		
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・防災備蓄用衛生用品の購入	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 115,974千円	計画額	116,000千円	計画額	116,000千円			

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-2 安全で快適なまちづくりの推進

4-2-1 計画的なまちづくりの推進



施策①【持続可能なまちづくりの推進】

人口減少等の社会構造の変化を踏まえ、計画的に適切な土地利用を誘導します。

指標	居住誘導区域内の人口密度（人/ha）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	58 (実績)	58	58	58	58	58
事業名	事業区分		会計区分		担当課			
	(1) まちづくり推進事業	継続	一般	都市計画課				

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 2 計画的な土地利用の推進

【説明】 東松山駅や高坂駅周辺における都市機能の維持や誘導、市街地の生活環境の改善などにより人口の維持に取り組みます。

事業名	(1) まちづくり推進事業		担当課	都市計画課				
事業の概要・目的	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づく取組を推進し、市街地の都市機能や人口密度を維持し、将来にわたり活気と利便性を兼ね備えたまちを実現する。							
評価指標	居住誘導区域内の人口密度（人/ha）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	58 (実績)	-	-	58	58	58
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画マスタープラン、立地適正化計画の進捗管理 都市計画の決定、変更手続き 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の取組を継続して実施 都市計画基本図の修正 	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の取組を継続して実施 都市計画基礎調査 					
	予算額 561千円	計画額 33,000千円	計画額 9,000千円					

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-2 安全で快適なまちづくりの推進

4-2-1 計画的なまちづくりの推進



施策②【東松山駅周辺の整備】

全ての人が安全に通行できるよう歩道のバリアフリー化を進めます。第一小学校通線（ぼたん通り）の整備に向けて事業化を目指します。

指標	駅周辺4路線のバリアフリー化整備率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	42 (実績)	71	78	78	78	78
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1)	第一小学校通線整備事業	継続	一般	市街地整備課				

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 2 計画的な土地利用の推進

【説明】 立地適正化計画に基づき、都市機能の誘導を促すためにインフラ整備を進めます。

事業名	(1) 第一小学校通線整備事業		担当課	市街地整備課				
事業の概要・目的	都市計画道路第一小学校通線の未整備区間であるぼたん通りを整備し、利便性の向上を図る。							
評価指標	第一小学校通線（ぼたん通り）の整備率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	16 (実績)	-	-	16	16	16
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	<ul style="list-style-type: none"> 事業認可の取得 物件調査 		<ul style="list-style-type: none"> 用地買収 物件補償 物件調査 工事費（買収用地仮舗装） 			<ul style="list-style-type: none"> 用地買収 物件補償 工事費（買収用地仮舗装） 共同溝詳細設計 		
	予算額	35,791千円	計画額	469,220千円	計画額	424,138千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-2 安全で快適なまちづくりの推進

4-2-1 計画的なまちづくりの推進



施策③【市街地の整備】

市街地における交通利便性の向上を図るため、松高前通線等の都市計画道路の整備を進めます。

指標	松高前通線の整備率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	4 (実績)	6	26	75	100	-
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	松葉町一丁目地区周辺整備事業	継続	一般		市街地整備課		
	(2)	高坂駅東口第一土地区画整理事業	継続	特別		高坂区画整理事務所		

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 2 計画的な土地利用の推進

【説明】市街地の生活基盤や都市計画道路の整備を進め、インフラの質を高めます。

事業名	(1) 松葉町一丁目地区整備事業		担当課	市街地整備課				
事業の概要・目的	都市計画道路松高前通線を整備し、災害時の道路交通網を確保するとともに、駅北側踏切の渋滞緩和と鉄道南北地域及び駅西口方面の利便性の向上を図る。							
評価指標	松高前通線の整備率(%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	4 (実績)	6	26	75	100	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	<ul style="list-style-type: none"> 松高前通線整備工事 物件補償 物件調査 道路照明灯詳細設計 		<ul style="list-style-type: none"> 松高前通線整備工事 建物等調査 		<ul style="list-style-type: none"> 物件補償 			
	予算額	458,804千円	計画額	78,617千円	計画額	3,712千円		

事業名	(2) 高坂駅東口第一土地区画整理事業		担当課	高坂区画整理事務所				
事業の概要・目的	土地区画整理事業により、道路や公園など公共施設の整備改善を図るとともに、良好な居住空間を有する宅地の形成や既存宅地の環境改善を行い、土地利用の増進を図る。							
評価指標	換地処分の実施	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		-	- (実績)	-	-	-	完了	
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	<ul style="list-style-type: none"> 換地処分 清算金決定通知書作成 		<ul style="list-style-type: none"> 清算金事務 		<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の取組を継続して実施 			
	予算額	48,568 千円	計画額	340,000 千円	計画額	0 千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-2 安全で快適なまちづくりの推進

4-2-1 計画的なまちづくりの推進



施策④【快適で住みよい住宅の推進】

市民が安全で安心して生活できるまちづくりを推進し、耐震診断や耐震改修の必要性及び補助制度の周知に取り組み、住宅の耐震化を促進します。

指標	住宅の耐震化率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	87.5 (実績)	-	-	92.0	-	95.0
事業 事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	市営住宅事業	継続	一般		住宅建築課		
	(2)	住宅政策事業	継続	一般		住宅建築課		

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】耐震診断や耐震改修の重要性について情報を提供し、意識啓発を進めます。

事業名	(1) 市営住宅事業		担当課	住宅建築課				
事業の概要・目的	市営住宅を適切に維持管理することにより、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、住宅の提供を図る。							
評価指標	入居率 (%) (年度末日時点)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	77.2 (実績)	-	-	75.0	75.0	75.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅管理代行業務 特定公共賃貸住宅指定管理業務 家賃収納業務 照明器具更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅管理代行業務 特定公共賃貸住宅指定管理業務 家賃収納業務 		令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	55,945千円	計画額	46,463千円	計画額	46,463千円		

事業名	(2) 住宅政策事業		担当課	住宅建築課				
事業の概要・目的	市民が安全で安心して生活できるまちづくりを推進し、耐震診断や耐震改修の必要性及び補助制度の周知に取り組み、住宅の耐震化を促進する。							
評価指標	住宅の耐震化率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	87.5 (実績)	-	-	92.0	-	95.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	<ul style="list-style-type: none"> 木造住宅耐震診断・改修補助金交付制度の実施・周知 空き家対策活用補助金・空き家バンク制度の実施・周知 		令和6年度の取組を継続して実施		令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	2,054千円	計画額	2,054千円	計画額	2,054千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-2 安全で快適なまちづくりの推進

4-2-1 計画的なまちづくりの推進



施策⑤【質を高める公園整備の推進】

公園が持っている多様なストック効果を十分に発揮するため、適切な維持管理に取り組みます。個々の公園の特性に応じて、施設総量の最適化や民間活力の導入などを継続的に進めます。

指標	ハザード（潜在的危険性）のある遊具数（基） ※R5規準の見直しあり	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	223 (実績)	210 209	200 195	190 279	180	170
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	生産緑地事業	継続	一般		都市計画課		
	(2)	緑化事業	継続	一般		都市計画課		
	(3)	公園等維持管理事業	継続	一般		都市計画課		

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】本市の貴重な資源である緑地の保全を進めるとともに、公園施設の老朽化が今後10年で急速に進むことから、施設点検に基づく計画的な公園施設の維持管理を進めます。

事業名	(1) 生産緑地事業		担当課	都市計画課				
事業の概要・目的	都市の貴重な緑地・オープンスペースとしての役割を持つ生産緑地の保全を図る。							
評価指標	生産緑地の面積 (ha)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	3.89 (実績)	- 3.89	- 3.89	3.89 3.89	3.89	3.89
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・生産緑地地区の適正管理指導 ・買取申出の事務処理		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	4千円	計画額	4千円	計画額	4千円		

事業名	(2) 緑化事業		担当課	都市計画課				
事業の概要・目的	みどりの基本計画に基づき、緑地の保全や緑化の推進を図る。							
評価指標	市内全域における公園・緑地の面積 (ha)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	141.0 (実績)	- 140.7	- 140.7	141.0 140.3	141.0	141.0
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・みどりのまちづくり意見交換会の開催		・令和6年度の取組を継続して実施			・令和7年度の取組を継続して実施		
	予算額	20千円	計画額	20千円	計画額	20千円		

事業名	(3) 公園等維持管理事業				担当課	都市計画課		
事業の概要・目的	公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の更新・修繕を推進するとともに、指定管理者・自治会等と連携して公園等の適正な管理を行う。							
評価指標	ハザード（潜在的危険性）のある遊具数（基） ※R5規準の見直しあり	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	223 (実績)	- 209	- 195	190 279	180	170
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設維持管委託 公園施設長寿命化対策工事 土砂災害防止対策（予備設計） 防災機能施設設置工事 東松山ぼたん園土壌改良等工事 		<ul style="list-style-type: none"> 公園施設維持管委託 公園施設長寿命化対策工事 土砂災害防止対策（詳細設計・対策工事） 防災機能施設設置工事 東松山ぼたん園土壌改良等工事 			<ul style="list-style-type: none"> 公園施設維持管委託 公園施設長寿命化対策工事 防災機能施設設置工事 東松山ぼたん園土壌改良等工事 		
	予算額	431,565千円	計画額	494,000千円	計画額	450,000千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-2 安全で快適なまちづくりの推進

4-2-1 計画的なまちづくりの推進



施策⑥【持続可能な公共交通ネットワークの形成・維持】

地域の実態に見合った、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを形成するための基本的な方針、目標を示す地域公共交通計画に基づいた取組を進めます。

指標	地域公共交通計画の策定	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		-	-	-	-	完了	-	-
		(実績)	-	-	未定			
事業名	事業区分	会計区分	担当課					
(1) 地域公共交通事業	継続	一般	地域支援課					

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

利用者ニーズやまちづくりの方針から地域公共交通の役割・課題を踏まえ、市民・事業者・行政が連携を強化しながら、将来のまちづくりを見据えた持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークの形成に向けた取組を進めます。

事業名	(1) 地域公共交通事業		担当課	地域支援課				
事業の概要・目的	交通事業者など関係団体と連携し、『地域公共交通計画』に基づき、便利で持続可能な公共交通ネットワークの形成を推進する。							
評価指標	交通の利便性がよいと回答した人の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	32.3	-	-	-	32.3	-
		(実績)	-	32.3	未定			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画に基づく取組の進捗管理と評価・検証の実施 ・市内循環バス事業への補助 ・デマンドタクシー事業への補助 	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 87,777千円	計画額 87,777千円	計画額	87,777千円				

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-1 道路の整備と維持管理



施策①【安全で快適な道路の整備と維持管理】

主要道路は定期的な舗装劣化調査により計画的に修繕を行い、生活道路は順次拡幅整備を進めます。道路附属物は定期点検により必要な修繕を行い、適正な維持管理を進めます。

指標	市道の整備延長 (km)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	378.6	379.0	379.4	379.6	380.0	380.4
		(実績)	378.8	379.1	379.5			
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	街区境界調査事業	継続	一般		建設管理課		
	(2)	生活道路整備事業	継続	一般		道路課		
	(3)	道路維持事業	継続	一般		道路課		
	(4)	市街化区域内狭あい道路整備事業	継続	一般		道路課		

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、公共施設等総合管理計画に基づき、道路・橋梁の適正な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 街区境界調査事業		担当課	建設管理課				
事業の概要・目的	令和2年度に国土調査法が改正され、地籍調査の一部として位置づけられた調査を実施するもので、人口集中地区（DID地区）における官民境界及び官民境界上の民有地の境界を街区単位で調査確定させることで、官有地の適正管理、今後の公共工事の効率化、災害発生時の道路及びライフラインの早期復旧等に資する境界確定図を作成する。							
評価指標	調査面積 (km ²)【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1.59	-	-	1.81	1.91	1.97
		(実績)	1.66	1.72	1.77			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・街区境界調査 東松山18地区 (0.10km ²) 本町二丁目、神明町一丁目、箭弓町一丁目の各一部		・街区境界調査 東松山19地区 (0.06km ²) 箭弓町一丁目、箭弓町三丁目の各一部		・街区境界調査 東松山20地区 (0.06km ²) 松葉町二丁目の一部			
	予算額	20,430千円	計画額	12,250千円	計画額		12,020千円	

事業名	(2) 生活道路整備事業		担当課	道路課				
事業の概要・目的	生活道路において、幅員が狭く災害時の避難や緊急車両の通行に支障が生じている路線については、計画的に道路整備を進める。							
評価指標	市道の整備延長 (km)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	378.6	-	-	379.6	380.0	380.4
		(実績)	378.8	379.1	379.5			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・西本宿地内の側溝整備 ・高坂地内の橋梁整備 ・神戸地内の道路拡幅整備		・和泉町地内の道路拡幅整備 ・高坂地内の橋梁整備 ・神戸地内の道路拡幅整備		・令和7年度 of 取組を継続して実施			
	予算額	41,841千円	計画額	306,600千円	計画額		261,800千円	

事業名	(3) 道路維持事業		担当課	道路課				
事業の概要・目的	主要道路は、定期的な舗装劣化調査により計画的な修繕を実施する。また、道路附属物は、必要な修繕や清掃等を行い、適切な維持管理を行う。							
評価指標	舗装修繕の実施延長 (km)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0.6 (実績)	- 1.1	- 1.8	2.1 2.4	2.6	3.1
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・舗装修繕の実施 ・側溝清掃や街路樹管理 など		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	394,791千円	計画額	400,000千円	計画額	400,000千円		

事業名	(4) 市街化区域内狭あい道路整備事業		担当課	道路課				
事業の概要・目的	市街化区域内の良好な住環境の形成と災害に強いまちづくりを推進するため、市では関係権利者等の理解と協力のもと、生活道路の拡幅整備を推進する。							
評価指標	市道の整備延長 (km)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	378.6 (実績)	- 378.8	- 379.1	379.6 379.5	380.0	380.4
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・和泉町地内の狭あい道路拡幅整備 ・松葉町地内の狭あい道路拡幅整備 ・美土里町地内の狭あい道路拡幅整備		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	157,480千円	計画額	192,100千円	計画額	453,500千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-1 道路の整備と維持管理



施策②【橋梁の強靱化と適正な維持管理】

緊急輸送道路の橋梁や跨線橋は耐震補強計画に基づき、計画的に補強工事を実施します。定期的かつ継続的に点検を行い、必要な修繕を実施し、予防保全的な維持管理を進めます。

指標	緊急輸送道路の橋、跨線橋、跨道橋の耐震化数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	21 (実績)	-	22	-	23	-

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 橋梁維持事業	継続	一般	道路課

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、公共施設等総合管理計画に基づき、道路・橋梁の適正な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 橋梁維持事業		担当課	道路課				
事業の概要・目的	緊急輸送道路の橋梁や跨線橋は、耐震補強計画に基づき、計画的に耐震化を進める。また、橋梁の長寿命化対策として、定期点検及び修繕設計・工事を実施する。							
評価指標	緊急輸送道路の橋、跨線橋、跨線橋の耐震化数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	21 (実績)	-	-	-	23	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・橋梁点検 ・耐震補強、長寿命化修繕設計 ・工事	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 109,063千円	計画額 411,000千円	計画額	369,000千円				

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-1 道路の整備と維持管理



施策③【歩行者の安全対策】

通学路における歩道整備やグリーンベルトの設置を進めるとともに、交通危険箇所への路面標示や防護柵などの設置に取り組みます。

指標	グリーンベルト延長 (km)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	32.3	32.6	32.9	33.2	33.5	33.8
		(実績)	33.1	34.3	35.8			
事業名		事業区分		会計区分		担当課		
事業務	(1) 交通安全施設管理事業	継続		一般		道路課		

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、公共施設等総合管理計画に基づき、道路・橋梁の適正な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 交通安全施設管理事業		担当課	道路課				
事業の概要・目的	通学路におけるグリーンベルトの設置を進めるとともに、交通危険箇所への路面標示や防護柵などの設置に取り組みることにより、交通の安全性の向上を図る。							
評価指標	グリーンベルト延長 (km)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	32.3	-	-	33.2	33.5	33.8
		(実績)	33.1	34.3	35.8			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・グリーンベルトの設置 ・路面標示の設置 ・防護柵の設置 など		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	52,600千円	計画額	53,000千円	計画額	53,000千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-2 上下水道の整備



施策①【水道水の安定供給】

「東松山市水道事業経営戦略」により健全で安定した経営基盤の構築を目指します。「東松山市水道ビジョン」に基づき主要な水道管の耐震化や各施設の更新を計画的に進めるとともに、安定した水道水の提供に取り組みます。

指標	経常収支比率 (%)【水道】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	109.0 (実績)	110.4	103.9	未定		
指標	水道管の耐震化率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	31.6 (実績)	32.2	33.0	33.4		

事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課
	(1)	水道事業	継続	企業
(2)	水道事業（水道管の耐震化）	継続	企業	水道施設課

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 5 健全な公営企業経営

【説明】 高度経済成長期に整備された水道管路等の水道施設等の更新を適切に実施するため、計画的なアセットマネジメントにより、健全な企業経営を進めます。

事業名	(1) 水道事業	担当課	上下水道経営課												
事業の概要・目的	将来にわたり水道利用者に安全・安心な給水を図るため、持続可能で安定した水道事業運営を行う。														
評価指標	経常収支比率 (%) (水道)	方向性	→	現状値	109.0 (実績)	R3	-	R4	-	R5	100以上	R6	100以上	R7	100以上
					110.4	103.9	未定								
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)											
	・経常支出にかかる業務管理及び水道料金の徴収 予算額 2,003,403 千円	・令和6年度を取組を継続して実施 計画額 1,975,000 千円		・令和7年度を取組を継続して実施 計画額 1,975,000 千円											

事業名	(2) 水道事業 (水道管の耐震化)	担当課	水道施設課												
事業の概要・目的	災害に強い水道管を整備するため、救急病院や避難所等の重要給水施設へ供給する水道管の耐震化を計画的に進める。														
評価指標	水道管の耐震化率 (%)	方向性	↗	現状値	31.6 (実績)	R3	-	R4	-	R5	33.7	R6	34.6	R7	35.4
					32.2	33.0	33.4								
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)											
	・配水管布設替工事 ・水管橋架替工事 予算額 532,320 千円	・令和6年度を取組を継続して実施 計画額 330,000 千円		・令和7年度を取組を継続して実施 計画額 330,000 千円											

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-2 上下水道の整備



施策②【下水道の整備と維持管理】

市街化区域内の公共下水道未整備地域は、引き続き計画的に整備を進めます。
 既存の下水道施設は適切に維持管理をするとともに、将来にわたり持続可能で安定した事業運営を目指します。

指標	経常収支比率 (%)【下水道】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	102.0 (実績)	104.7	100以上	100以上	100以上	100以上
指標	公共下水道面積普及率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	90.9 (実績)	91.5	91.4	91.6	92.3	92.5

事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課
	(1)	下水道事業	継続	企業
(2)	下水道事業（管渠）維持管理	継続	企業	下水道施設課
(3)	下水道事業（汚水）整備（第5・6・7負担区）	継続	企業	下水道施設課

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 5 健全な公営企業経営

【説明】 高度経済成長期以後に整備された管路等の施設の更新を適切に実施するため、アセットマネジメント等により、健全な企業経営を進めます。

事業名	(1) 下水道事業	担当課	上下水道経営課
事業の概要・目的	将来にわたり公共用水域の水質保全を図るため、持続可能で安定した下水道事業運営を行う。		
評価指標	経常収支比率 (%) (下水道)	方向性	現状値 R3 R4 R5 R6 R7
		→	102.0 (実績) 104.7 100以上 100以上 100以上
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)
	・下水道整備に伴う水洗化の促進及び下水道使用料の徴収 予算額 2,440,935千円	・令和6年度の取組を継続して実施 計画額 2,570,000千円	・令和7年度の取組を継続して実施 計画額 2,570,000千円

事業名	(2) 下水道事業（管渠）維持管理	担当課	下水道施設課
事業の概要・目的	下水道マンホール鉄蓋の破損・開放等による事故を防止するため、劣化等により危険と判断される鉄蓋の更新を行う。		
評価指標	マンホール鉄蓋更新 (組)	方向性	現状値 R3 R4 R5 R6 R7
		↗	0 (実績) 22 31 23 50 50
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)
	・点検等により、早急に更新を必要があると判断された鉄蓋を優先的に更新 予算額 11,000千円	・令和6年度の取組を継続して実施 計画額 11,000千円	・点検による緊急度判定を基に、計画的に鉄蓋を更新 計画額 110,000千円

事業名	(3) 下水道事業（污水）整備（第5・6・7負担区）		担当課	下水道施設課				
事業の概要・目的	公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、下水道未普及の市街化区域において公共下水道（污水管）の整備を行う。							
評価指標	公共下水道（污水管）整備率（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	22.3 (実績)	25.3	-	27.1	38.4	50.6
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・污水管渠築造工事： 4,059 m		・污水管渠築造工事： 5,053 m			・污水管渠築造工事： 5,841 m		
	予算額	695,090千円	計画額	548,632千円	計画額	582,898千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-2 上下水道の整備



施策③【合併処理浄化槽への転換の促進】

公共下水道の整備が予定されていない地域では、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に対する補助制度を継続し、早期の転換を促すことで水質や生活環境の改善に取り組みます。

指標	汚水処理人口普及率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	97.8 (実績)	98.7	98.8	98.8	98.8	98.8
			(実績)	98.1	98.1	未定		
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 浄化槽設置整備事業	継続	一般		下水道施設課 (環境センター)				

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、計画的な改修・修繕を実施し、水質や生活環境の改善に取り組みます。

事業名	(1) 浄化槽設置整備事業	担当課	下水道施設課 (環境センター)					
事業の概要・目的	公衆衛生の向上及び河川等の水質や生活環境の改善を図ることを目的として、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に対する設置費等の補助及び合併処理浄化槽に対する適正な施工や維持管理の指導を行う。							
評価指標	汚水処理人口普及率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	97.8 (実績)	-	-	98.8	98.8	98.8
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・合併処理浄化槽への転換補助の実施 ・合併処理浄化槽の維持管理に関する講習会の実施	・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施				
	予算額 32,395千円	計画額	32,400千円	計画額	32,400千円			

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-3 河川の整備



施策①【河川の計画的な整備による雨水対策】

準用河川新江川は、計画的に改修を進めます。「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」では、関係機関との連携を強化し、堤防や遊水地の整備などを促進します。一級河川は未改修区間の早期整備を促進し、水害対策につなげます。

指標	準用河川新江川改修率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	39.0	42.0	55.4	66.5	83.6	100
		(実績)	39.0	50.6	55.0			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 準用河川改修事業	継続	一般	河川課

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、計画的な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 準用河川改修事業	担当課	河川課					
事業の概要・目的	和泉町などの既成市街地の排水先となる準用河川新江川について、橋梁、農業施設等の関係機関と協議を行いながら、計画的に改修を進める。							
評価指標	準用河川新江川改修率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	39.0	-	-	66.5	83.6	100
		(実績)	39.0	50.6	55.0			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・河道ほか工事 (第1期) ・河道工事 (第2期) ・6号橋 (下部) 工事 ・用水路伏越工事 ・移設補償(水道、東電、NTT)	・6号橋 (上部) 工事 ・河道ほか工事		・河川生態系調査 ・河川境界杭設置 ・河川台帳整備				
	予算額 486,310 千円	計画額 234,600 千円	計画額 15,000 千円					

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-3 河川の整備



施策②【河川、水路、池沼の適正な維持管理】

老朽化が進む施設の修繕や利用形態が変化した施設の改修、廃止により、適正な維持管理を進めます。

指標	修繕、改修、廃止をした池沼の数（箇所）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1 (実績)	4	6	7	8	9
事業区分	事業名	事業区分	会計区分			担当課		
事業務	(1) 河川維持事業	継続	一般			河川課		

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、計画的な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 河川維持事業		担当課	河川課				
事業の概要・目的	河川、水路及び池沼について、老朽化が進む施設の修繕や利用形態が変化した施設の改修、廃止により、適正な維持管理を進める。							
評価指標	修繕・改修・廃止をした池沼の数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1 (実績)	-	-	7	8	9
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・準用河川月中川掘削工事 ・深沢沼掘削工事 ・唐子地内排水路河床整備工事 ・準用河川新江川護岸修繕工事 ・弁天沼堤防修繕工事 		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	78,458 千円	計画額	86,750 千円	計画額	39,050 千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-3 道路と上下水道及び河川・下水道の整備

4-3-3 河川の整備



施策③【雨水浸水対策の推進】

道路側溝、水路及び公共下水道（雨水管）による雨水対策を総合的に推進し、被害の軽減に取り組みます。

指標	公共下水道（雨水管）整備延長（m）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	122	130	130	45	639	324
		(実績)	137.8	136.8	132.0			
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	河川維持事業	継続	一般		河川課		
	(2)	生活排水路整備事業	継続	一般		河川課		
	(3)	下水道事業（雨水）整備	継続	企業		下水道施設課		

行政改革の視点



視点Ⅰ 健全な財政運営の推進

推進項目3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設の適正な維持管理のため、計画的な改修・修繕を実施します。

事業名	(1) 河川維持事業	担当課	河川課					
事業の概要・目的	河川、水路、及び池沼については、老朽化が進む施設の修繕や利用形態が変化した施設の改修、廃止により、適正な維持管理を進める。							
評価指標	修繕・改修・廃止をした池沼の数	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1	-	-	7	8	9
		(実績)	3	6	8			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・準用河川月中川掘削工事 ・深沢沼掘削工事 ・唐子地内排水路河床整備工事 ・準用河川新江川護岸修繕工事 ・弁天沼堤防修繕工事 	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 78,458千円	計画額 86,750千円	計画額 39,050千円					

事業名	(2) 生活排水路整備事業		担当課	河川課				
事業の概要・目的	公共下水道（雨水）計画区域外において、必要となる排水路等を計画的に整備することにより、雨水対策を推進し、浸水被害の軽減を図る。							
評価指標	遊水地整備に係る雨水貯留池の整備	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		-	-	-	-	-	-	完了
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・高坂地内未流排水路整備工事 ・雨水貯留池用地測量(早侯・正代)		・雨水貯留池整備工事(早侯・正代)			・必要な排水路の整備		
	予算額	42,260千円	計画額	624,800千円	計画額	未定 千円		

事業名	(3) 下水道事業（雨水）整備		担当課	下水道施設課				
事業の概要・目的	道路冠水等の被害軽減を図るため、公共下水道（雨水管）の整備を行う。（新江川第一排水区：和泉町地区）							
評価指標	公共下水道（雨水管）整備延長（m）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	122	-	-	45	639	324
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	雨水管渠築造工事： 639 m		雨水管渠築造工事： 324 m			雨水管渠築造工事： 305 m		
	予算額	411,290千円	計画額	444,805千円	計画額	132,980千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-4 交通安全・防犯対策の推進

4-4-1 交通安全・防犯対策の推進



施策①【交通安全意識の啓発】

交通事故を未然に防ぐため、交通安全教育や啓発活動を実施し、交通安全意識の高揚に取り組みます。東松山交通安全協会や市民が、主体的に行う交通安全活動を支援します。

指標	交通事故発生件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	225 (実績)	300 203	295 219	290 未定	285	280
事業 事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	交通安全対策事業	継続	一般		地域支援課		
	(2)	放置自転車対策事業	継続	一般		地域支援課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 子どもの安心安全のために、市民・事業者との協働を推進し、交通安全教育や啓発活動を実施するとともに「子ども見守り隊」への支援を継続します。

事業名	(1) 交通安全対策事業		担当課	地域支援課				
事業の概要・目的	交通事故を未然に防ぐため、東松山警察署をはじめとする関係団体と連携し、交通安全教育や啓発活動を実施するとともに、市民が主体的に行う交通安全活動を支援する。							
評価指標	交通事故発生件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	225 (実績)	- 203	- 219	290 未定	285	280
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・東松山警察署など関係団体と連携した交通安全教育や啓発活動の実施 ・市民が主体的に行う交通安全活動の支援		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	6,867千円	計画額	6,867千円	計画額	6,867千円		

事業名	(2) 放置自転車対策事業		担当課	地域支援課				
事業の概要・目的	自転車等の駐車秩序を確立し、市民の良好な生活環境を確保するため、自転車等の放置の防止に関する指導や啓発を推進する。							
評価指標	放置自転車の撤去台数 (台)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	92 (実績)	- 120	- 114	110 未定	105	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・自転車等放置禁止区域の放置自転車等への警告札貼り、撤去等 ・撤去自転車の管理、引渡し		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	4,426千円	計画額	4,426千円	計画額	4,426千円		

4 生活基盤 ～快適に暮らせる 安全のまち～

4-4 交通安全・防犯対策の推進

4-4-1 交通安全・防犯対策の推進



施策②【防犯設備の整備と防犯意識が高いまちづくり】

自治会からの申請に基づき防犯上必要な場所に防犯灯を設置します。防犯対策についての啓発活動を実施するとともに、東松山地区防犯協会や市民が主体的に行う防犯活動を支援します。

指標	犯罪発生件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	690 (実績)	720	710	700	690	680
			(実績)	554	559	未定		
事務事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	消費生活対策事業	継続	一般		人権市民相談課		
	(2)	防犯事業	継続	一般		地域支援課		
	(3)	防犯灯事業	継続	一般		地域支援課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 地域住民の防犯及び交通安全確保のため、市民・関係団体との協働を推進し、防犯灯の設置や市民の自主的な防犯活動の支援を継続し、防犯のまちづくりを推進します。

事業名	(1) 消費生活対策事業	担当課	人権市民相談課					
事業の概要・目的	商品やサービスの契約で消費者と事業者間の消費生活に関するトラブルなどについて、消費生活相談員が事業者との自主交渉の方法や具体的な解決策などについて助言を行い、消費者被害を未然に防止する。							
評価指標	東松山市消費生活センター相談件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
	(埼玉県消費生活支援センター熊谷支所を案内する件数の減少)	↗	559 (実績)	-	-	480	520	520
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙等で周知・啓発 ・消費者安全確保地域協議会 (あんしん見守りネットワーク) の開催 ・協定締結自治体との意見交換 		<ul style="list-style-type: none"> ・新ネットワークシステムへの更新 ・広報紙等で周知・啓発 ・消費者安全確保地域協議会 (あんしん見守りネットワーク) の開催 ・協定締結自治体との意見交換 			<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙等で周知・啓発 ・消費者安全確保地域協議会 (あんしん見守りネットワーク) の開催 ・協定締結自治体との意見交換 		
	予算額	5,254千円	計画額	7,500千円		計画額	7,000千円	

事業名	(2) 防犯事業				担当課	地域支援課		
事業の概要・目的	防犯のまちづくりを推進するため、東松山警察署をはじめとする関係団体と連携し、防犯に対する意識の啓発を図るとともに、市民の自主的な防犯活動を支援する。							
評価指標	犯罪発生件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↘	690 (実績)	-	-	700	690	680
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・東松山警察署など関係団体と連携した防犯に対する意識啓発の実施 ・市民の自主的な防犯活動への支援		・令和6年度の実績を継続して実施			・令和7年度の実績を継続して実施		
	予算額	4,066千円	計画額	4,066千円		計画額	4,066千円	

事業名	(3) 防犯灯事業				担当課	地域支援課		
事業の概要・目的	地域住民の防犯及び交通安全確保のため、自治会からの申請に基づき、防犯上必要な場所に防犯灯を設置する。							
評価指標	自治会からの設置要望に対する設置割合（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	100 (実績)	-	-	100	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）			令和8年度（予定）		
	・自治会からの要望に基づく防犯灯の新規設置、故障した防犯灯の修繕 ・防犯灯の維持費に対する自治会への補助金交付		・令和6年度の実績を継続して実施			・令和7年度の実績を継続して実施		
	予算額	9,950千円	計画額	9,950千円		計画額	9,950千円	

まちづくりの柱5(活性化の分野) 元気で活力のある にぎわいのまち

農業・商業・工業の振興を図るとともに、積極的に企業誘致を推進することで、元気で活力あるまちを目指します。また、市内に点在する観光資源の有機的な活用を進め、多くの人が市外から訪れるにぎわいのまちを目指します。



5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-1 農業の振興

5-1-1 農業の振興



施策①【農業生産基盤の整備】

農地中間管理事業の活用等により、農地の集積・集約化を促進し、生産規模の拡大に取り組みます。併せて農業水利施設等の適正な維持管理を推進し、農業の生産性を向上させます。

指標	担い手への農地利用権設定面積 (ha)【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	206	226	248	272	299	328
		(実績)	265	283	274			
事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
(1)	農業公社支援事業	継続	一般	農政課				
(2)	土地改良事業	継続	一般	農政課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 農業の生産性を向上させるために、市民・事業者との協働により担い手への農地の集積・集約化に取り組みます。

事業名	(1) 農業公社支援事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	農地中間管理事業を推進し、農地の集積・集約化に取り組む。							
評価指標	新規利用権設定面積 (ha)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	20.9	-	-	15	15	15
		(実績)	16.4	39.1	19.5			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・農地中間管理事業の推進 ・担い手育成、支援 ・農業機械有効利用 ・農作業受託 ・地域農産物育成	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 33,700千円	計画額 33,700千円	計画額 33,700千円					

事業名	(2) 土地改良事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	狭小農地の畦畔を撤去し大区画化を推進することで農作業の効率化を図り、農地の集積・集約化を推進する。							
評価指標	農地耕作条件改善事業実施面積 (ha)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	9.2	-	-	12.1	-	20
		(実績)	-	15.3	11.5			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・農業用水利施設維持管理への支援 ・農地保全活動への支援 ・農地耕作条件改善事業の支援	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 65,444千円	計画額 65,444千円	計画額 65,444千円					

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-1 農業の振興

5-1-1 農業の振興



施策②【農業の担い手の育成・確保】

就農希望者からの相談機会を広く設け、新規就農者の確保に取り組みます。農業塾や農林公園における農業研修を実施し、担い手の育成を進めます。水稲農家の規模拡大や法人化を支援し、水田農業の担い手育成・確保に取り組みます。

指標	青年農業者新規就農者数（人）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	13 (実績)	14	15	16	17	18
事務事業	事業名	事業区分	会計区分			担当課		
	(1) 農林公園管理運営事業	継続	一般			農政課		
	(2) 農業公社支援事業	継続	一般			農政課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 民間のノウハウを活用した農業研修等の実施を通して、担い手の育成・確保に取り組みます。

事業名	(1) 農林公園管理運営事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	イチゴ担い手育成研修においては研修生を毎年2名以上採用し、年間1,000時間以上の研修を実施する。また、休日を利用して農林公園研修圃場にて市内での就農を目指す者を対象に露地野菜栽培研修を実施する。							
評価指標	農業研修生数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	8 (実績)	-	-	7	7	7
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> 農産物の栽培管理、収穫体験 担い手育成研修 加工品の製造、販売 市内農産物を活用した飲食の提供 		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	73,822千円	計画額	73,822千円	計画額	73,822千円		

事業名	(2) 農業公社支援事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	農業塾（野菜コース・梨コース）を実施し、担い手の育成を進める。							
評価指標	農業塾研修生数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	15 (実績)	-	-	13	13	13
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> 農地中間管理事業の推進 担い手育成、支援 農業機械有効利用 農作業受託 地域農産物育成 		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	33,700千円	計画額	33,700千円	計画額	33,700千円		

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-1 農業の振興

5-1-1 農業の振興



施策③【農畜産物のブランド化と収益性の高い農業の実現】

梨と栗の産地継続に向けた取り組みを実施します。戦略作物の栽培と安定した出荷体制づくりを支援し、収益性の高い農業を実現していきます。加工品の開発及び販売により、農業者の経営力が向上するよう支援します。

指標	戦略作物栽培面積 (ha)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	4.63 (実績)	5.09	5.59	6.14	6.75	7.42
			(実績)	5.20	5.65	5.70		

事務事業	事業名		事業区分	会計区分	担当課
	(1)	農林業振興事業	継続	一般	農政課
	(2)	農業公社支援事業	継続	一般	農政課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 市民ニーズを的確に把握し、事業者等と連携した特産品の開発やPRなどを推進します。

事業名	(1) 農林業振興事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	市農業公社、県、JA埼玉中央、JA全農さいたま等と連携し、白いトウモロコシ等の戦略作物の市場出荷や契約栽培による安定した出荷体制を支援し、収益性の高い農業を実現する。							
評価指標	戦略作物研究会会員数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	16 (実績)	-	-	17	18	19
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	農業者及び農業者団体への支援 新規就農者への支援 農業関連イベントの実施 TABETEレスキュー直売所運営支援		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	12,965千円	計画額	12,965千円	計画額	12,965千円		

事業名	(2) 農業公社支援事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	市内農畜産物を使用した加工品の開発及び販売により、農業者の経営力が向上するよう支援する。							
評価指標	東松山市農畜産物加工品数 (品) 【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	20 (実績)	-	-	25	26	27
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・農地中間管理事業の推進 ・担い手育成・支援 ・農業機械有効利用 ・農作業受託 ・地域農産物育成		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	33,700千円	計画額	33,700千円	計画額	33,700千円		

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-1 農業の振興

5-1-1 農業の振興



施策④【地産地消の推進と関連産業の活性化】

東松山農産物直売所の充実により地産地消を推進するとともに、加工品や土産物などの生産販売に関する取組を支援します。農林公園では、誘客施設としての機能も高め、地域の活性化につなげます。

指標	東松山農産物直売所の売上額（千万円）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	61 (実績)	66	67	68	69	70
事務事業	事業名	事業区分	会計区分			担当課		
	(1) 農林業振興事業	継続	一般			農政課		
	(2) 農業公社支援事業	継続	一般			農政課		
	(3) 農林公園管理運営事業	継続	一般			農政課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり
推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 市民ニーズを的確に把握し、事業者との連携により特産品の開発等により地産地消を推進します。

事業名	(1) 農林業振興事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	直売所で売れ残った農産物を都心で再販売するTABETEレスキュー直売所の運営を支援し、市内農産物を知ってもらう機会を創出するとともに、食品ロスの削減を図る。							
評価指標	TABETEレスキュー直売所食品ロス削減量 (t)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	0.4 (実績)	-	-	23	23	23
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・農業者及び農業者団体への営農支援 ・新規就農者への支援 ・農業関連イベントの実施 ・TABETEレスキュー直売所運営支援	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 12,965千円	計画額 12,965千円	計画額 12,965千円	計画額 12,965千円				

事業名	(2) 農業公社支援事業		担当課	農政課				
事業の概要・目的	市内農畜産物の加工品を開発し農産物直売所で販売することで、農産物直売所への集客を図るとともに地産地消を推進する。							
評価指標	東松山市農畜産物加工品数 (品) 【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	20 (実績)	-	-	25	26	27
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・農地中間管理事業の推進 ・担い手育成、支援 ・農業機械有効利用 ・農作業受託 ・地域農産物育成	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 33,700千円	計画額 33,700千円	計画額 33,700千円	計画額 33,700千円				

事業名	(3) 農林公園管理運営事業				担当課	農政課		
事業の概要・目的	イチゴの摘み取り体験、季節に応じた収穫体験等のイベントの開催や市内農産物を使用したフードメニューの提供などにより地産地消を推進するとともに、誘客施設としての機能も高め地域の活性化に繋げる。							
評価指標	イチゴの摘み取り体験者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	6,189 (実績)	- 12,533	- 11,778	12,000 4,406	12,000	12,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）			令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の栽培管理、収穫体験 ・担い手育成研修 ・加工品の製造、販売 ・市内農産物を活用した飲食の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度を取組を継続して実施 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度を取組を継続して実施 			
	予算額 73,822千円	計画額 73,822千円	計画額 73,822千円					

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-2 商業の活性化

5-2-1 商業の振興



施策①【商店街活性化の促進】

「東松山タウン情報」を活用し、商店街の活性化に向けた事業を推進します。「商店街空き店舗対策事業補助金」のより一層の周知に取り組み、空き店舗の活用を進めることで中心市街地のにぎわいの創出につなげます。

指標	空き店舗活用件数（件）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	21 (実績)	25 26	27 28	29 32	31	33
事業業務	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 商店街活性化事業	継続	一般	商工観光課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり
推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 商工会や地域の商店会との連携強化により、民間の活力やノウハウを活用し、商店街の活性化を図ります。

事業名	(1) 商店街活性化事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	商店会等が実施する事業や施設管理への支援を行うとともに、商店街空き店舗対策事業補助金の活用を促進することで、商店街の活性化を図る。							
評価指標	空き店舗活用件数（件）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	21 (実績)	- 26	- 28	29 32	31	33
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	<ul style="list-style-type: none"> 商店街活性化推進事業補助金活用促進 商店街空き店舗対策事業補助金活用促進 商店街等の共同施設等整備事業補助金活用促進 	令和6年度の取組を継続して実施		令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 11,203千円	計画額	11,900千円	計画額	11,900千円			

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-2 商業の活性化

5-2-1 商業の振興



施策②【商工業者への支援】

本市の産業技術、特産品、農産物を広くPRすることで地域産業の発展と市内生産物に対する理解を深めるとともに、地域ブランド認定品の市外への認知度向上及び市内産業の振興と地域経済の活性化を目指し、地域ブランド認定制度を運用します。

指標	「ひがしまつやまプライド」認定数（件）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	5 (実績)	11 17	14 24	17 35	20	23
事業名		事業区分		会計区分		担当課		
事業業務	(1) 商工業振興事業	継続		一般		商工観光課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】商工会、観光協会、地域の事業者との連携により、民間の活力やノウハウを活用し商工業の振興を図ります。

事業名	(1) 商工業振興事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	商工会や地域の事業者等と連携し、産業祭や地域ブランド認定制度を通じて市内産業を広くPRすることで市内産業の振興と地域経済の活性化を図る。							
評価指標	「ひがしまつやまプライド」認定数（件）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	5 (実績)	- 17	- 24	17 35	20	23
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・「ひがしまつやまプライド」認定品充実・PR ・産業祭の開催 ・がんばる中小企業等応援補助金活用促進	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額	28,347千円	計画額	28,400千円	計画額	28,400千円		

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-2 商業の活性化

5-2-1 商業の振興



施策③【経営基盤安定化への支援】

商工会と連携して策定する「経営発達支援計画」や「事業継続力強化支援計画」に基づき、商工会への支援を通じて、中小企業がより安定的に事業を継続できるような取組を推進します。

指標	経営革新計画策定企業数（社）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	22	20	20	20	20	20
		(実績)	27	31	31			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 商工業振興事業	継続	一般	商工観光課

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 1 地域経済循環の推進

【説明】 商工会と連携して企業の経営力向上を支援することで、地域経済の活性化を図ります。

事業名	(1) 商工業振興事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	商工会と連携し、「経営革新計画」策定を要件とするがんばる中小企業等応援補助制度の活用を促進することで、市内中小企業の経営基盤の安定化につなげる。							
評価指標	経営革新計画策定企業数（社）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	22	-	-	20	20	20
		(実績)	27	31	31			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・「ひがしまつやまプライド」認定品充実・PR ・産業祭の開催 ・がんばる中小企業等応援補助金活用促進	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 28,347千円	計画額 28,400千円	計画額	28,400千円				

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-3 産業振興と就労支援の充実

5-3-1 産業振興と就労支援の充実



施策①【強みを生かした企業誘致の推進】

土地利用の推進や、利便性の高い交通網を生かした企業誘致に取り組みます。既存企業への支援も継続し、地域内産業の更なる活性化を目指します。

指標	がんばる企業応援条例による支援企業数(社)【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	18 (実績)	22	24	26	28	30
事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) がんばる企業応援事業	継続	一般	政策推進課				

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 1 地域経済循環の推進

【説明】 新たな企業誘致を進めるとともに既存企業や創業に対する支援により、地域経済の活性化を図ります。

事業名	(1) がんばる企業応援事業	担当課	政策推進課					
事業の概要・目的	事業の用に供するための投下固定資産額が4,000万円以上となる事業所の新設、拡張又は設備投資を行った企業に対し、当該資産に係る固定資産税・都市計画税相当額を奨励金として交付することで、企業誘致や設備投資を促進し、地方創生の推進を図る。							
評価指標	がんばる企業応援条例による支援企業数【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	18 (実績)	-	-	26	28	30
年度別計画(主な取組)	令和6年度	令和7年度(予定)		令和8年度(予定)				
	・条例運用	・令和6年度の取組を継続 ・運用状況に応じた見直し ・交付2年目企業3社+新規2社で試算。		・令和7年度の見直し結果により対応				
	予算額 14,028千円	計画額 22,314千円	計画額	未定				

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-3 産業振興と就労支援の充実

5-3-1 産業振興と就労支援の充実



施策②【既存企業への支援の充実】

新たな事業の創出及び経営戦略に積極的に挑戦する中小企業者を応援することにより、企業の経営を向上させ、地域産業の活力ある発展につながるよう支援します。

指標	がんばる中小企業等応援補助金活用事業者数（社） 【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	7	9	11	13	15
			9	16	25			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 商工業振興事業	継続	一般	商工観光課

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 1 地域経済循環の推進

【説明】 商工会と連携して企業の経営力向上を支援することで、地域経済の活性化を図ります。

事業名	(1) 商工業振興事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	商工会と連携し、「経営革新計画」策定を要件とするがんばる中小企業等応援補助制度の活用を促進することで、市内中小企業の経営基盤の安定化につなげる。							
評価指標	がんばる中小企業等応援補助金活用事業者数（社）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	-	-	11	13	15
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・「ひがしまつやまプライド」認定品充実・PR ・産業祭の開催 ・がんばる中小企業等応援補助金活用促進	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 28,347千円	計画額 28,400千円	計画額	28,400千円				

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-3 産業振興と就労支援の充実

5-3-1 産業振興と就労支援の充実



施策③【創業に対する支援の充実】

創業を検討している人にチャレンジの場を提供するとともに、多様な働き方に対応した創業支援センターの利用拡大を目指し、新たな企業の誕生や雇用を創出させることで地域経済の活性化を促します。

指標	創業支援センター共同事務室利用者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	972 (実績)	1,200 1,124	1,300 1,279	1,400 876	1,500	1,500

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 創業支援センター事業	新規	一般	商工観光課

行政改革の視点

視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 1 地域経済循環の推進

【説明】 新たな企業誘致を進めるとともに既存企業や創業に対する支援により、地域経済の活性化を図ります。

事業名	(1) 創業支援センター事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	創業を検討している方への支援のため、事務室等を提供するとともに、相談・助言を行う。							
評価指標	創業支援センター共同事務室利用者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	972 (実績)	- 1,124	- 1,279	1,400 876	1,500	1,500
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・創業や経営に関する相談事業		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	15,524千円	計画額	16,000千円	計画額	16,000千円		

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-3 産業振興と就労支援の充実

5-3-1 産業振興と就労支援の充実



施策④【勤労者・就労支援の充実】

地域内就労を促進し、地域内循環型経済の構築に取り組みます。元気なシニア世代と企業とのマッチングに取り組み、シニア世代のいきがい創出や収入確保、企業の労働力確保や技術力の継承を促進します。

指標	説明会からの就業予定者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	28 (実績)	34	37	40	43	46
事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
業務	(1) 雇用対策事業	継続	一般	商工観光課				

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 1 地域経済循環の推進

【説明】 地域内企業やハローワークと連携し地域内の就労を促進することで、地域経済の発展を図ります。

事業名	(1) 雇用対策事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	地域内就労を促進するため、県やハローワークと連携しながら、就転の支援や採用の確保に取り組む。							
評価指標	説明会からの就業予定者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	28 (実績)	-	-	40	43	46
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・合同就職説明会の開催	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 2,363千円	計画額 2,400千円	計画額 2,400千円					

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-4 観光の振興

5-4-1 観光の振興



施策①【地域資源を活用する】

市内観光の魅力を高めるための取組、旅行関連事業者と連携して人を呼び込むための取組を推進します。特産品の発掘やPR強化に取り組むことで、本市の認知度向上、地域経済の活性化を目指します。

指標	「ひがしまつやまプライド」認定数（件）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	5	11	14	17	20	23
		(実績)	17	24	35			

事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課
	(1)	商工業振興事業	継続	一般
(2)	観光活性化事業	継続	一般	商工観光課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】観光協会や商工会、鉄道事業者等と連携し、市の魅力を市内外に広く発信し、観光客の誘客を推進します。

事業名	(1) 商工業振興事業	担当課	商工観光課					
事業の概要・目的	商工会や地域の事業者等と連携し、産業祭や地域ブランド認定制度を通じて市内産業を広くPRすることで市内産業の振興と地域経済の活性化を図る。							
評価指標	「ひがしまつやまプライド」認定数（件）【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	5	-	-	17	20	23
		(実績)	17	24	35			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・「ひがしまつやまプライド」認定品充実・PR ・産業祭の開催 ・がんばる中小企業等応援補助金活用促進	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 28,347千円	計画額 28,400千円	計画額 28,400千円					

事業名	(2) 観光活性化事業	担当課	商工観光課					
事業の概要・目的	観光客の増加を図るため、観光の拠点となる施設の魅力を高めるとともに、周辺施設との連携による回遊性を高める取組や戦略的なPRを行う。							
評価指標	観光入込客数（万人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	255	-	-	275	280	285
		(実績)	174	212	未定			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・第三次観光振興基本計画策定（令和6・7年度） ・（一社）東松山市観光協会の支援 ・東松山・比企広域観光推進協議会 ・東武東上線沿線サミット	・令和6年度の取組を継続して実施		・（一社）東松山市観光協会の支援 ・東松山・比企広域観光推進協議会 ・東武東上線沿線サミット				
	予算額 45,230千円	計画額 57,100千円	計画額 45,000千円					

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-4 観光の振興

5-4-1 観光の振興



施策②【観光資源をつなぐ】

観光客の回遊性向上に向けた取組を推進します。市内及び周辺地域との連携・協働を推進し、市内を訪れるきっかけづくり、本市の観光の新たな価値の創出に取り組みます。

指標	観光入込客数 (万人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	255 (実績)	265	270	275	280	285
事業名	事業名	事業区分	会計区分		担当課			
	(1) 観光活性化事業	継続	一般		商工観光課			

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 観光協会や商工会、鉄道事業者等と連携し、市の魅力を市内外に広く発信し、観光客の誘客を推進します。

事業名	(1) 観光活性化事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	観光客の増加を図るため、観光の拠点となる施設の魅力を高めるとともに、周辺施設との連携による回遊性を高める取組や戦略的なPRを行う。							
評価指標	観光入込客数 (万人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	255 (実績)	-	-	275	280	285
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・第三次観光振興基本計画策定 (令和6・7年度) ・(一社) 東松山市観光協会の支援 ・東松山・比企広域観光推進協議会 ・東武東上線沿線サミット	・令和6年度の取組を継続して実施		・(一社) 東松山市観光協会の支援 ・東松山・比企広域観光推進協議会 ・東武東上線沿線サミット				
	予算額 45,230千円	計画額 57,100千円	計画額 45,000千円					

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-4 観光の振興

5-4-1 観光の振興



施策③【観光情報を届ける】

観光協会ホームページのリニューアル等を継続的に推進します。テーマ性や季節性に着目した観光情報やターゲットに応じた多様な媒体による観光情報の発信を行うことで、本市の観光の認知度向上、来訪者数の拡大につなげていきます。

指標	行政、観光協会が管理を行う観光パンフレットの配架場所 (件)【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	7 (実績)	14 25	18 28	22 35	26	30

事業名	事業区分	会計区分	担当課	
			(1) 観光活性化事業	継続
(2) マスコットキャラクター事業	継続	一般	商工観光課	

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】観光協会や商工会、鉄道事業者等と連携し、市の魅力を市内外に広く発信し、観光客の誘客を推進します。

事業名	(1) 観光活性化事業	担当課	商工観光課					
事業の概要・目的	観光客の増加を図るため、観光の拠点となる施設の魅力を高めるとともに、周辺施設との連携による回遊性を高める取組や戦略的なPRを行う。							
評価指標	行政、観光協会が管理を行う観光パンフレットの配架場所 (件)【累計】	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	7 (実績)	- 25	- 28	22 35	26	30
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・第三次観光振興基本計画策定 (令和6・7年度) ・(一社) 東松山市観光協会の支援 ・東松山・比企広域観光推進協議会 ・東武東上線沿線サミット	・令和6年度の取組を継続して実施		・(一社) 東松山市観光協会の支援 ・東松山・比企広域観光推進協議会 ・東武東上線沿線サミット				
	予算額 45,230千円	計画額 57,100千円	計画額 45,000千円					

事業名	(2) マスコットキャラクター事業	担当課	商工観光課					
事業の概要・目的	市の魅力を発信するため、市のマスコットキャラクター「まっくん・あゆみん」が市内外のイベントに出演する。							
評価指標	「まっくん・あゆみん」のイベント参加回数 (回)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	0 (実績)	- 6	- 10	10 12	11	12
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・各イベントにマスコットキャラクターが出演してPR	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 1,190千円	計画額 505千円	計画額 505千円					

5 活性化 ～元気で活力のある にぎわいのまち～

5-4 観光の振興

5-4-1 観光の振興



施策④【地元観光を楽しむ】

市民にも本市の魅力や良さを積極的に発信するとともに、市民が感じる良さを収集・発信することで、市民の本市への愛着の醸成、観光への参加促進を目指します。

指標	市に愛着を感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	71.7 (実績)	-	75.0	-	80.0	-
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 観光活性化事業	継続	一般		商工観光課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 観光協会や商工会、鉄道事業者等と連携し、市の魅力を市内外に広く発信し、観光客の誘客を推進します。

事業名	(1) 観光活性化事業		担当課	商工観光課				
事業の概要・目的	観光客の増加を図るため、観光の拠点となる施設の魅力を高めるとともに、周辺施設との連携による回遊性を高める取組や戦略的なPRを行う。							
評価指標	市に愛着を感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	71.7 (実績)	-	-	-	80.0	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	<ul style="list-style-type: none"> 第三次観光振興基本計画策定 (令和6・7年度) (一社) 東松山市観光協会の支援 東松山・比企広域観光推進協議会 東武東上線沿線サミット 	令和6年度の取組を継続して実施		<ul style="list-style-type: none"> (一社) 東松山市観光協会の支援 東松山・比企広域観光推進協議会 東武東上線沿線サミット 				
	予算額	45,230千円	計画額	57,100千円	計画額	45,000千円		

まちづくりの柱6(協働の分野) 人と地域がつながる 支え合いのまち

地域活動や地域における人づくりを支援するとともに、地域の特徴を生かしたまちづくりを推進し、人と地域がつながる支え合いのまちを目指します。また、複雑化・専門化する行政需要に適切に対応するため、効率的な自治体経営を進めるまちを目指します。



6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-1 協働によるまちづくりの推進

6-1-1 市民参加の促進



施策①【自治会やハートピアまちづくり協議会を中心とする各地区による地域活動の推進】

自治会やハートピアまちづくり協議会が行う様々な活動を支援するとともに、相互に連携した取組を進めることにより、安心、安全で魅力と活気に満ちた地域の実現を目指します。

指標	地域活動へ参加している市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	41.0 (実績)	-	43.0	-	45.0	-
事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) コミュニティ活動推進事業	継続	一般	地域支援課				
	(2) 市民活動支援事業	継続	一般	地域支援課				

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

地域における課題の解決や魅力向上につながる活動を支援し、それぞれの目指すべき地区の姿を実現するため、各地区市民活動センターを拠点として、ハートピアまちづくり協議会の連携を更に深めます。

事業名	(1) コミュニティ活動推進事業	担当課	地域支援課					
事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 自治会やハートピアまちづくり協議会など各種団体が行う地域活動を支援する。 地域住民の交流の場及び活動拠点として、自治会が所有する集会施設の整備に対する補助を行うことで、コミュニティ活動の向上と地域住民の福祉増進を図る。 「花いっぱい」の活動を通じて、人と人とのつながりや交流を深め、地域の環境を美しく整えることで、住民の心を豊かに育み、地域への愛着心を養う。 							
評価指標	市に愛着を感じる市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	71.7 (実績)	-	-	-	80.0	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	<ul style="list-style-type: none"> 花壇設備設置 種・ハーブ苗の配布 自治振興助成金の交付 自治会集会所等施設修繕への補助 ハートピアまちづくり協議会への補助金交付 	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 93,314千円	計画額 93,314千円	計画額 93,314千円	計画額 93,314千円				

事業名	(2) 市民活動支援事業	担当課	地域支援課					
事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体等が行う地域貢献活動や、地域における課題の解決に取り組む活動、地域の魅力の向上につながる活動を支援する。 							
評価指標	フラワーサポーターの登録者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	63 (実績)	-	-	95	110	120
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	<ul style="list-style-type: none"> フラワーサポーター活動の充実 まちづくりサポート事業への補助 	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 632千円	計画額 632千円	計画額 632千円	計画額 632千円				

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-1 協働によるまちづくりの推進

6-1-1 市民参加の促進



施策②【災害や感染症を踏まえた地域活動の継承と発展】

災害や感染症による地域活動の減退を防ぐため、幅広く市民が地域活動に参加できる機会を設け、地域活動の継承と発展に向けて支援を行います。

指標	地域活動へ参加している市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	41.0 (実績)	-	43.0	-	45.0	-
事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 地域活動推進事業	継続	一般	地域支援課				
	(2) 学級・講座開催事業	継続	一般	地域支援課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】

ハートピアまちづくり協議会が開催する事業や、各市民活動センターにおいて主催する学級・講座を通じて、市民参加による地域活動の継承と発展に取り組みます。

事業名	(1) 地域活動推進事業		担当課	地域支援課				
事業の概要・目的	各市民活動センターに地域活動推進員を配置し、市民活動センターを拠点としてハートピアまちづくり協議会の各種事業を推進することで、市民が地域活動に参加できる機会を増やすことを目的とする。							
評価指標	月例市民ウォーキングの年間参加者数 (人) (各市民活動センター合計)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	7,281 (実績)	-	-	7,600	7,676	7,752
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・地域の特色を活かしたハートピアまちづくり協議会事業の実施	・令和6年度 of 取組を継続して実施		・令和7年度 of 取組を継続して実施				
	予算額 12,417千円	計画額 12,417千円	計画額 12,417千円					

事業名	(2) 学級・講座開催事業		担当課	地域支援課				
事業の概要・目的	多くの世代が共に学び、楽しむことができる学級・講座を各市民活動センターにおいて開催し、市民が受講した内容をそれぞれの地域活動において活用することで、地域活動の継承と発展を支援する。							
評価指標	学級・講座の新規参加者数累計 (人) (各市民活動センター合計)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	215 (実績)	-	-	215	385	555
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・各市民活動センターにて学級・講座を開催	・令和6年度 of 取組を継続して実施		・令和7年度 of 取組を継続して実施				
	予算額 217千円	計画額 217千円	計画額 217千円					

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-2 人権・平和意識の高揚

6-2-1 人権意識の高揚



施策①【人権意識の向上】

正しい理解と認識を深めるとともに、人権意識を高めるための研修会、各種媒体等を通じて意識啓発を推進します。相談窓口の周知や相談しやすい体制づくりに取り組むとともに、協力体制の充実に取り組みます。

指標	人権啓発事業に参加して人権問題についての関心や理解が深まったと思う人の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	89.2	89.0	89.0	89.5	89.5	90.0
		(実績)	92.3	95.6	96.6			
事業名	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	人権施策推進事業	継続	一般		人権市民相談課		
	(2)	人権擁護・更生保護事業	継続	一般		人権市民相談課		

行政改革の視点

視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

職場における男女共同参画の実現のため、ワーク・ライフ・バランスや、女性の活躍を推進するための研修会等を実施し、職員の意識改革と人材の育成を図ります。

事業名	(1) 人権施策推進事業		担当課	人権市民相談課				
事業の概要・目的	様々な人権問題について、一人一人が人権を尊重し、正しい理解と認識を深めるとともに、人権意識を高めるための研修会、各種媒体等を通じて意識啓発を推進する。							
評価指標	人権啓発事業に参加して人権問題についての関心や理解が深まったと思う人の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	89.2	-	-	89.5	89.5	90.0
		(実績)	92.3	95.6	96.6			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・講演会等の開催 ・人権問題についての周知・啓発		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	2,279千円	計画額	3,000千円		計画額	3,000千円	

事業名	(2) 人権擁護・更生保護事業		担当課	人権市民相談課				
事業の概要・目的	犯罪や非行をした人を社会の中で適切に処遇し、地域社会の理解・協力を得て、自立し改善更生することを助ける。							
評価指標	人権相談の件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	0	-	-	6	6	6
		(実績)	3	4	5			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・社会を明るくする運動 ・犯罪被害者等支援 ・人権相談 (特設含む)		・令和6年度を取組を継続して実施			・令和7年度を取組を継続して実施		
	予算額	1,163千円	計画額	1,200千円		計画額	1,200千円	

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-2 人権・平和意識の高揚

6-2-1 人権意識の高揚



施策②【人権教育の推進】

人権を尊重した教育を計画的に推進するとともに、家庭や地域、関係機関と連携した人権教育や人権啓発活動の充実に取り組みます。インターネット上の人権侵害等の新たな人権課題にも対応する教育を推進します。

指標	人権感覚育成プログラムの活用校数（校）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	12 (実績)	14	15	16	16	16
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	人権教育事業	継続	一般		生涯学習課		
	(2)	教育指導事業	継続	一般		学校教育課		

行政改革の視点

視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

職場における男女共同参画の実現のため、ワーク・ライフ・バランスや、女性の活躍を推進するための研修会等を実施し、職員の意識改革と人材の育成を図ります。

事業名	(1) 人権教育事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	様々な人権に関する課題の解決に資するとともに、人権教育の振興を図り、もって明るい地域社会づくりに寄与する。							
評価指標	PTA指導者等人権教育研修会開催校数（校）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	1 (実績)	-	-	16	16	16
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・人権教育研修会の開催 ・集会所の管理 ・集会所活動の支援		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	11,126千円	計画額	11,400千円	計画額	11,700千円		

事業名	(2) 教育指導事業		担当課	学校教育課				
事業の概要・目的	児童生徒や保護者の豊かな心や人権感覚を育むため、参加型学習を取り入れた人権感覚育成プログラムの活用を推進する。 教員を対象とした研修会や学校における人権教育の実践的な研究を行い、指導方法の工夫・改善に取り組む。							
評価指標	人権感覚育成プログラムの活用校数（校）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	12 (実績)	-	-	16	16	16
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・人権教育の推進 ・教職員人権教育研修の実施		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	152,949千円	計画額	153,900千円	計画額	154,800千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-2 人権・平和意識の高揚

6-2-1 人権意識の高揚



施策③【男女共同参画社会の推進】

あらゆる分野における男女共同参画の意識啓発を行います。支え合いの下で豊かな生活が送れるようなワーク・ライフ・バランスの普及啓発を推進します。相談しやすい体制づくりや支援体制の充実を目指します。

指標	「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的な役割分担意識に反対する市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	36.6	-	38.0	-	40.0	-
			(実績)	-	44.0	-		

事業名	事業区分	会計区分	担当課
	(1) 男女共同参画推進事業	継続	一般
(2) 市民相談事業	継続	一般	人権市民相談課

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目7 職員の意識改革と人材育成

職場における男女共同参画の実現のため、ワーク・ライフ・バランスや、女性の活躍を推進するための研修会等を実施し、職員の意識改革と人材の育成を図ります。

事業名	(1) 男女共同参画推進事業		担当課	人権市民相談課				
事業の概要・目的	「東松山市男女共同参画推進条例」に基づき、「ひがしまつやま共生プラン」を策定し、性別による固定的な役割分担意識を解消するため、あらゆる分野における男女共同参画の意識啓発を行う。							
評価指標	「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的な役割分担意識に反対する市民の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	36.6	-	-	-	40.0	-
			(実績)	-	44.0	-		
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・男女共同参画アンケート調査 ・研修会、講座の開催 ・女性相談、DV相談	・第6次ひがしまつやま共生プラン策定 ・研修会、講座の開催 ・女性相談、DV相談		・研修会、講座の開催 ・女性相談、DV相談				
	予算額 5,105千円	計画額 1,500千円	計画額 1,200千円					

事業名	(2) 市民相談事業		担当課	人権市民相談課				
事業の概要・目的	東松山市市民相談実施要綱に基づき、市民が日常抱える問題や悩みごとに対して、解決に向けて各種相談を実施する。							
評価指標	法律相談の稼働率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	90.1	-	-	82.0	82.0	82.0
			(実績)	88.2	83.6	87.0		
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	・法律相談、司法書士相談、行政書士相談、公証相談、不動産相談、行政相談、市民相談の実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 1,630千円	計画額 1,700千円	計画額 1,700千円					

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-2 人権・平和意識の高揚

6-2-2 平和意識の高揚



施策①【平和意識の醸成】

学校や市民に幅広く「花とウォーキングのまちの平和賞」への参加を呼びかけ、応募してもらうことで、平和意識の醸成を進めます。

指標	花とウォーキングのまちの平和賞応募数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1,556 (実績)	1,600	1,650	1,700	1,750	1,800
			1,191	1,112	977			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(1) 平和都市推進事業	継続	一般	総務課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 より多くの市民に戦争の悲惨さや平和の尊さを継承するため、小・中学校や自治会等に事業を広く周知し、市民参加を促進します。

事業名	(1) 平和都市推進事業		担当課	総務課				
事業の概要・目的	「花とウォーキングのまちの平和賞」、同平和賞絵画展及びピーストレッキングの実施により、市民の平和意識の醸成を図る。							
評価指標	花とウォーキングのまちの平和賞（絵画）応募数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	78 (実績)	-	-	85	90	95
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・花とウォーキングのまちの平和賞 ・花とウォーキングのまちの平和賞絵画展 ・ピーストレッキング		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	1,200千円	計画額	1,200千円	計画額	1,200千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-2 人権・平和意識の高揚

6-2-2 平和意識の高揚



施策②【戦時体験の継承】

様々な手段により多方面にPRすることで、戦没者追悼・平和祈念式典を開催し、参列者数を維持していきます。埼玉県平和資料館との連携や資料の活用などを通じ、戦時体験等の継承に取り組みます。

指標	戦没者追悼・平和祈念式典参列者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	194 (実績)	190	190	190	190	190
事業名		事業区分	会計区分		担当課			
事業業務	(1) 戦没者追悼式事業	継続	一般		総務課			

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 より多くの市民に戦争の悲惨さや平和の尊さを継承するため、小・中学校や自治会等に事業を広く周知し、市民参加を促進します。

事業名	(1) 戦没者追悼式事業		担当課	総務課				
事業の概要・目的	戦没者追悼・平和祈念式典を開催し、戦時体験等の継承に取り組む。							
評価指標	戦没者追悼・平和祈念式典参列者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	102 (実績)	-	-	190	190	190
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・戦没者追悼・平和祈念式典	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 345千円	計画額 345千円	計画額	345千円				

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

6-3-1 生涯学習の推進



施策①【社会教育の充実と自主的な学習の推進】

様々な分野の社会教育講座を開催するとともに、きらめき出前講座等の内容を充実します。「いきいきパス・ポイント事業」の活用により、高齢者の生涯学習への参加を促進し、いきがいや地域社会とのつながりを創出します。

指標	社会教育講座参加者数の合計（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	173 (実績)	600 485	625 678	650 803	675	700
事務事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	生涯学習推進事業	継続	一般		生涯学習課		
	(2)	社会教育推進事業	継続	一般		生涯学習課		
	(3)	はたちの集い事業	継続	一般		生涯学習課		
	(4)	市民大学運営事業	継続	一般		生涯学習課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】 社会教育講座や、きらめき出前講座等、市民の多様なニーズに対応した学習機会の提供により、広く市民の参加が得られる講座を実施します。

事業名	(1) 生涯学習推進事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	いつでも、どこでも、誰でも自由に学習機会を選択して学ぶことができるように、各種メニューを用意し、出張により講座を実施する。また、きらめき市民大学の卒業生も講師となり、学習成果を市民に還元する。							
評価指標	きらめき出前講座開催回数の合計（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	22 (実績)	- 44	- 81	120 118	120	125
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・きらめき出前講座のメニュー作成 ・きらめき出前講座の開催調整		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	2,053千円	計画額	2,100千円	計画額	2,200千円		

事業名	(2) 社会教育推進事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	生活を明るく・楽しく・豊かなものにするため、地域の特色に応じたカリキュラム、体験教室、学習内容の専門性が高い講座などの社会教育講座を実施する。							
評価指標	社会教育講座参加者数の合計（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	173 (実績)	- 485	- 678	650 803	675	700
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・社会教育講座の企画・募集・開催		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	6,688千円	計画額	7,000千円	計画額	7,300千円		

事業名	(3) はたちの集い事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	大人としての門出を祝福するとともに、責任ある大人としての自覚や社会参加を促すことを目的に開催する。							
評価指標	はたちの集い参加率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	59.52 (実績)	-	-	60.00	60.00	60.00
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・はたちの集いの開催		・令和6年度 of 取組を継続して実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施		
	予算額	1,564千円	計画額	1,600千円	計画額	1,600千円		

事業名	(4) 市民大学運営事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	きらめき市民大学における1、2年生の教養及び歴史・郷土学部、国際・文化学部、くらしと健康学部の専門学部の講義について、年間約180回のカリキュラム編成を行い、実施する。							
評価指標	きらめき市民大学講義の満足度 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	- (実績)	-	-	85	85	85
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・学生満足度の高いテーマ及び講師の選定と、講師と講義内容の調整を行う。		・令和6年度 of 取組を継続して実施			・令和7年度 of 取組を継続して実施		
	予算額	5,501千円	計画額	5,600千円	計画額	5,600千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

6-3-1 生涯学習の推進



施策②【図書館の充実】

各世代のニーズに対応した資料や講座などの充実に取り組みます。施設機能の維持に計画的に取り組むとともに、民間活力の導入を含めた運営体制の見直しについて研究を進めます。

指標	1日当たりの平均貸出点数 (点)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	1,576 (実績)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
				1,775	1,686	未定		
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 図書館サービス事業	継続	一般		生涯学習課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】

社会教育講座をはじめ、きらめき出前講座、小・中学校開放講座等、市民の多様なニーズに対応した学習機会の提供により、広く市民の参加が得られる講座を実施します。

事業名	(1) 図書館サービス事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	幅広い市民ニーズを捉えた資料を収集するとともに、市民の自主的な学習を促すための講座や講演会を開催する。また、学校やボランティア等と連携しながら、第2次東松山市子どもの読書活動推進計画に基づく事業を実施する。							
評価指標	1日当りの平均貸出点数 (点)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	1,576 (実績)	-	-	2,000	2,000	2,000
			1,775	1,686	1,670			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)				
	<ul style="list-style-type: none"> 朗読会・こども向けおはなし会の開催 託児サービスの実施 図書館まつりの開催 小学生向け読書通帳の配布 ピリオバトルの開催 	令和6年度の取組を継続して実施		令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 103,448千円	計画額	125,000千円	計画額	137,000千円			

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

6-3-2 生涯スポーツの推進



施策①【日本スリーデーマーチの充実とウォーキングの推進】

日本スリーデーマーチは基本コンセプトを維持しつつ、新たな視点や取組を取り入れ魅力をさらに向上させるとともに、日本一安心して安全で快適に歩ける大会を目指します。市民がウォーキングの効能・効果を楽しむことができるような取組を充実させます。

指標	ウォーキング事業参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	6,028 (実績)	6,200	6,400	6,600	6,800	7,000
事業名	ウォーキング事業	事業区分	会計区分	担当課				
事業務	(1) ウォーキング事業	継続	一般	スポーツ課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

日本スリーデーマーチなどのウォーキング事業は、多くの団体や企業、ボランティアの協力により開催できていることから、今後もウォーキング事業を推進することで市民参加を促進し、市民満足度の向上と協働のまちづくりを推進します。

事業名	(1) ウォーキング事業		担当課	スポーツ課				
事業の概要・目的	日本最大の国際ウォーキング大会である日本スリーデーマーチの開催や各種ウォーキング事業を通じて、市民の健康増進、市民満足度の向上と協働のまちづくりを推進する。							
評価指標	ウォーキング事業参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	6,028 (実績)	-	-	6,600	6,800	7,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・日本スリーデーマーチの開催 ・ウォーキングセンター事業の実施 ・毎日一万歩運動の実施 ・親子ウォーキングの実施	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 28,459千円	計画額 28,459千円	計画額	28,459千円				

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

6-3-2 生涯スポーツの推進



施策②【スポーツを楽しむ環境づくりの推進】

スポーツ施設の適切な維持管理に取り組むとともに、中長期的な視点により施設の在り方を整理します。スポーツに関わる指導者の資質向上やスポーツ活動に対する理解を深める取組を推進します。

指標	スポーツ指導者研修会参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	104	120	140	160	180	200
		(実績)	- (中止)	82	69			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(2) スポーツ施設管理事業	継続	一般	スポーツ課

行政改革の視点

視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 10 民間の活力やノウハウの活用

【説明】 指定管理者による施設の維持管理を行うことで、民間の活力やノウハウを活用し、市民満足度の向上と協働のまちづくりを推進します。

事業名	(1) スポーツ推進事業		担当課	スポーツ課				
事業の概要・目的	市民の生涯スポーツを推進するために、スポーツに関わる指導者の資質向上やスポーツ活動に対する理解を深める取組を推進する。							
評価指標	スポーツ指導者研修会参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	104	-	-	160	180	200
		(実績)	- (中止)	82	69			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・スポーツ推進委員の活動支援 ・スポーツ団体の活動支援		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	15,345千円	計画額	15,345千円	計画額	15,345千円		

事業名	(2) スポーツ施設管理事業		担当課	スポーツ課				
事業の概要・目的	市民が安全で安心してスポーツ施設を利用できるよう、指定管理者と連携して、効率的な施設の維持管理及び運営を行う。							
評価指標	公共スポーツ施設を利用しての満足度（%）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	61	-	-	-	65	-
		(実績)	-	61	-			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・体育施設指定管理の実施		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	213,330千円	計画額	213,330千円	計画額	213,330千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

6-3-2 生涯スポーツの推進



施策③【ライフステージに応じたスポーツ活動の推進】

市民一人一人が年齢や健康状態に応じた目的や方法によりスポーツに親しみ、気軽にスポーツ活動に参加できる環境を整えます。

指標	スポーツ関連事業参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1,200 (実績)	1,200	1,250	1,300	1,350	1,400
事業名	事業区分	会計区分	担当課					
(1)	スポーツ推進事業	継続	一般	スポーツ課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 スポーツ推進委員やスポーツ団体等と連携しながらスポーツ教室、大会を開催することで、市民参加を促進し、市民満足度の向上と協働のまちづくりを推進します。

事業名	(1) スポーツ推進事業		担当課	スポーツ課				
事業の概要・目的	市民が生涯にわたって健康で心豊かに暮らすことができるよう、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進する。							
評価指標	スポーツ関連事業参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1,200 (実績)	-	-	1,300	1,350	1,400
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）	令和8年度（予定）					
	・スポーツ発見教室の開催 ・親子スポーツ教室の開催 ・グラウンド・ゴルフ大会の開催 ・駅伝競走大会の開催 など	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 15,345千円	計画額 15,345千円	計画額	15,345千円				

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-4 文化・芸術の振興

6-4-1 文化・芸術の振興



施策①【文化・芸術活動の促進】

市民が活動に参加できる機会を増やしていくとともに、子どもたちが質の高い文化芸術に接する機会、文化芸術団体の発表機会の提供や活動支援を充実させます。また、地域の資源を活用し、本市の魅力向上と地域の活性化につなげます。

指標	東松山市文化祭参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	956 (実績)	5,700	5,850	6,000	6,150	6,300
事務事業	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 文化普及推進事業	継続	一般	生涯学習課				
	(2) 市民文化センター管理事業	継続	一般	生涯学習課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 高坂彫刻プロムナードの再整備を機に、広く広報活動を展開し、市への来訪者増加を図ります。市民が身近に芸術と接することのできる機会を提供するため、文化まちづくり公社をはじめとする各種機関との連携を強化します。

事業名	(1) 文化普及推進事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	日本を代表する彫刻家である高田博厚の作品を、市民はもちろん市外の方への積極的なPRを行い、芸術への意識向上に加え、新たな観光資源としての地域の活性化を図る。							
評価指標	高田博厚企画展来場者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	575 (実績)	-	-	1,250	1,300	1,350
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・高田博厚企画展開催 ・高坂彫刻プロムナードイベント開催	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 13,531千円	計画額 14,200千円	計画額 14,900千円					

事業名	(2) 市民文化センター管理事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	芸術文化活動の拠点施設として発表機会の提供や、文化芸術に接する機会を創出し、市民の文化的向上と福祉の増進を図る。							
評価指標	市民文化センター利用者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	31,185 (実績)	-	-	137,000	137,500	138,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・市民文化センター指定管理 ・建物修繕・工事実施	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 121,419千円	計画額 127,000千円	計画額 133,000千円					

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-4 文化・芸術の振興

6-4-1 文化・芸術の振興



施策②【歴史継承の推進】

歴史的、地域的、文化的な特色に配慮し、既刊の東松山市史の続編として、昭和50年から約45年間の市の歴史を編さんします。

指標	東松山市史の編さん	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		-	-	-	-	完了	-	-
		(実績)	-	-	完了			
事業名	事業区分	会計区分	担当課					
(1) 市史編さん事業	継続	一般	生涯学習課					

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】市史の編さんにより、市の歩みを後世に伝え、郷土を思う市民意識を醸成します。

事業名	(1) 市史編さん事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	市史編さんの基本方針を策定し、資料の収集、調査を行い、市史を刊行する。 令和6年度は、完成した市史をPRするためのイベントを開催する。							
評価指標	市史刊行記念イベント参加者数(人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		-	-	-	-	-	80	-
		(実績)	-	-	-			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度(予定)	令和8年度(予定)					
	・刊行記念イベント	-	-					
	予算額 388千円	計画額 - 千円	計画額 - 千円					

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-4 文化・芸術の振興

6-4-1 文化・芸術の振興



施策③【国際交流の推進】

国際交流協会の事業を通じ、日本語学習や日本文化を習得する機会を提供し、本市で安心して暮らせるよう支援します。文化や習慣の違いや歴史などへの認識を深め、相互理解につなげていきます。

指標	国際交流協会事業への外国籍参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1,585	1,650	1,700	1,750	1,800	1,850
		(実績)	753	1,133	1,299			
事業名	事業区分	会計区分		担当課				
(1) 国際交流事業	継続	一般		総務課				

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】

外国籍市民に日本語学習や日本文化を習得する機会を提供するため、東松山市国際交流協会との連携を強化します。

事業名	(1) 国際交流事業		担当課	総務課				
事業の概要・目的	国際交流協会を支援することにより、協会事業を通じ、外国籍市民が安心して暮らせるようにする。							
評価指標	国際交流協会事業への外国籍参加者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	1,133	-	-	1,750	1,800	1,850
		(実績)	753	1,133	1,299			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・国際交流協会支援	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 2,632千円	計画額	2,632千円	計画額	2,632千円			

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-4 文化・芸術の振興

6-4-2 文化財保護



施策①【文化財の保護と継承】

記録、保存を行うための調査を進めるとともに、計画的に文化財の保護・保全を進めます。史跡の景観保全や、無形民俗文化財に関する活動、後継者の育成を支援するなど、指定文化財の適切な管理及び支援を推進します。

指標	指定文化財パトロールの実施率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	80 (実績)	80	85	90	95	100
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	文化財保存事業	継続	一般		生涯学習課		
	(2)	文化財調査事業	継続	一般		生涯学習課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】

文化財講座や民俗芸能祭の開催などを通じて、文化財に対する理解と関心を高めるとともに、広く文化財に親しむ機会を提供し、市民参加を促進し、文化財保護意識の醸成を図ります。

事業名	(1) 文化財保存事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	令和6年度策定予定の「東松山市文化財保存活用地域計画」を基本に、貴重な文化財が失われることのないよう計画的に文化財の保護・保全を図る。							
評価指標	指定文化財パトロールの実施率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	80 (実績)	-	-	90	95	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・「東松山市文化財保存地域計画」策定 ・大谷瓦窯跡ほか指定史跡等の維持管理		・大谷瓦窯跡ほか指定史跡等の維持管理		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	8,247千円	計画額	8,300千円	計画額	8,500千円		

事業名	(2) 文化財調査事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	埋蔵文化財の保存について指導を行うために、開発事業に伴う埋蔵文化財所在確認調査を実施する。そのほか、資料が持つ正確な情報の確認、または、記録を後世にとどめるため、必要に応じてさまざまな文化財の調査・記録を行う。							
評価指標	文化財調査件数 (件)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	13 (実績)	-	-	13	14	15
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)		令和8年度 (予定)			
	・埋蔵文化財所在確認調査実施 ・出土遺物保存処理委託		・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	7,325千円	計画額	8,225千円	計画額	8,400千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-4 文化・芸術の振興

6-4-2 文化財保護



施策②【文化財の啓発と活用】

指定文化財の情報を公開・発信することで、市民が貴重な文化財を知る機会を充実させます。これらの機会を通じて、地域ぐるみで貴重な文化財を保護していく体制の構築につなげます。学術的評価の高い文化財などは、効果的な活用方法を検討します。

指標	調査研究成果の公開回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	10	11	12	13	14	15
		(実績)	6	13	10			

事業名	事業区分	会計区分	担当課
(2) 埋蔵文化財センター運営事業	継続	一般	生涯学習課

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目 8 市民参加の促進

【説明】

文化財講座や民俗芸能祭の開催などを通じて、文化財に対する理解と関心を高めるとともに、広く文化財に親しむ機会を提供し、市民参加を促進し、文化財保護意識の醸成を図ります。

事業名	(1) 文化財啓発事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	文化財の情報を公開・発信し、市民が東松山市を学び、知る機会を充実させることで、地域ぐるみで貴重な文化財を保護していく体制の充実を図る。							
評価指標	調査研究成果の公開回数(回)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	10	11	12	13	14	15
		(実績)	6	13	10			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・社会教育講座やきらめき市民大学と連携した講座の実施 ・民俗芸能保存連絡協議会への支援 ・（仮）民俗芸能大会実施		・社会教育講座やきらめき市民大学と連携した講座の実施 ・民俗芸能保存連絡協議会への支援		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	3,543千円	計画額	2,500千円	計画額	2,700千円		

事業名	埋蔵文化財センター運営事業		担当課	生涯学習課				
事業の概要・目的	埋蔵文化財発掘調査出土品を収蔵・保管する施設であると同時に、文化財保護行政の拠点施設である埋蔵文化財センターの維持管理を行う。また、埋蔵文化財発掘調査の成果について整理作業を行い、東松山市の歴史の一端を明らかにするとともに、出土品の効果的な活用方法を検討する。							
評価指標	埋蔵文化財センター展示室入場者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	278	-	-	430	440	450
		(実績)	348	417	453			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・無線LANの設置 ・埋蔵文化財整理作業の実施		・埋蔵文化財整理作業の実施		・令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	16,083千円	計画額	16,100千円	計画額	16,300千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-5 健全な行財政運営

6-5-1 健全な行財政運営



施策①【健全な財政運営と効果的な予算執行】

自主財源の確保に取り組むとともに、市債への依存度抑制に取り組みます。経常的支出の抑制や事務事業の必要性や優先順位を踏まえた選択、公共施設の在り方の見直しを通じた歳出の抑制に取り組みます。

指標	経常収支比率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	94.1 (実績)	96.4	96.2	96.2	96.2	96.2
				88.4	93.2	未定		
事務事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	財政運営事業	継続	一般		財政課		
	(2)	政策推進事業	継続	一般		政策推進課		
	(3)	ふるさと納税推進事業	継続	一般		政策推進課		

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目6 効率的な組織の再編成と事務分掌

【説明】 多様化、専門化する市民ニーズや行政課題に、迅速かつ的確に対応できるよう組織・機構の適宜見直しを実施します。

事業名	(1) 財政運営事業	担当課	財政課					
事業の概要・目的	歳出の抑制や新たな財源の確保に取り組むとともに、限られた財源を効率的・効果的に活用し、健全な財政運営を図る。							
評価指標	経常収支比率	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	94.1 (実績)	96.4	96.2	96.2	96.2	96.2
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度(予定)		令和8年度(予定)				
	・自主財源の確保、経常的支出の抑制を図った予算の編成	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額 3,291	計画額	3,291	計画額	3,291			

事業名	(2) 政策推進事業				担当課	政策推進課		
事業の概要・目的	市制全般に関する提案及び事務事業等に関する業務改善の実施を広く職員に奨励することにより、職員の意識改革及び組織の活性化を図り、行政運営の効率化及び市民サービスの向上に寄与する取組を推進する。							
評価指標	職員提案制度ティアン件数（件）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	13 (実績)	-	-	8	8	8
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> 職員提案制度【ティアン】の募集および実施に向けた調整 職員提案制度【カイゼン】の募集および優秀事例の周知 市制施行70周年事業の実施 		令和6年度の取組を継続して実施		令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	1,237千円	計画額	1,237千円	計画額	1,237千円		

事業名	(3) ふるさと納税推進事業				担当課	政策推進課		
事業の概要・目的	ふるさと納税制度を活用した寄附額の増加を図り財源の確保に努めるとともに、返礼品として特産品等をPRすることにより、東松山市の認知度向上を図る。							
評価指標	ふるさと納税寄附額（千円）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	11,826 (実績)	-	-	100,000	200,000	220,000
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	<ul style="list-style-type: none"> 新規返礼品の開拓 新規ポータルサイトの追加 楽天ポータルサイトにおける広告の運用 		令和6年度の取組を継続して実施		令和7年度の取組を継続して実施			
	予算額	97,620千円	計画額	110,000千円	計画額	120,000千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-5 健全な行財政運営

6-5-1 健全な行財政運営



施策②【広報広聴の充実による情報共有】

様々な媒体を通じて、市政情報をわかりやすく発信するとともに、パブリシティを推進します。市民の意見や要望を把握、分析し、市政に反映させます。

指標	市政情報がマスコミ報道された回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	181 (実績)	189	197	205	213	221
			(実績)	147	221	127		
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	広報紙発行事業	継続	一般		広報広聴課		
	(2)	広報活動事業	継続	一般		広報広聴課		
	(3)	広聴活動事業	継続	一般		広報広聴課		

行政改革の視点



視点Ⅲ 市民満足度の向上と協働のまちづくり

推進項目9 市民・事業者と行政の協働の推進

【説明】 多様化する市政に対する市民の意識や意見を的確に把握し、市政運営の基礎資料とするため市民意識調査を実施します。

事業名	(1) 広報紙発行事業		担当課	広報広聴課				
事業の概要・目的	広報ひがしまつやまを通じて市政情報を広く市民に、わかりやすく発信する。							
評価指標	広報ひがしまつやまを読んでいると回答した人の割合 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	76.1 (実績)	-	-	-	77	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・広報ひがしまつやまの発行 ・点字広報・声の広報の発行		・令和6年度を取組を継続して実施		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	14,733 千円	計画額	15,000 千円	計画額	15,000 千円		

事業名	(2) 広報活動事業		担当課	広報広聴課				
事業の概要・目的	市ホームページ、SNS等を通じて市政情報をわかりやすく発信するとともに、報道発表等を通じてパブリシティを推進する。							
評価指標	市政情報がマスコミ報道された回数（回）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	181 (実績)	-	-	205	213	221
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度（予定）		令和8年度（予定）			
	・市ホームページの運用 ・SNSでの情報発信 ・報道発表 ・70周年記念事業等		・市ホームページの運用 ・SNSでの情報発信 ・報道発表		・令和7年度を取組を継続して実施			
	予算額	14,733 千円	計画額	8,100 千円	計画額	8,100 千円		

事業名	(3) 広聴活動事業		担当課	広報広聴課				
事業の概要・目的	2年に一度、市民意識調査を実施し、市政に対する市民の意識や意見を把握し市政運営の基礎資料とする。市長へのメールや要望書などで市民の意見や要望を把握する。							
評価指標	市民意識調査の回答率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	56.1 (実績)	-	-	-	60	-
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査の実施 市長へのメールや要望書の受付・各課調整・回答 		<ul style="list-style-type: none"> 市長へのメールや要望書の受付・各課調整・回答 市民意識調査に向けた準備 			<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査の実施 市長へのメールや要望書の受付・各課調整・回答 		
	予算額	3,827 千円	計画額	10 千円	計画額	3,900 千円		

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-5 健全な行財政運営

6-5-1 健全な行財政運営



施策③【公共施設の適正な維持管理の推進】

「東松山市公共施設等総合管理計画」に基づく施設の長寿命化策を講じるとともに、住民ニーズに応じた公共施設の機能を維持し、中長期的な視点で施設総量の適正化に取り組みます。

指標	一般会計の歳出に占める公共施設の維持管理費 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	3.9 (実績)	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
事業名	事業名	事業区分	会計区分	担当課				
	(1) 公共施設設計監理事業	継続	一般	管財課				

行政改革の視点



視点 I 健全な財政運営の推進

推進項目 3 公共施設等のアセットマネジメント

【説明】 公共施設等の更新、統廃合、長寿命化などの計画的な実施と、それに伴う財政負担の軽減、平準化に向けた「アセットマネジメント」を推進します。

事業名	(1) 公共施設設計監理事業		担当課	管財課				
事業の概要・目的	個別施設計画に基づき、施設の状況把握及び改修計画のローリングを行うとともに、施設の在り方について検討を進めることにより総量適正化に取り組む。							
評価指標	東松山市公共施設長寿命化計画の劣化調査の実施率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		→	100 (実績)	-	-	100	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度 (予定)	令和8年度 (予定)					
	・公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づく施設の維持管理	・令和6年度の取組を継続して実施	・令和7年度の取組を継続して実施					
	予算額 1,102千円	計画額 1,100千円	計画額 1,100千円					

6 協働 ～人と地域がつながる 支え合いのまち～

6-5 健全な行財政運営

6-5-1 健全な行財政運営



施策④【適材適所の人事管理と人材育成】

多様な採用方法を検討、導入し、やる気と能力のある人材の確保を進めます。人事評価制度を活用し、適切な処遇への反映と人材育成に取り組むとともに、有能な人材の積極的な登用を加速させます。

指標	一般事務職の職員採用試験申込者数（人）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	97	117	120	123	126	127
		(実績)	179	357	213			
事業	事業名		事業区分	会計区分		担当課		
	(1)	職員研修事業	継続	一般		人事課		
	(2)	職員福利厚生事業	継続	一般		人事課		
	(3)	職員労務管理事業	継続	一般		人事課		

行政改革の視点



視点Ⅱ 効率的な行政運営と組織力の向上

推進項目 6 効率的な組織の再編成と事務分掌

【説明】 多様化、専門化する市民ニーズや行政課題に、迅速かつ的確に対応できるよう組織・機構の適宜見直しを実施します。

事業名	(1) 職員研修事業	担当課	人事課					
事業の概要・目的	職員研修計画を毎年度定め、職位別の研修やテーマごとの専門研修を実施する。また、職員の自己啓発を促進するため、通信教育の受講料や関連図書の購入費、資格取得にかかる費用の一部を支援する。							
評価指標	一般研修の受講アンケートにおいて、「参考になった」と評価される割合（％）（5段階評価で4及び5）	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	81.2	-	-	90.0	90.0	90.0
		(実績)	84.9	88.5	92.8			
年度別計画 (主な取組)	令和6年度	令和7年度（予定）		令和8年度（予定）				
	・研修計画に沿った研修の実施 (計画は必要に応じて見直しを かけ、翌年度研修に活かす)	・令和6年度の取組を継続して実施		・令和7年度の取組を継続して実施				
	予算額	2,256千円	計画額	2,256千円	計画額	2,256千円		

事業名	(2) 職員福利厚生事業				担当課	人事課		
事業の概要・目的	職員が心身ともに安定して職務にあたることができるよう、職員健康診断やストレスチェックを実施する。また、メンタルヘルス不調に陥らないよう、臨床心理士や精神科医によるカウンセリングを身近に受けることのできる体制を整える。							
評価指標	職員健康診断の受診率 (%)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	99.7 (実績)	99.7	-	100	100	100
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・職員健康診断、ストレスチェック、臨床心理士等によるカウンセリングの実施		・令和6年度の実施を継続して実施			・令和7年度の実施を継続して実施		
	予算額	11,441千円	計画額	11,441千円		計画額	11,441千円	

事業名	(3) 職員労務管理事業				担当課	人事課		
事業の概要・目的	職員給与等については、漏れ・抜け・重複など誤りのないよう適切に支給処理する。迅速に諸課題の解決に取り組んでいくことのできる人材を採用できるよう、外部の試験実施機関も活用しながら計画的に採用活動を行う。							
評価指標	一般事務職の職員採用試験申込者数 (人)	方向性	現状値	R3	R4	R5	R6	R7
		↗	97 (実績)	179	-	357	213	126
年度別計画 (主な取組)	令和6年度		令和7年度 (予定)			令和8年度 (予定)		
	・公務員試験対策不要で人物重視の前期試験及び従来型の後期試験の年間2回の試験実施 ・改善した評価基準に基づく人事評価制度の適切な運用と処遇への反映		・令和6年度の実施を継続して実施			・令和7年度の実施を継続して実施		
	予算額	5,010,413千円	計画額	5,010,413千円		計画額	5,010,413千円	

第五次東松山市総合計画 3か年実施計画書
(令和6年度～令和8年度)

令和6年4月発行

〒355-8601

東松山市松葉町1-1-58

T e l 0 4 9 3 - 2 3 - 2 2 2 1 (代 表)

URL <http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/>

